

ほん むら  
本 村 遺 跡

都市計画道路(産業通り)建設事業に伴う埋蔵文化財発掘調査

(中・近世編)

平成17年3月

宇都宮市教育委員会

## 序

本遺跡は、戦前より弥生時代の遺跡として広く紹介されてきました「東河田遺跡」に相当する位置にあります。弥生時代の遺跡が非常に少ない本市において、古くより弥生土器や土製紡錘車の出土が報告される当地は、貴重な遺跡であります。

今回の調査は、都市計画道路3・3・105（産業通り）の建設に伴い実施したものです。当該道路の建設にあたり、建設予定区域は周知の埋蔵文化財宝蔵地にはなかったものの、当事業が大規模な公共事業であることに鑑み、改めて埋蔵文化財の分布調査を行いました。その結果、弥生時代の遺構を確認するとともにあらたに古墳の存在が確認され、本調査の実施にいたったものであります。

今回の本格的な調査によりまして、弥生時代後期の集落跡が確認され、古墳時代中期の円墳の埋葬施設からは、本市では発見例のきわめて少ない銅鏡を始めとする豊富な出土物を確認することができました。また、古墳に伴う大量の円筒埴輪と人物埴輪・馬型埴輪の存在や、それらを利用して周囲に造営された埴輪棺群も、当時の人々の埋葬理念や他界観を知る上で貴重な発見例となりました。さらに、調査区中央部から田川の河岸段丘にかけて、中・近世の集落跡や墓域が確認され、製鉄に関連する集落であった可能性を示す調査結果を得ることができました。

現在、都市計画道路3・3・105（産業通り）は建設が進み、開通後は市民を始め多くの方々の交通に寄与するものとなります。当市及び教育委員会といたしましては、交通の安全と利便性を図るとともに、埋もれた郷土の歴史の一端を発掘調査によって掘り起こし、宇都宮の新たな歴史の一頁として書き加えられるよう、努力を積み重ねて参ります。本報告はその一環であり、多くの市民の方々に広くご活用いただければ幸いです。

末文になりましたが、今回の調査にあたり御指導を頂きました諸先生方並びに、出土物の保存処理等に関しまして御指導、御協力をくださいました栃木県教育委員会、財団法人とちぎ生涯学習文化財団埋蔵文化財センター等の諸機関の方々に厚く御礼申し上げます。

平成17年3月

宇都宮市教育委員会

教育長 伊藤文雄

## 例 言

- 1 本書は栃木県宇都宮市川田町 1,387 番地他に所在する、本村遺跡の発掘調査の報告書である。
- 2 調査は都市計画道路（産業通り）整備事業に伴う埋蔵文化財の発掘調査として実施した。
- 3 調査は試掘調査を 1995 年 10 月 18 日～同年 10 月 27 日まで実施し、その結果を踏まえ、本調査として第 1 次調査を 1994 年 7 月 20 日～1995 年 4 月 11 日、第 2 次調査を 1996 年 7 月 17 日～1997 年 6 月 11 日、第 3 次調査を 1997 年 6 月 13 日～1998 年 3 月 30 日、第 4 次調査を 1998 年 5 月 19 日～1999 年 4 月 8 日、第 5 次調査を 2001 年 9 月 5 日～同年 10 月 3 日まで実施した。
- 4 調査は宇都宮市教育委員会が実施した。
- 5 本書の執筆並び編集は梁木誠（宇都宮市教育委員会文化課文化財保護係長）の指導のもと富川努が行い、今平利幸の助力を得た。
- 6 発掘調査から整理作業・報告書作成までの担当者は、以下の通りである。

### 平成 6 年度（第 1 次調査）

宇都宮市教育委員会教育長	藤田昌平
文化課長	横堀杉生
文化財保護係長	手塚英男
文化財保護係	富川 努
同	神野安伸

### 平成 8 年度（第 2 次調査）

宇都宮市教育委員会教育長	大塚一之
文化課長	横堀杉生
文化財保護係長	手塚英男
文化財保護係	梁木 誠
同	富川 努

### 平成 9 年度（第 3 次調査）

宇都宮市教育委員会教育長	大塚一之
文化課長	橘 晴征
文化財保護係長	手塚英男
文化財保護係	富川 努

### 平成 10 年度（第 4 次調査）

宇都宮市教育委員会教育長	大塚一之
文化課長	小野三男
文化財保護係長	手塚英男
文化財保護係	富川 努

### 平成 13 年度（第 5 次調査）

宇都宮市教育委員会教育長	高梨眞佐岐
文化課長	桜井敬朔
文化財保護係長	手塚英男
文化財保護係	富川 努

### 平成 16 年度（整理・報告）

宇都宮市教育委員会教育長	伊藤文雄
文化課長	渡辺 卓
文化財保護係長	梁木 誠
文化財保護係	富川 努

- 7 第 1 図は国土地理院発行の 5 万分の 1 地形図「宇都宮」、第 2 図が 2 千 5 百分の 1 「宇都宮市都市計画図」を部分複製した。
- 8 経度・緯度は、 $X = 58970 \cdot Y = 4760$ （E-13 杭）を基準としている（旧国家座標系）。
- 9 遺跡名の遺物の注記記号は UKM 及び UKH-II～V とした。
- 10 遺物及び図面・記録写真類は一括して宇都宮市教育委員会が保管・管理している。
- 11 発掘調査及び報告書作成においては、次の諸機関、諸氏のご協力を戴いた。記して感謝の意を表する。

（敬称略・順不同）

栃木県教育委員会文化財課、財団法人とちぎ生涯学習文化財埋蔵文化財センター、栃木県立博物館、株式会社日本農業史研究所、宇都宮市街路課、秋元陽光、大金直亮、大川清、片平雅俊、鍋木理広、國井弘紀、車塚哲久、小森哲也、小森紀男、篠原祐一、大門和則、田熊清彦、田代隆、橋本澄朗、塙静夫

12 発掘調査の参加者は次のとおりである。

大塚清 小松寅雄 吉澤良助 斉藤しのぶ 清水豊 杉山邦康 手塚佳介 佐々木仁 内海享  
入江タカ子 入江つや子 入江通子 入江文子 西山孝子 阿久津正代子 鈴木貴 赤羽郁美  
入江充子 海老原友好 海老原幸子 大塚まち子 金子清吾 金子君伊 篠崎安子 高橋節子  
玉木里子 浜崎陽子 井上征子 円谷みどり 円谷照夫 江俣律子 中村カヨ子 福島広信  
大塚清子 北澤金次郎 中島史江 茂木真澄

13 遺構・遺物の整理作業及び報告書作成における遺物実測・図面整理・遺物写真撮影等の参加者は次のとおりである。

賀来孝代 大澤順子 君島朱美 澤村有紀子 大森八重子 大野節子 福田貴久栄 鈴木道子  
鈴木芳子 樋口静子 川津淳子 阿久津とよ子

## 凡 例

- 1 挿図の縮尺は原則として、遺構 1/60、遺物 1/3 で示した。また、遺物実測図番号と図版の遺物番号とは一致する。
- 2 断面図基準線は標高であり、平面図の方位は磁北を示す。
- 3 文中及び図版中の略号は、S Bは掘立柱建物跡、S Tは竪穴建物跡、SKは土坑、S Dは溝、S Eは井戸跡を意味する。
- 4 遺構実測図の土層説明においては、次の略号を使用した。  
ロームブロック=L B ローム粒子=L 粒 今市バミス=I P 七本桜バミス=S P 鹿沼バミス=K P  
炭化物粒子=C 粒 榛名山二ツ岳降下火山灰=F A

※ なお、本報告においては中世及び近世の遺構を記載するものとした。

# 目 次

## 序・例言・凡例

### I 調査の経過と方法

- 1 調査に至る経過……………1
- 2 調査の方法
  - ① 調査の方針……………3
  - ② 調査経過—発掘日誌抄—……………3

### II 位置と環境

- 1 地理的環境……………12
- 2 歴史的環境……………12

### III 調査結果

- 1 竪穴建物跡……………17
- 2 掘立柱建物跡……………26
- 3 地下式坑……………35
- 4 井戸跡……………47
- 5 溝状遺構……………56
- 6 土坑……………80
- 7 ビット……………109
- 8 遺構外出土遺物……………110
- 9 古銭……………110
- 10 鉄滓……………110

- IV おわりに……………121

# 挿 図 目 次

第 1 図	調査区周辺地形及び調査地区図……………	2	第 39 図	I-A 区 SD 平面図……………	58
第 2 図	I-A・C 区全体図……………	5	第 40 図	I-A 区 SD 断面図……………	59
第 3 図	I-B・Ⅲ-B 区全体図……………	6・7	第 41 図	I-A 区 SD02A・04A 遺物平・断面図……………	60
第 4 図	Ⅱ, Ⅲ-A, Ⅳ-A・D, V 区全体図……………	8・9	第 42 図	I-A 区 SD03A 遺物平面図……………	61
第 5 図	Ⅳ-B 区全体図……………	10・11	第 43 図	I-B 区 SD05A・08A 平・断面図……………	62
第 6 図	周辺遺跡分布図……………	13	第 44 図	I-C 区 SD06A・07A・09A 平・断面図……………	63・64
第 7 図	ST01 A~03 A 平・断面図……………	18	第 45 図	Ⅲ-B 区 SD05~09 平・断面図……………	65・66
第 8 図	ST04 A 平・断面図……………	19	第 46 図	Ⅳ-A(W)区 SD04・10・12 平・断面図……………	67・68
第 9 図	ST01・02 平・断面図……………	20	第 47 図	Ⅳ-A(E) DKSD01・02・04・10・11 平面図……………	69・70
第 10 図	ST03・04 平・断面図……………	21	第 48 図	Ⅳ-A(E) DKSD01・02・04・10・11 断面図……………	71
第 11 図	ST05~07・10 平・断面図……………	22	第 49 図	Ⅱ・Ⅲ-A 区 SD02・04, V 次 SD10 平・断面図……………	72・73
第 12 図	ST08・09 平・断面図……………	23	第 50 図	Ⅳ-B 区 SD14・15 平・断面図……………	74
第 13 図	ST11~13 平・断面図……………	24	第 51 図	Ⅳ-B 区 SD16 平・断面図……………	75
第 14 図	方形竪穴遺構出土遺物実測図……………	25	第 52 図	清出土遺物実測図 (1)……………	76
第 15 図	SB01A~03A 平・断面図……………	27	第 53 図	清出土遺物実測図 (2)……………	77
第 16 図	SB01・02 平・断面図……………	28	第 54 図	I-A 区土坑平・断面図 (1)……………	88
第 17 図	SB03・04 平・断面図……………	29	第 55 図	I-A 区土坑平・断面図 (2)……………	89
第 18 図	SB05・06 平・断面図……………	30	第 56 図	I-C 区土坑平・断面図 (1)……………	90
第 19 図	SB07・08 平・断面図……………	31	第 57 図	I-C 区土坑平・断面図 (2)……………	91
第 20 図	SB09・10 平・断面図……………	32	第 58 図	I-C 区土坑平・断面図 (3)……………	92
第 21 図	SB11・12 平・断面図……………	33	第 59 図	I-C 区土坑平・断面図 (4)……………	93
第 22 図	SB12 出土遺物実測図……………	34	第 60 図	Ⅲ-A 区土坑平・断面図 (1)……………	94
第 23 図	地下式坑 01 A・02 A 平・断面図……………	35	第 61 図	Ⅲ-A 区土坑平・断面図 (2)……………	95
第 24 図	地下式坑 01・02 平・断面図……………	36	第 62 図	Ⅲ-B 区土坑平・断面図……………	96
第 25 図	地下式坑 03・04 平・断面図……………	37	第 63 図	Ⅳ-A 区土坑平・断面図 (1)……………	97
第 26 図	地下式坑 05・06 平・断面図……………	38	第 64 図	Ⅳ-A 区土坑平・断面図 (2)……………	98
第 27 図	地下式坑 07~09 平・断面図……………	39	第 65 図	Ⅳ-A 区土坑平・断面図 (3)……………	99
第 28 図	地下式坑出土遺物実測図 (1)……………	41	第 66 図	Ⅳ-B 区土坑平・断面図 (1)……………	100
第 29 図	地下式坑出土遺物実測図 (2)……………	42	第 67 図	Ⅳ-B 区土坑平・断面図 (2)……………	101
第 30 図	地下式坑出土遺物実測図 (3)……………	43	第 68 図	Ⅳ-B 区土坑平・断面図 (3)……………	102
第 31 図	地下式坑出土遺物実測図 (4)……………	44	第 69 図	Ⅳ-B 区土坑平・断面図 (4)……………	103
第 32 図	SE01 A~07 A 平・断面図……………	48	第 70 図	Ⅳ-B 区土坑平・断面図 (5)……………	104
第 33 図	SE01~04 平・断面図……………	49	第 71 図	Ⅳ-B 区土坑平・断面図 (6)……………	105
第 34 図	SE05~08 平・断面図……………	50	第 72 図	土坑出土遺物実測図 (1)……………	106
第 35 図	井戸出土遺物実測図 (1)……………	51	第 73 図	土坑出土遺物実測図 (2)……………	107
第 36 図	井戸出土遺物実測図 (2)……………	52	第 74 図	ビット平・断面図……………	109
第 37 図	井戸出土遺物実測図 (3)……………	53	第 75 図	ビット出土遺物実測図……………	109
第 38 図	井戸出土遺物実測図 (4)……………	54			

第76図	遺構外出土遺物実測図(1).....	111
第77図	遺構外出土遺物実測図(2).....	112
第78図	遺構外出土遺物実測図(3).....	113

第79図	古銭(1).....	116
第80図	古銭(2).....	117
第81図	鉄滓実測図.....	119

## 表 目 次

第1表	本村遺跡周辺道跡一覧表.....	14
第2表	方形竪穴遺構出土遺物観察表.....	25
第3表	地下式坑出土遺物観察表(1).....	45
第4表	地下式坑出土遺物観察表(2).....	46
第5表	井戸出土遺物観察表.....	55
第6表	溝出土遺物観察表(1).....	78
第7表	溝出土遺物観察表(2).....	79
第8表	土坑一覧表(1).....	80
第9表	土坑一覧表(2).....	81
第10表	土坑一覧表(3).....	82

第11表	土坑一覧表(4).....	83
第12表	土坑一覧表(5).....	84
第13表	土坑一覧表(6).....	85
第14表	土坑一覧表(7).....	86
第15表	土坑一覧表(8).....	87
第16表	土坑出土遺物観察表.....	108
第17表	遺構外出土遺物観察表(1).....	114
第18表	遺構外出土遺物観察表(2).....	115
第19表	古銭一覧表.....	118
第20表	鉄滓観察表.....	120

## 写 真 図 版 目 次

P L 1	①	I-A区完掘状況
	②	I-B区全景
	③	SE01A 完掘状況1(南から)
	④	SE01A 完掘状況2(南東から)
	⑤	SE02A 完掘状況1(北から)
	⑥	SE02A 完掘状況2(東から)
	⑦	SE02A 完掘状況3(北西から)
	⑧	SD01A 完掘状況
P L 2	①	SD02A 完掘状況
	②	SD03A 完掘状況
	③	SD04A 完掘状況
	④	SK10A・11A・12A・14A・15A 完掘状況
	⑤	SK16A・19A・37A 完掘状況
	⑥	SK17A・18A 完掘状況
	⑦	SK18A・19A 完掘状況
	⑧	SK20A 完掘状況
P L 3	①	SK21A・22A・23A・24A 完掘状況
	②	SK27A・28A・29A・30A・31A・32A・ 33A 完掘状況
	③	SK27A・28A・29A・30A・31A・32A・ 33A・34A・46A 完掘状況
	④	SK36A 完掘状況

P L 4	⑤	SK39A・40A・41A・42A 遺物出土状況
	⑥	SK39A・40A・41A・42A 完掘状況
	⑦	SK40A 完掘状況
	⑧	SK43A・44A・45A 完掘状況
	①	Ⅲ次調査N区全景
	②	ST01 完掘状況
	③	ST01・SK56・57 完掘状況
	④	ST02 完掘状況
P L 5	⑤	ST02・SK142 完掘状況
	⑥	ST04 完掘状況
	⑦	ST04・SK186 完掘状況
	⑧	ST04 セクション状況
	①	ST05 完掘状況
	②	ST06・SK151・152・153・161・ 169 完掘状況
	③	ST08 完掘状況
	④	ST11 完掘状況
P L 6	⑤	ST12・SK129 完掘状況
	⑥	ST13・SK131・132・133 完掘状況
	⑦	地下式坑 01 完掘状況 1
	⑧	地下式坑 01 完掘状況 2
	①	地下式坑 02 完掘状況
	②	地下式坑 03 遺物出土状況 1

	③ 地下式坑 03 遺物出土状況 2	③ SK13・14・15・16 完掘状況
	④ 地下式坑 04 遺物出土状況	④ SK17 完掘状況
	⑤ 地下式坑 04 完掘状況 1	⑤ SK18 完掘状況
	⑥ 地下式坑 04 完掘状況 2	⑥ SK19 セクション状況
	⑦ 地下式坑 06 完掘状況 1	⑦ SK19 完掘状況
	⑧ 地下式坑 06 完掘状況 2	⑧ SK22・23 完掘状況
P L 7	① 地下式坑 07 遺物出土状況 1	P L 1 2 ① SK24 完掘状況
	② 地下式坑 07 遺物出土状況 2	② SK25 完掘状況
	③ 地下式坑 07 完掘状況	③ SK26 完掘状況
	④ 地下式坑 08 完掘状況	④ SK28 完掘状況
	⑤ 地下式坑 09 完掘状況	⑤ SK30 完掘状況
	⑥ SE01 完掘状況 1	⑥ SK31・32 完掘状況
	⑦ SE01 完掘状況 2	⑦ SK33 完掘状況
	⑧ SE01・SK69・70 完掘状況	⑧ SK35 完掘状況
P L 8	① SE02 完掘状況	P L 1 3 ① SK36 完掘状況
	② SE03・SK128 完掘状況	② SK37 完掘状況
	③ SE03・SK232 完掘状況	③ SK38 完掘状況
	④ SE05 完掘状況	④ SK39 完掘状況 1
	⑤ SE06 完掘状況	⑤ SK39 完掘状況 2
	⑥ SD01 セクション状況	⑥ SK40 完掘状況
	⑦ SD02 完掘状況	⑦ SK41 完掘状況
	⑧ SD03 セクション状況	⑧ SK42 完掘状況
P L 9	① SD04 セクション状況 1	P L 1 4 ① SK43・45・46 完掘状況
	② SD04 セクション状況 2	② SK44 完掘状況
	③ SD04・SK99 完掘状況	③ SK50 完掘状況
	④ SD05・SK39～42 完掘状況	④ SK52 完掘状況
	⑤ SD05 完掘状況	⑤ SK60 完掘状況
	⑥ SD06 完掘状況	⑥ SK60・61・62・63・64・65 完掘状況
	⑦ SD07 遺物出土状況	⑦ SK67 完掘状況
	⑧ SD07・09 完掘状況	⑧ SK68 完掘状況
P L 1 0	① SD10 セクション状況	P L 1 5 ① SK71 完掘状況
	② SD10 完掘状況 1	② SK72 完掘状況
	③ SD10 完掘状況 2	③ SK73・74 完掘状況
	④ SK01 完掘状況	④ SK75 完掘状況
	⑤ SK03 完掘状況	⑤ SK77 完掘状況
	⑥ SK04 完掘状況	⑥ SK78 完掘状況
	⑦ SK05・06 完掘状況	⑦ SK79 完掘状況
	⑧ SK07・08 完掘状況	⑧ SK84・85・86・87 完掘状況
P L 1 1	① SK09 完掘状況	P L 1 6 ① SK88 完掘状況
	② SK10 完掘状況	② SK89 完掘状況



- ③ SK90・91・92 完掘状況
- ④ SK93 完掘状況
- ⑤ SK95 セクション状況
- ⑥ SK95 完掘状況
- ⑦ SK96 セクション状況
- ⑧ SK96 完掘状況
- P L 1 7 ① SK98 完掘状況
- ② SK101 完掘状況
- ③ SK109 完掘状況
- ④ SK104・110 完掘状況
- ⑤ SK112・113・114 完掘状況
- ⑥ SK118・119・121 完掘状況
- ⑦ SK120 完掘状況
- ⑧ SK124 完掘状況
- P L 1 8 ① SK125 完掘状況
- ② SK127・141 完掘状況
- ③ SK134 完掘状況
- ④ SK137・138 完掘状況
- ⑤ SK137・138・144 完掘状況
- ⑥ SK139 完掘状況
- ⑦ SK140 完掘状況
- ⑧ SK143 完掘状況 1
- P L 1 9 ① SK143 完掘状況 2
- ② SK145 完掘状況
- ③ SK146 完掘状況
- ④ SK156・158 完掘状況
- ⑤ SK157・162・163 完掘状況
- ⑥ SK159 完掘状況
- ⑦ SK163 完掘状況
- ⑧ SK187 完掘状況
- P L 2 0 ① SK190・192～200 完掘状況
- ② SK216 完掘状況
- ③ SK217 完掘状況
- ④ SK230 完掘状況
- P L 2 1 ① 方形整穴出土遺物
- ② SB12 出土遺物
- ③ 地下式坑出土遺物 (1)
- P L 2 2 地下式坑出土遺物 (2)
- P L 2 3 ① 地下式坑出土遺物 (3)
- ② 井戸出土遺物 (1)
- P L 2 4 井戸出土遺物 (2)
- P L 2 5 ① 井戸出土遺物 (3)
- ② 溝出土遺物 (1)
- P L 2 6 ① 溝出土遺物 (2)
- ② 土坑出土遺物 (1)
- P L 2 7 土坑出土遺物 (2)
- P L 2 8 ① ビット (I-C) 出土遺物
- ② 遺構外出土遺物 (1)
- P L 2 9 遺構外出土遺物 (2)
- P L 3 0 遺構外出土遺物 (3)
- P L 3 1 古銭 (1)
- P L 3 2 古銭 (2)
- P L 3 3 鉄滓

# I 調査の経過と方法

## 1 調査に至る経過

本遺跡は「宇都宮郊外東河田の弥生式土器」(1)に紹介されるなど、戦前から弥生時代後期の遺跡として知られており、田中国男の収集した弥生式土器片や土製紡錘車は、当該時期の出土遺物が希少な本市において貴重な資料である(2)。田中によって紹介された「東河田遺跡」は「遺跡の地点は下野国河内郡雀宮町大字東河田(東川田)小字本村1368番地である。即ち地図を開いてみると宇都宮方面から南下した110m等高線が東河田本村で西に曲がる付近に相当する。東方は40mにして崖下数mに田川(鬼怒川支流)を臨み、南は緩やかな谷になっている。」とあり、本遺跡南側に隣接する地点に相当すると思われる、一連の遺跡であると考えられる。

本遺跡周辺は、西側をJR宇都宮線が南北に通り、その以西は戦後急速に市街化が進み現在はほぼ宅地となっているものの、本次調査地区周辺は市街化調整地区となっており、畑地の広がる中に農家が点在する状況であり、現在でも土器片の散布が認められる地域として残されている状況である。宇都宮市遺跡台帳には、本遺跡北方に本村上野遺跡(弥生時代の集落跡・古墳)が、南方に西原境遺跡(縄文・古墳～平安時代の集落跡)の登録がある(3)。

平成元年9月に、栃木県教育委員会文化財課より、平成2年度以降道路建設事業実施個所に係る遺跡所在調査の依頼があり、同年10月調査の結果、付近には周知の遺跡が多く現状保存が困難な場合には、発掘調査が必要であると回答した。続いて平成4年10月に、宇都宮市街路課より都市計画道路3・3・105(産業通り)建設計画に伴う埋蔵文化財の取り扱いに関する事前協議があった。当該道路建設予定地は周知の埋蔵文化財包蔵地ではなかったが、当事業が大規模な公共事業であることに鑑み、改めて埋蔵文化財の分布調査を行った結果、古墳1基が確認されるとともに土器片の散布が認められたため、平成5年度に遺跡の確認調査を実施することとなった。

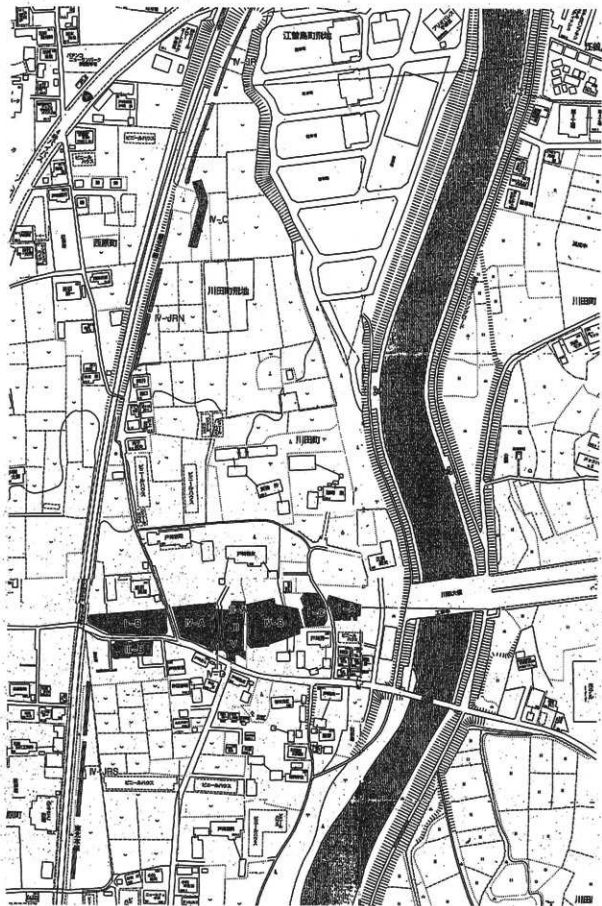
平成5年10月18日～27日の期間において、当該建設予定地区8,200㎡のうち買収済の約2,300㎡についての遺構確認調査を実施したところ、古墳及び住居跡等の遺構と土器及び埴輪片を確認した。このため、宇都宮市街路課と当教育委員会が協議を重ねた結果、当地を現状で保存することは不可能であるとの結論に達し、平成6年度から記録保存のための発掘調査を実施することとなった(4)。

註(1)田中国男 1939 「宇都宮郊外東河田の弥生式土器」(『考古学』第10巻第2号)

註(2)宇都宮市史編纂委員会 1979 『宇都宮市史』第1巻 原始・古代編

註(3)宇都宮市教育委員会 1983 『宇都宮市埋蔵文化財棟遺跡詳細分布確認調査報告書—宇都宮の遺跡—』

註(4)宇都宮市教育委員会 1993 『宇都宮市文化財年報第10号』



第1図 調査区周辺地形及び調査地区図 (1:3,000)

## 2 調査の方法

### ① 調査方針

都市計画道路 3・3・105(産業通り)は、平成2年度に事業認可を受け翌平成3年度より用地取得を実施していたが、本調査に着手した平成6年度当時未取得用地が多く、調査区の設定にあたっては、既取得用地のうち家屋等の移転工事等の終了した地区より随時調査を実施することとした。また、計画地内を南北に縦断する生活道3路線及び調査区東端は田川低地に落ち込む斜面となっていることなどから、当該部分は調査区より除外することとなった。以上の状況から、開発対象面積 11,000㎡に対し、調査面積は 10,500㎡となった。

確認調査は、重機により幅約 1.5m のトレンチを 5m 間隔で掘削して表土を除去し、人力によって遺構の探査を実施した。その結果、古墳 1 基・住居跡 4 軒・土坑 36 基・溝 3 条の所在と弥生土器・埴輪・土師器を確認した。

本調査にあたっては、確認調査時に確認した古墳(2号墳)が東西に長い調査区のほぼ中央に位置することから、墳丘西側裾部分を起点とし、南北軸(磁北)を基準とする 10m 方眼の設定を行った。南北軸の方向は N-6°-W である。この設定は第1次から第3次調査まで使用したが、第4次調査時には国家座標に基づく計測を実施したため、本報告書の記載は国家座標系に統一するものとした。

標高点は、栃木県宇都宮市西原町 461 番地の口先所在の一等水準点(国道4号線西原交差点の北方約 70 m)第 2050 号(112.0138 m)より移動して設定した。

調査は原則として重機による表土除去をまず実施し、その後人力による遺構確認作業、遺構の排土を実施したが、2号墳においては全て人力による遺構確認作業及び遺構の排土とした。遺構の測量は、原則として調査補助員の協力を得てオフセット測量で実施したが、1号墳調査においては航空測量、2号墳の墳丘測量においては平板測量を用いた。調査後の埋め戻しは、重機によって実施した。

### ② 調査経過一発掘日誌抄一

調査地区内は宅地及び農地(畑地)として利用されていたが、調査に先立って移転・伐採等の終了していた調査区東端において、平成6年7月20日～22日に重機による表土の排除を実施し、7月25日に基準杭を打設、調査作業に取りかかった。以下、調査経過の概要については、調査日誌抄に記すとおりである。

#### 【第1次調査】

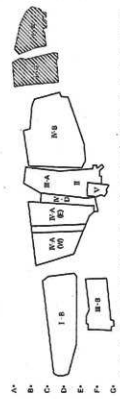
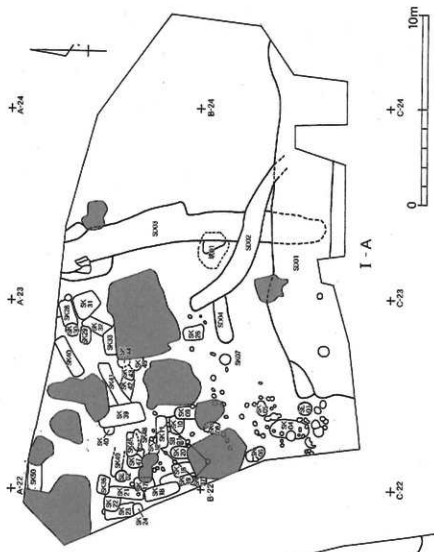
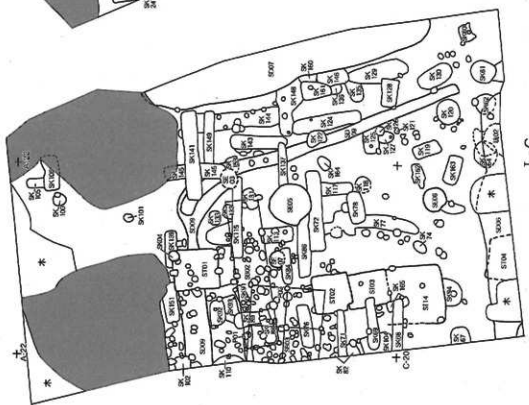
- |                                  |                                |
|----------------------------------|--------------------------------|
| '94. 7.27. SD01A 調査開始。           | '94.11. 7. I-B区調査終了。           |
| '94. 8. 4. SD02A 調査開始。           | '95. 2.20. I-C区表土除去。'グリッド' 設定。 |
| '94. 8. 9. SD03A 調査開始。           | '95. 2.23. I-C区ジョレンがけ。         |
| '94. 8.11. SD04A 西部遺構調査開始。       | '95. 3. 2. 調査区南部に溝を検出。         |
| '94. 8.23. 北西部遺構調査開始。            | '95. 3. 9. 方形竪穴遺構を確認。          |
| '94. 9. 9. SD03A 北端部等高線図作成。      | '95. 3.13. 西部SK群調査開始。          |
| '94. 9.19. I-B区表土除去。I-A区完了。      | '95. 3.15. 北部遺構調査開始。           |
| '94. 9.22. I-B区ジョレンがけ。'グリッド' 設定。 | '95. 3.20. 中央部～東部遺構調査。         |
| '94.10. 7. 調査区南端に溝を確認。           | '95. 3.27. 調査区東部の溝調査。          |
| '94.10.19. SD05A 調査開始。           | '95. 4.10. 井戸の断ち割り作業。          |
| '94.11. 4. SD05A・06A 調査完了。       | '95. 4.11. I-C区埋め戻し作業。         |

【第3次調査】

- '97. 6.16. 2号墳北側調査区表土除去開始。
- '97. 9.18. 旧表土除去作業開始。
- '97. 9.29. III-A区調査開始。
- '97.11.25. III-B区確認調査開始。
- '97.12. 3. JR-N区確認調査開始。
- '98. 2. 5. III-B区本調査開始。
- '98. 3. 5. SK58(方形竪穴遺構)を検出。
- '98. 3. 6. SK53(地下式坑)を検出。
- '98. 3.25. III-B区遺構全景撮影終了。
- '98. 3.30. III-B区調査終了。

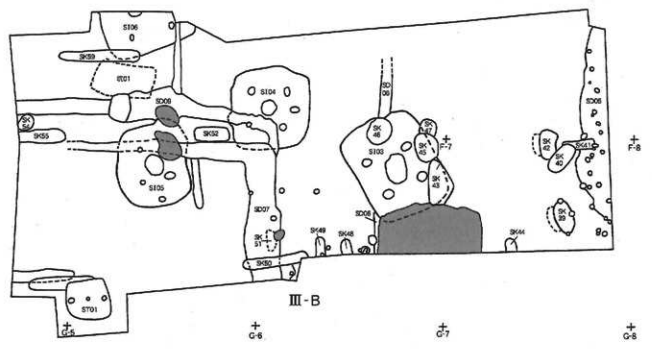
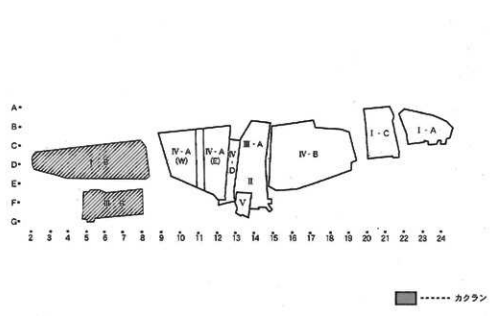
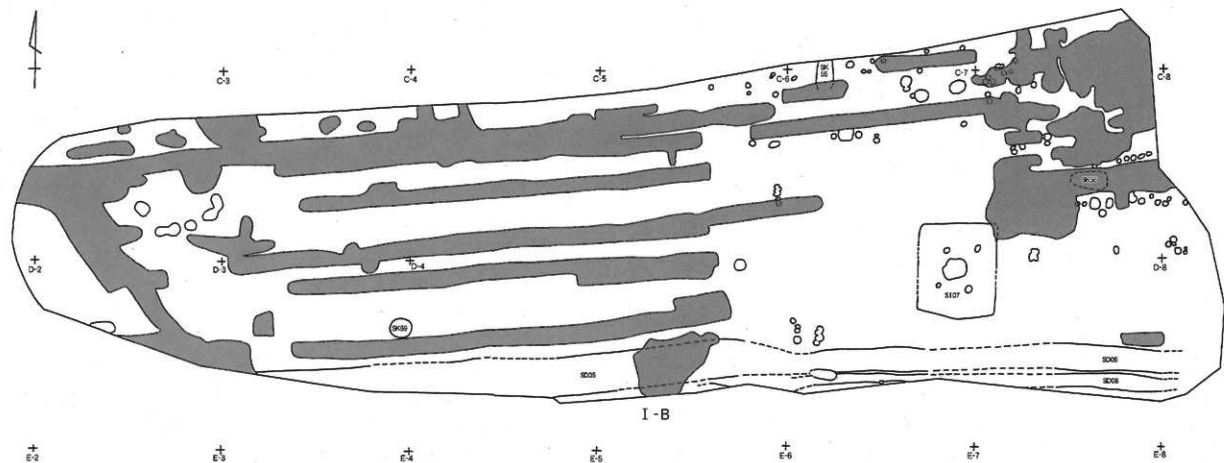
【第4次調査】

- '98. 5.19. IV-A区表土除去。III-B区航空撮影。
- '98. 6. 9. 遺構調査開始。グリッド杭設定。
- '98. 7.14. A-W区完掘。A-E区の遺構調査開始。
- '98. 8. 5. SD13に木橋跡を確認。
- '98. 9. 9. A-E区完掘。
- '98. 9.11. IV-A区航空撮影。
- '98. 9.25. IV-B区表土除去作業開始。
- '98. 9.26. 第3回現地説明会。
- '98.10. 2. 中世の集落跡を確認。
- '98.10. 5. IV-B区遺構調査開始。
- '98.10.22. 多量の土師質土器を検出。
- '98.10.29. 調査区東端の方形竪穴遺構調査開始。
- '98.11.11. 方形竪穴遺構。土坑多数の切合を確認。
- '98.11.18. SK143(有段土坑)を検出。
- '98.11.26. 横川西小学校6年生遺跡見学。
- '98.12. 3. SK150(工房跡)完掘。鉄滓を多量検出。
- '98.12. 8. SK159,173,174(地下式坑)を検出。
- '98.12. 9. SK174(地下式坑)より骨片を検出。
- '98.12.14. 遺構平面図作成開始。
- '98.12.16. SK173(地下式坑)調査。土師質土器を多量検出。
- '98.12.21. SE03～08検出。
- '99. 1.11. IV-C区調査開始。
- '99. 1.18. SK168(地下式坑)を検出。
- '99. 1.19. SK195(地下式坑)を検出。
- '99. 1.27. SK205(地下式坑)を検出。
- '99. 1.28. SK205(地下式坑)調査。土師質土器を多量検出。
- '99. 2.10. IV-B区航空撮影。IV-D区調査開始。
- '99. 2.15. SE02～07断割り調査。
- '99. 2.16. SE01より銅銭多量検出。
- '99. 2.17. JR-S区調査開始。
- '99. 3.10. SD01より洪武通宝(明銭)を検出。
- '99. 4. 5. 埋戻し作業・事務所解体作業。
- '99. 4. 8. 第4次調査終了。



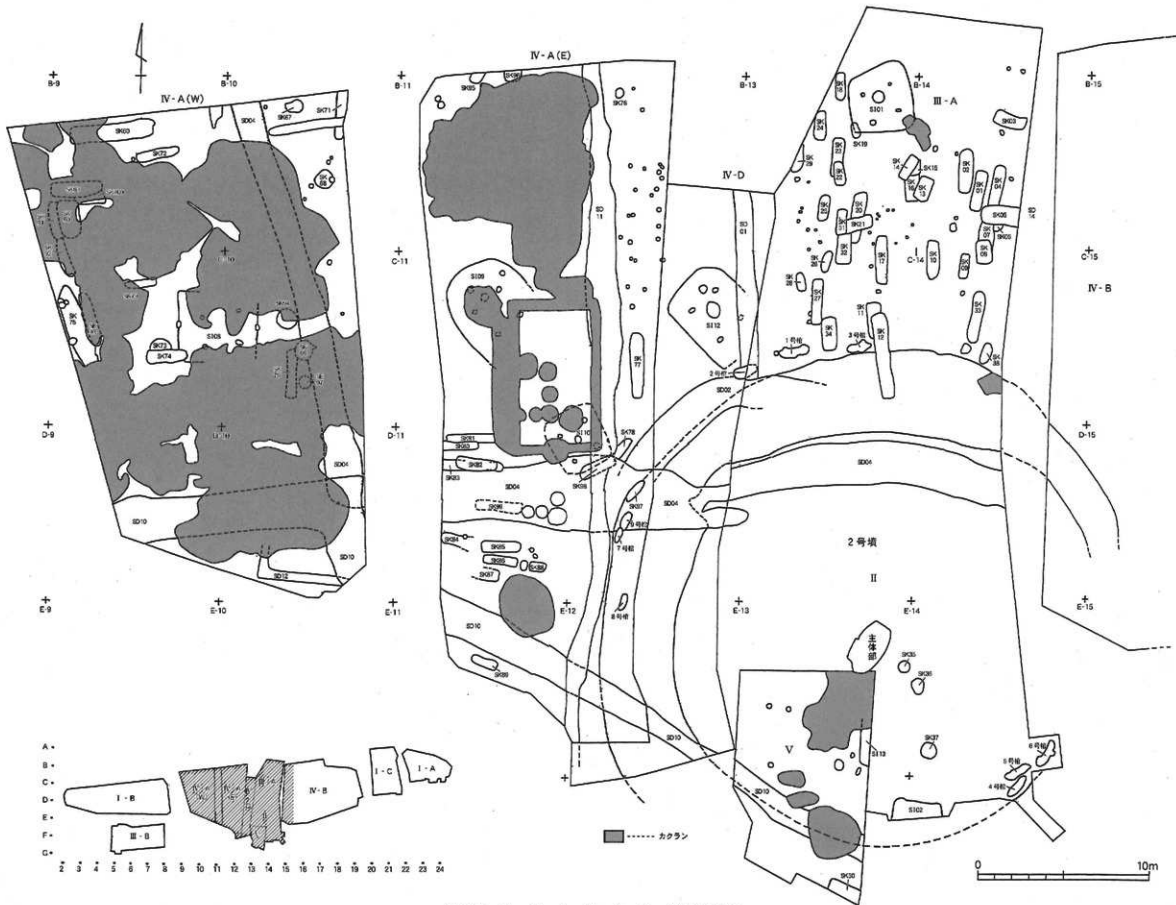
※ II次調査区画構と区別するために本文中では遺構名の後にAを付して表記

第2図 I-A・C区全体図



※ II次調査区遺構と区別するために本文中では遺構名の後にAを付して表記

第3図 I-B, III-B区全体図

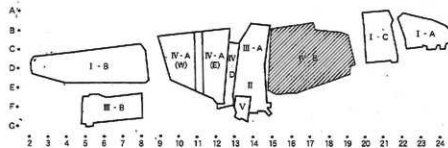


第4図 II, III-A, IV-A・D, V区全体図





■ ..... カタラン



第5図 IV-B区全体図

## II 位置と環境

### 1 地理的環境

本村遺跡は県央部、宇都宮市の中央やや南寄りにあり、宇都宮中心市街地から南方約3 km、JR雀宮駅から北方約5 kmに位置する。東方約6 kmに鬼怒川、西方約4.5 kmに姿川が、遺跡の東直近を田川がそれぞれ南流する。遺跡周辺の現況は水田、畑地、及び宅地として利用されており、東に新4号国道、西にJR宇都宮線及び4号国道、南に宇都宮環状線が位置し、交通の要衝として発展する環境の中に立地している。本遺跡は旧来の本村上野遺跡（弥生時代の集落跡・古墳）と西原境遺跡（縄文・古墳～平安時代の集落跡）の範囲を統合した遺跡である。

まず、宇都宮中南部の地形を大観すると、大別して東部山地、中央部低地、西部山地からなる栃木県の地形のうち中央部低地に位置する。この中央部低地は、関東平野の北端部にあたり、北西の山地より延びる丘陵地及び南流する河川によって開析された低地と台地が東西に交互に繰り返す地形を成している。地形分類を概観すれば、東より鬼怒川低地（網島面）、岡本台地（宝木面）、田原台地（田原面）、田川低地（網島面）、宝木台地（宝木面）、姿川（網島面）、鹿沼台地（宝積寺面）に分類される。

次に、本遺跡周辺の地形を概観すれば、鬼怒川の支流である田川と思川の支流である姿川が南流し、両河川に挟まれた地域は宝木台地と、小河川により開析された微細な沖積低地とが交互に形成されている。本遺跡は田川右岸に展開する宝木台地の東縁辺部に位置する。本台地は宝木段丘礫層を宝木ローム、田原ロームの順で覆っており、田原ロームの上部層である七本桜軽石層及び今市軽石層は薄く、表土層との境界に点状する程度である。本遺跡の標高は約108 m、田川に向かって緩やかに落ち込む東斜面に立地し、沖積地との比高差は約8 mである。東方約50 mには田川が南流する。

遺跡東側の沖積地は市街化調整区域となっており、水田耕作がなされる農村地帯が広がり遺跡周辺の台地は畑作地及び疎らな宅地となっているが、JR宇都宮線以西の台地は市街化区域であるため、早くから商工業の活動が盛んになるとともに市街化が進み、現在は多数の宅地が建ち並んでいる。

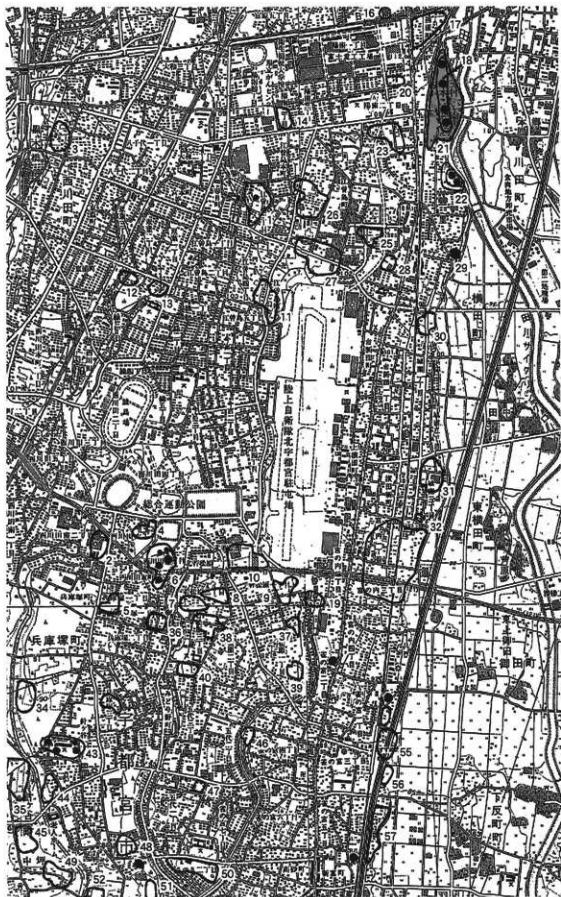
本遺跡地内は、農家の宅地として利用されていたため緩斜面の整地及び古墳部分においては削平を受け、前述の市街化調整区域と市街化地域を東西に横断する都市計画道路を建設するための宅地移転等の整地作業により調査区中央部分は第4図から5図に示したように、大きく攪乱を受けていることが確認できた。

### 2 歴史的環境

本村遺跡の周辺には、第6図から分かるように、南北に展開する地形に沿って、田川右岸の宝木台地上に各時代にわたる多数の遺跡の存在が認められる。特に、本遺跡の調査で確認された弥生時代後期及び古墳時代中期における遺跡の存在は注目すべき所があり、それぞれの時代における中心地域の一つと考えることができる。以下、時代ごとに周辺遺跡について概観してみることにする。

#### (1) 縄文時代

本遺跡周辺においては、雷電山遺跡(1)、旭マーケット前遺跡(2)、ヤジカ遺跡(3)、旭が丘団地北遺跡(5)、二軒屋遺跡(7)、若松原遺跡(8)、自動車教習所北遺跡(12)、小野測所北遺跡(15)、陽南荘付近A遺跡(17)、本田技研西遺跡(19)、本村遺跡(21)、江曾島北原南遺跡(28)、旭が丘団地遺跡(36)、西原北遺跡(38)、上坪新田遺跡(44)、見明遺跡(49)、天狗原雀宮中前遺跡(50)、島の前遺跡(51)、赤岩遺跡(52)が所在する。



第6図 周辺遺跡分布図 (1:25,000)

No.	県No.	市No.	遺跡名	所在地	時代	種別	備考
1	2228	254	雷電山遺跡	江曾島3-754-1	古墳・戦国	集落跡	石製模造品・鏡の出土
2	3204	483	旭マーカー前遺跡	兵庫塚町	縄文(加E)	集落跡	
3	3207	504	ヤマジカ遺跡	西川田町	縄文	集落跡	
4	3220	392	塚山北遺跡	兵庫塚町1807-5他	古墳	集落跡	
5	3221	197	旭ヶ丘団地北遺跡	兵庫塚町309-3他	縄文	集落地	
6	3222	196	塚山古墳群	西川田町1663-1他	古墳	古墳	前方後円墳3、円墳5
7	3223	205	二軒屋遺跡	雀宮町1117-5他	弥生・古墳	集落跡	
8	3224	203	若松原遺跡	雀宮町1118-1他	縄文～古墳	集落跡	
9	3225	204	一向寺別院付近遺跡	雀宮町1665-3他	古墳	集落跡	
10	3226	202	北若松原遺跡	雀宮町1665-14他	古墳・奈良	集落跡	平成3・5年度調査
11	3227	258	おしめ尽遺跡	江曾島町124他	古墳～平安	集落跡	
12	3229	502	自動車教習所北遺跡	緑3丁目	縄文(中期)	集落跡	
13	3230	501	緑ヶ丘小北遺跡	緑3丁目	奈良	集落跡	
14	3231	182	ガンセンター東遺跡	陽南3-12-914-137	奈良・平安	集落跡	
15	3254	503	小野調器北遺跡	西川田町	縄文(中期)	集落跡	
16	3270	180	不動前5丁目遺跡	不動前5-1-743-4他	奈良・平安	集落跡	
17	3271	500	陽南荘付近A遺跡	西原町	縄文・古墳	集落跡	
18	3272	467	本村古墳群	川田町44他	弥生・古墳	古墳	本遺跡・円墳4
19	3273	511	本田技研西遺跡	雀宮2丁目	縄文	集落地	
20	3274	181	陽南1丁目遺跡	陽南1-2-691他	奈良～鎌倉	集落跡	
21	3275	251	本村遺跡	川田町44他	弥生・古墳	集落跡	本遺跡
22	3278	471	台内手古墳群	江曾島町台内手1277	古墳	古墳	円墳2基
23	3280	512	河原ヶ沼遺跡	江曾島町	奈良	集落跡	
24	3282	376	台内手遺跡	江曾島町台内手1277	古墳・奈良	集落跡	
25	3283	256	江曾島北遺跡	江曾島町1324-19他	古墳～平安	集落跡	
26	3284	255	並松遺跡	江曾島町1057他	古墳～奈良	集落跡	
27	3285	257	関遺跡	江曾島町1152他	古墳～奈良	集落跡	昭和61年度調査
28	3286	381	江曾島北原南遺跡	江曾島町北原1402-1	縄文・奈良	集落地	
29	3287	259	大山蔵神社古墳	上横田町707他	古墳	古墳	円墳(直径30m)
30	3288	260	大房林遺跡	上横田町828-4他	古墳～平安	集落跡	
31	3289	391	城南3丁目遺跡	城南3-15-6他	奈良・平安	集落跡	平成4年度調査・円墳2
32	3290	433	城南3丁目南遺跡	城南3-6-3他	奈良・平安	集落跡	平成5年度調査
33	3291	427	宮の内遺跡	宮の内1-580他	古墳～平安	集落跡	平成3・4・5年度調査
34	4185	434	兵庫塚西原遺跡	兵庫塚町西原230	古墳・奈良	集落地	
35	4187	215	上坪遺跡	針ヶ谷町1257他	弥生～奈良	集落跡	
36	4189	198	旭ヶ丘団地遺跡	兵庫塚町164-28	縄文	集落跡	
37	4192	207	留西遺跡	雀宮町1080-43他	古墳	集落跡	
38	4193	206	西原北遺跡	雀宮町1115-2他	縄文～古墳	集落跡	
39	4194	401	留西南遺跡	雀宮町留西1072-1	古墳～奈良	集落跡	
40	4195	400	若松原南遺跡	雀宮町若松原1109-1	古墳	集落跡	
41	4196	426	下原遺跡	兵庫塚2-52-1他	古墳～奈良	集落跡	平成4年度調査
42	4197	407	二子塚北遺跡	針ヶ谷町二子塚410	弥生	集落跡	平成5年度調査
43	4198	356	針ヶ谷新田古墳群	針ヶ谷町583-1他	古墳	古墳	昭和58年度調査
44	4200	216	上坪新田遺跡	針ヶ谷町520他	縄文～奈良	集落跡	
45	4202	218	立海道遺跡	針ヶ谷町985他	古墳・奈良	集落跡	
46	4203	402	雀の宮4丁目遺跡	雀宮4-742-12	古墳	集落跡	
47	4204	403	大谷田遺跡	雀宮町大谷田986-60	奈良・平安	集落跡	
48	4206	220	二子塚古墳	針ヶ谷町410-19	古墳	古墳	前方後円墳(帆立貝形)
49	4207	219	見明遺跡	針ヶ谷町911-2他	縄文・弥生・奈良	集落地	
50	4208	225	天狗原雀宮中遺跡	雀宮町1010-1他	縄文～古墳	集落地	平成4年度調査
51	4209	226	鳥の前遺跡	針ヶ谷町350他	縄文・古墳・奈良	集落地	
52	4210	227	赤岩遺跡	針ヶ谷町371-2他	縄文・古墳	集落跡	
53	4299	208	十里木古墳	雀宮町226-1他	古墳	古墳	前方後円墳?
54	4300	209	綾女塚古墳	雀宮町125-18他	古墳	古墳	前方後円墳
55	4301	212	雀宮東湖遺跡	雀宮町329-13他	奈良	散布地	
56	4303	213	雀宮駅東遺跡	雀宮町401-2他	奈良	集落跡	
57	4304	214	牛塚東遺跡	雀宮町444-2他	古墳・奈良	集落跡	平成2年度調査
58	4305	221	牛塚古墳	新富町17他	古墳	古墳	前方後円墳(帆立貝形)

第1表 本村遺跡周辺遺跡一覧表

(1) は遺構の確認はないものの、早期～中期にかけての遺物が出土している。(2) は賀曾利 E 式が確認されている。(12)・(15) は中期の遺物が確認されている。(5)・(36) 及び (7)・(8)・(38) はそれぞれやや離れているものの、谷を挟んで一連の遺跡と位置づけることが可能であると考えられる。(7) は下野考古学研究会による調査によって、中期の袋状土坑等が確認されている。本村遺跡(21)においては、磨製石斧・打製石斧が確認されている。(50) は前期(諸磯 a 式) 後期(堀之内 2 式) 及び打製石斧が確認されている。

### (2) 弥生時代

前期及び中期の遺跡は確認されていない。後期の遺跡としては、二軒屋遺跡(7)、若松原遺跡(8)、本村遺跡(21)、上坪遺跡(35)、西原北遺跡(38)、二子塚北遺跡(42)、上坪新田遺跡(44)、見明遺跡(49)、天狗原雀宮中前遺跡(50)、が所在する。天狗原雀宮中前遺跡では、本市教育委員会の調査(平成4年度)によって、竪穴住居跡が1軒確認されている。

前述したように、(7)・(8)・(38) は一連の遺跡と位置づけられる。二軒屋遺跡(7) は本県における弥生時代後期の標識遺跡となっているものである。本遺跡群のほかに、宇都宮南部の田川右岸における低台地上には、本村遺跡(21) や天狗原雀宮中前遺跡(50) など、二軒屋式土器の表採される地域が多数確認されており、二軒屋式文化圏の中心を成すものと考えられることができる。

### (3) 古墳時代

二軒屋式文化圏をその素地とする本地域は、古墳時代の遺跡も数多く分布する。本村古墳群(18)においても4基の円墳が確認されたが、この田川右岸の宝木台地東縁辺上には多くの古墳の分布が確認されている。本古墳群の南方約500mの台内手古墳群(22)内に円墳2基、その南方約500mに直径約30mの大山祇神社古墳(29)、さらにその南方約1.5kmの城南三丁目遺跡地内に、円墳1基・方墳(推定)1基が確認されている。このうち、円墳主体部からは変形形鏡1面・鹿角装刀子1口・直刀1口が出土している。

J R 雀宮駅の北方約300mには、明治17年のJ R 線工事の際に、2体の女子人物埴輪が出土した前方後円墳の綾女塚古墳(54)が、南方約1kmには同じく前方後円墳で、画文帯神獸鏡や変形形鏡、鉄製品・玉類等豊富な副葬品が出土したことで知られる牛塚古墳(58)が存在した。また、綾女塚古墳の北西約500mには横穴式石室のみ露頭し現存する(前方後円墳か?)十里木古墳(53)が所在する。さらに、十里木古墳の南西約2kmには二子塚古墳(48)が、またその北西約1kmには本市教育委員会の調査(昭和58年度)によって4基の円墳が確認された針谷新田古墳群(43)が所在する。これらの古墳以外にも、本台地周辺には小円墳が散在していたと伝えられている。

宇都宮市内においては、本誌南部に所在する笹塚古墳(全長約100m)が最古の前方後円墳となる。笹塚古墳は前方部周溝の削平を一部受けているものの、均整のとれた中期古墳の姿をよくとどめている。年代は5世紀前半と考えられ、この笹塚古墳を画期として本地域の首長の墓制が茂原古墳群(権現山・大日塚・愛宕塚)にみられる前方後方墳から前方後円墳へ変容することから、この築造を契機として畿内の中央集権体制と、より密接な関係を築くようになったものと考えられる。後続して築造されるのが、笹塚古墳に次ぐ規模(全長98m)をもつ塚山古墳を主墳とする塚山古墳群(6)であり、本村古墳群の南西約4kmに所在する。前述した牛塚古墳はこれと平行する時期(5世紀末～6世紀初頭、塚山西古墳に相当か?)と考えられる。

以上のように、本地域は古墳時代中期において、栃木県内の他地域を圧倒する規模をもってその勢力を誇示していたと考えられ、同時代の集落跡は周辺に多数存在している。その遺跡を概観すれば、まず前期には、前代に引き続き遺構が確認された天狗原雀宮中前遺跡(50)、パレス壺の出土した方形周溝墓2基が確認された牛塚東遺跡(57)がある。中期の遺跡としては、長方形プランの住居が整然と配置され、通常集落跡との

違いが指摘される雷電山遺跡(1)や、塚山古墳群に関わる集落跡と考えられる北若松原遺跡(10)がある。北若松原遺跡は5世紀後半の集落跡と考えられ、間仕切り溝をもつ住居が12軒確認されている。また、弥生時代の標識遺跡として前述した二軒屋遺跡(7)では、石製模造品が多数出土していることから、中期集落の存在もあるものと推定される。後期の遺跡として、竪穴住居跡の遺構が確認されたものは、関道遺跡(27)や、北若松原遺跡(10)、天狗原雀宮中前遺跡(50)などが挙げられる。

#### (4) 奈良・平安時代

奈良時代の遺跡は、田川右岸の宝木台地上に数多く分布しているが、この時代の集落跡は、おしめ尽遺跡(11)、江曾島北原遺跡(25)、関道遺跡(27)、江曾島北原南遺跡(28)、下原遺跡(41)などの宝木台地内部の小河川流域に立地を認める一群と、大房林遺跡(30)、城南三丁目遺跡(31)、城南三丁目南遺跡(32)、宮の内遺跡(33)、雀宮東浦遺跡(55)、雀宮駅東遺跡(56)、牛塚東遺跡(57)などの田川右岸台地縁辺部に立地を認める一群とに大別できる。

(31)・(32)・(33)の各遺跡は一連の遺跡と考えることができる。城南三丁目遺跡(31)からは、平安時代の竪穴住居跡6軒と掘立柱建物跡2棟などが確認され、また城南三丁目南遺跡(32)からは、奈良時代の竪穴住居跡4軒が確認されている。宮の内遺跡(33)においては、平成3年度調査の区域からは竪穴住居跡24軒、掘立柱建物跡17棟が確認され、遺物として灰軸・緑釉陶器105点が出土した他、石帯も出土している。平成5年度調査の区域からは竪穴住居跡74軒、掘立柱建物跡5棟が確認され、遺物として石製丸軋や銅製巡方が出土している。これらを同一地域内の集落と考えれば、数時期に渡るものと考えても大規模な集落である可能性は極めて高いものと考えられる。また、雀宮東浦遺跡(55)、雀宮駅東遺跡(56)も同一の集落範囲と考えられ、近接する牛塚東遺跡(57)からは奈良時代の竪穴住居跡1軒が確認されている。

一方の群である田川右岸縁辺部においては、下原遺跡(41)で奈良時代の竪穴住居跡10軒が確認されている。

#### (5) 中世

周辺の中世の遺跡(城館跡)としては、本遺跡の南西約1.5kmに位置する雷電山遺跡(1)が挙げられる。この遺跡は中世宇都宮氏の家臣、江曾島氏の居城と伝えられている。この他には中世の遺跡の報告はないが、日光街道の周辺にあたるこの地域内には中・近世の集落が存在した可能性は否定できない。

#### 【参考文献】

- 栃木県史編纂委員会 1976『栃木県史』通史編1 原始・古代1
- 宇都宮市史編纂委員会 1979『宇都宮市史』第1巻 原始・古代編
- 経済企画庁・栃木県 表層地質図『宇都宮』
- 栃木県教育委員会・(財)栃木県文化振興事業団 1996『宮の内A遺跡・宮の内B遺跡』
- 宇都宮市教育委員会 1983『宇都宮市埋蔵文化財棟遺跡詳細分布確認調査報告書—宇都宮の遺跡—』
- 宇都宮市教育委員会 1987～2000『宇都宮市文化財年報第3号～第15号』
- 宇都宮市教育委員会 1984宇都宮市埋蔵文化財報告第1集『牛塚古墳』
- 宇都宮市教育委員会 1988宇都宮市埋蔵文化財報告第25集『関道遺跡』
- 宇都宮市教育委員会 1993宇都宮市埋蔵文化財報告第32集『牛塚東遺跡』
- 宇都宮市教育委員会 1994宇都宮市埋蔵文化財報告第34集『天狗原遺跡』
- 宇都宮市教育委員会 1994宇都宮市埋蔵文化財報告第35集『雷電山遺跡』
- 宇都宮市教育委員会 1996宇都宮市埋蔵文化財報告第39集『城南3丁目遺跡』

### III 調査結果

#### 1 竪穴建物跡

竪穴建物跡は、第1次調査C区に4基、第3次調査B区に1基、第4次調査B区に14基の計18基が確認された。

##### ST01A

調査区 I-C区。位置 C-21西。平面形 方形。規模 東西2.1m×南北2.75m。深さ0.4m。方位 N-6°-W。埋土状況 自然堆積。壁面 ほぼ直立する。柱穴 南壁と北壁の2本。遺物無。備考 SD09Aに切られ、SE04Aと切り合う。

##### ST02A

調査区 I-C区。位置 C-21付近。平面形 方形。規模 東西1.93m×南北2.0m。深さ0.4m。方位 N-8°-W。埋土状況 人為埋土。壁面 ややオーバーハングする。柱穴 無。遺物かわらけ2点。備考 ST03Aを切る。

##### ST03A

調査区 I-C区。位置 C-21付近。平面形 長方形。規模 東西1.8m×南北2.2m。深さ0.15m。方位 N-10°-E。埋土状況 人為埋土。壁面 ほぼ直立する。柱穴 2本。遺物無。備考 ST02A、SK96Aに切られる。

##### ST04A

調査区 I-C区。位置 C-21付近。平面形 長方形。規模 東西1.8m×南北2.2m。深さ0.15m。方位 N-10°-E。埋土状況 人為埋土。壁面 ほぼ直立する。柱穴 2本。遺物無。備考 ST02A、SK96Aに切られる。

##### ST01

調査区 III-B区。位置 F-5南。平面形 方形。規模 東西2.4m×南北2.1m。深さ1.2m。方位 N-6°-E。埋土状況 人為埋土。壁面 ほぼ直立する。柱穴 3本。遺物無。備考南西隅に階段状の遺構あり。

##### ST02

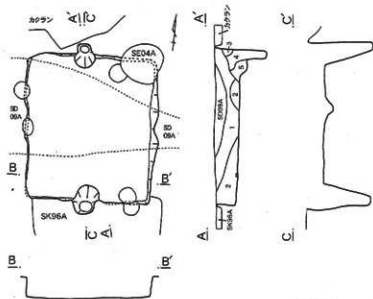
調査区 IV-B区。位置 C-17南東。平面形 長方形。規模 東西2.05m×南北2.6m。深さ0.45m。方位 N-8°-W。埋土状況 人為埋土。壁面 ほぼ直立する。柱穴 無。遺物無。備考SK139に切られ、SK142を切る。

##### ST03

調査区 IV-B区。位置 C-17東。平面形 方形。規模 東西2.4m×南北2.1m。深さ0.3m。方位 N-5°-W。埋土状況 人為埋土。壁面 ほぼ直立する。柱穴 無。遺物無。備考SK194に切られる。

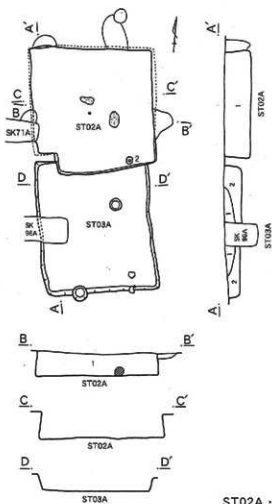
##### ST04

調査区 IV-B区。位置 D-16東。平面形 方形。規模 東西3.25m×南北2.75m。深さ0.6m。方位 N-5°-W。埋土状況 人為埋土。壁面 ほぼ直立する。柱穴 3本。遺物無。備考SK186と切り合う。



- ST01A
- 1 褐色土 (L位・LB少、粘土、C粒微)
  - 2 淡黄褐色土 (L位多、LB含、C粒微)
  - 3 黄褐色土 (LB位多)
  - 4 明黄褐色土 (LB・C位多)
  - 5 暗黄褐色土 (L位位りて多、C粒微)
- L=104.600m

ST01A



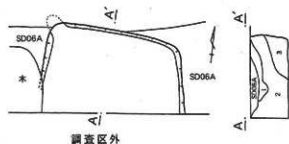
- ST02A
- 1 黄褐色土 (L位多、こぶし大のLB含)
- ST03A
- 1 淡黄褐色土 (L位多、小LB少)
  - 2 明黄褐色土 (L位・小LB多、IP粒微)
- L=A~D=104.700m

ST02A・03A



第7図 ST01A~03A平・断面図





- 1 暗褐色土 (L 较多)
- 2 暗褐色土 (L 甚・L B 多)
- 3 褐色土 (L 甚・L B 少)
- L=104.800m

第8図 ST 04 A 平・断面図

ST 05

調査区 IV-B区。位置 D-19 西。平面形 長方形。規模 東西 4.55 m×南北 2.75 m。深さ 0.3 m。方位 N-8°-E。埋土状況 人為埋土。壁面 ほぼ直立する。柱穴 壁際に 12 本。遺物 鉄製品 1 点。備考 SK 211 と切り合う。

ST 06

調査区 IV-B区。位置 D-17 付近。平面形 長方形。規模 東西 1.45 m×南北 1 m。深さ 0.15 m。方位 N-1°-W。埋土状況 人為埋土。壁面 ほぼ直立する。柱穴 無。遺物 無。備考 SK 153、SK 154、SK 159、SB 10 に切られる。

ST 07

調査区 IV-B区。位置 D-17 付近。平面形 長方形。規模 東西 1.9 m×南北 2.65 m。深さ 0.15 m。方位 N-7°-W。埋土状況 自然堆積。壁面 ほぼ直立する。柱穴 2 本。遺物 無。備考 SK 169、SB に切られる。

ST 08

調査区 IV-B区。位置 E-17 付近。平面形 長方形。規模 東西 2.5 m×南北 3.3 m。深さ 0.4 m。方位 N-5°-E。埋土状況 自然堆積。壁面 ほぼ直立する。柱穴 5 本。遺物 かわらけ 3 点。備考 SK 167、SK 177 に切られ、地下式坑 02 を切る。

ST 09

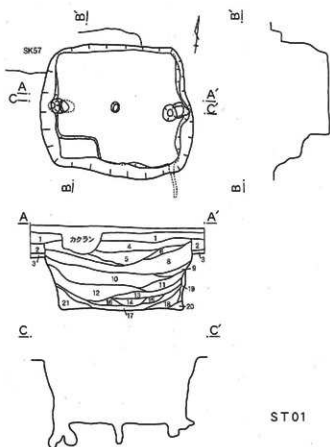
調査区 IV-B区。位置 E-17 付近。平面形 不明。規模 東西 1 m×南北 1 m。深さ 0.55 m。方位 不明。埋土状況 人為埋土。壁面 ほぼ直立する。柱穴 2 本。遺物 無。備考 SK 175、SK 177、182 に切られ、SK 178 を切る。

ST 10

調査区 IV-B区。位置 D-17 付近。平面形 長方形。規模 東西 1 m×南北 2.45 m。深さ 0.3 m。方位 N-2°-W。埋土状況 人為埋土。壁面 ほぼ直立する。柱穴 1 本。遺物 無。備考 ST 07、153、SB 11 に切られ、ST 06 を切る。

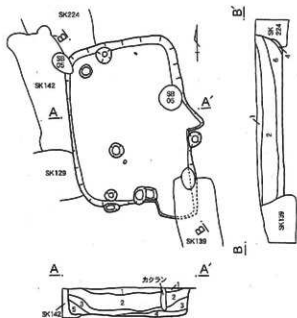
ST 11

調査区 IV-B区。位置 C-18 付近。平面形 長方形。規模 東西 2.25 m×南北 1.45 m。深さ 0.3 m。方位 N-5°-W。埋土状況 人為埋土。壁面 ほぼ直立する。柱穴 3 本。遺物 無。備考 SB 03 に切られ、SK 115 を切る。



ST 01

- 1 暗褐色土 (L粒多、旧底土層)
  - 2 褐色土 (L粒少、旧底土層)
  - 3 黄褐色土 (L粒多、厚砂層)
  - 4 淡黄褐色土 (L粒多、微L B少、小L B多)
  - 5 暗褐色土 (L粒少、微L B・小L B多)
  - 6 褐色土 (L粒多、微L B少)
  - 7 黄褐色土 (L粒多、小L B少)
  - 8 暗黄褐色土 (L粒多、微L B多、小L B少)
  - 9 黒褐色土 (L粒・微L B多)
  - 10 暗黄褐色土 (L粒多、微L B・小L B多)
  - 11 暗黄褐色土 (L粒・小L B多、微L B少)
  - 12 淡黄褐色土 (L粒多、微L B少、小L B多)
  - 13 暗褐色土 (L粒多、微L B多、小L B少)
  - 14 暗褐色土 (L粒・微L B少、小L B多)
  - 15 褐色土 (L粒多)
  - 16 暗褐色土 (L粒多、微L B多)
  - 17 暗褐色土 (L粒少、微L B多)
  - 18 黄褐色土 (L粒・微L B多)
  - 19 黄褐色土 (L粒主体、微L B多)
  - 20 高砂層土 (L粒多、微砂層)
  - 21 暗黄褐色土 (L粒多、黄褐色土との層状堆積層)
- L = 109.100m

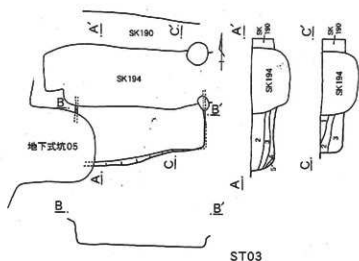


ST 02

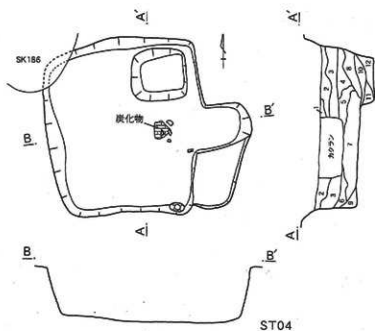
- 1 暗黄褐色土 (L粒多、微L B・L B少)
  - 2 暗黄褐色土 (L粒多、微L B少、L B多1層より多)
  - 3 淡黄褐色土 (L粒・微L B多、小L B少)
  - 4 暗褐色土 (L粒多、微L B多)
  - 5 褐色土 (L粒多、微L B少、小L B多)
  - 6 黄褐色土 (L粒・小L B多、L B多、極めて微い層)
- L = 106.300m



第9図 ST 01・02 平・断面図



- |         |                       |
|---------|-----------------------|
| 1 淡黄褐色土 | (L粒・微L B多)            |
| 2 淡黄褐色土 | (L粒・微L B多、小L B混、L B含) |
| 3 暗黄褐色土 | (L粒・微L B多、L B含)       |
| 4 黄褐色土  | (L粒含、L B主体)           |
| 5 黄褐色土  | (L粒含)                 |
- L=106.400m



- |          |                        |
|----------|------------------------|
| 1 褐色土    | (L粒混、K P散)             |
| 2 暗黄褐色土  | (L粒・小L B少、微L B混)       |
| 3 暗黄褐色土  | (L粒・小L B・微L B混)        |
| 4 黄褐色土   | (L粒含、L B多)             |
| 5 暗褐色土   | (L粒・微L B多、小L B混、I P粒混) |
| 6 淡黄褐色土  | (L粒少、微L B主体)           |
| 7 黄褐色土   | (L B主体)                |
| 8 淡褐色土   | (L粒多、微L B含、軟弱な層)       |
| 9 褐色土    | (L粒多、微L B混)            |
| 10 黄褐色土  | (L粒含、L B主体)            |
| 11 暗褐色土  | (L粒・微L B多)             |
| 12 暗黄褐色土 | (L粒混、小L B少)            |
- L=106.700m

0 2m

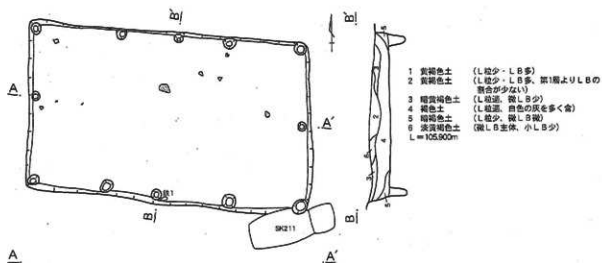
第10図 ST03・04平・断面図

#### ST 12

調査区 IV-B区。位置 C-18東。平面形 長方形。規模 東西1.85m×南北1.5m。深さ 0.25m。方位 N-1°-W。埋土状況 人為埋土。壁面 ほぼ直立する。柱穴 無。遺物 無。備考 SK 129、SK 112、SK 113を切る。

#### ST 13

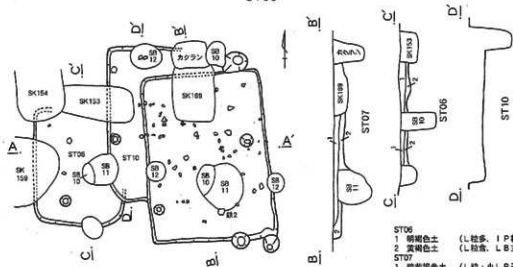
調査区 IV-B区。位置 C-18南。平面形 不明。規模 東西2.8m×南北-1m。深さ 0.2m。方位 N-2°-W。埋土状況 人為埋土。壁面 ほぼ直立する。遺物 無。備考 SK 130～134に切られる。



- 1 黄褐色土 (L 粒少・L B 多)
  - 2 黄褐色土 (L 粒少・L B 多、第1層よりL B の割合が少ない)
  - 3 暗黄褐色土 (L 粒多、微L B 少)
  - 4 褐色土 (L 粒多、白色の灰を多く含む)
  - 5 暗褐色土 (L 粒少、微L B 多)
  - 6 淡黄褐色土 (微L B 主体、小L B 少)
- L=105.900m

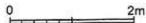


ST05

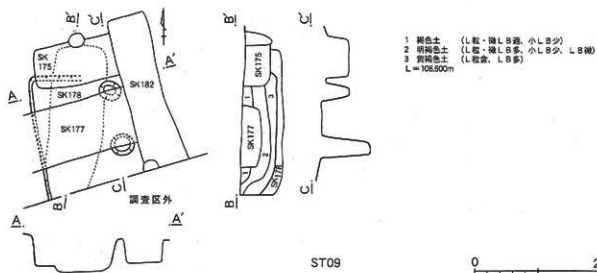
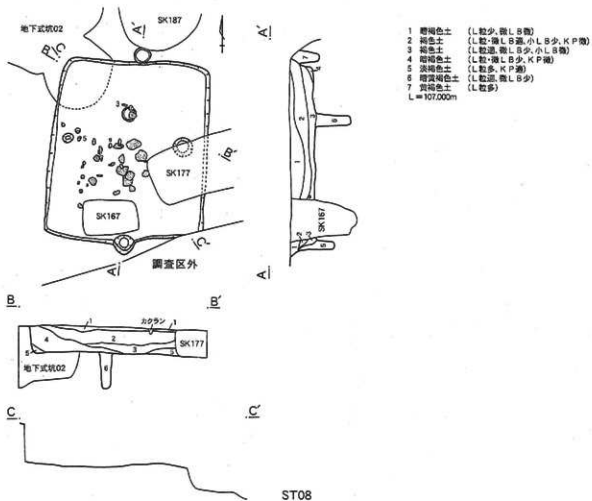


- ST06
  - 1 明褐色土 (L 粒多、I P 散在)
  - 2 黄褐色土 (L 粒多、L B 主体)
  - ST07
  - 1 暗黄褐色土 (L 粒・小L B 多、軟弱な層)
  - 2 褐色土 (L 粒・微L B 多、軟弱な層)
  - ST10
  - 1 明褐色土 (L 粒多、微L B 散在)
  - 2 黄褐色土 (L 粒多、L B 主体、S P・I P 散在)
  - 3 暗黄褐色土 (L 粒多、微L B・小L B 少)
- L=A~D=106.500m

ST06-07-10

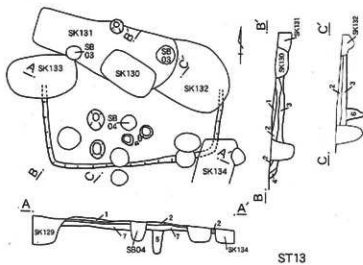
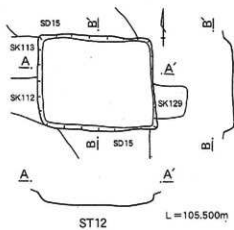
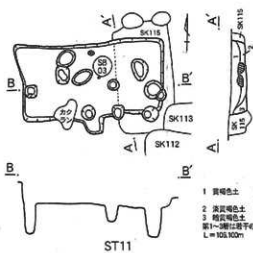


第 11 図 ST05~07・10 平・断面図

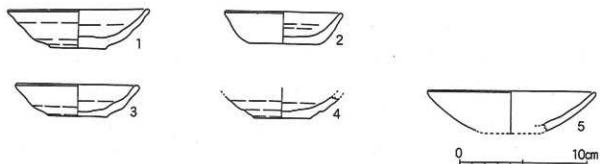


第12図 ST08・09平・断面図

0 2m



第 13 図 ST11 ~ 13 平・断面図



第 14 図 方形竪穴遺構出土物実測図

番号	器種	寸法 (cm)			器形の特徴	調整の特徴	色調	胎土	焼成	遺構名	出土位置	備考
		口径	器高	底径								
1	土師器皿	(9.1)	2.5	5.4	体部は外傾する。	ククロ成形。 回転糸切り後ナデ。	乳白色	砂粒。 赤色スコ リア粒	良好	ST02A	埋土中	破片。
2	土師器皿	10.8	3.1	4.3	体部は外傾する。	ククロ成形。 回転糸切り。	内面暗褐色 外面淡褐色	砂粒。 赤色スコ リア粒。 卵石	良好	ST02A	埋土下層	ほぼ完形。 内外面に 油煙付着。 灯明皿。
3	土師器皿	9.4	2.5	4.5		ククロ成形。 底部回転糸切り。	暗赤褐色	砂粒。 赤色スコ リア粒	良好	ST08	埋土中	1/2 残。 口縁部に 油煙付着。 灯明皿。
4	土師器皿			4.4	体部は外傾する。	ククロ成形。 底部回転糸切り。	淡褐色	砂粒	良好	ST08	埋土上層	破片。
5	土師器皿	13.2			体部は外傾する。	ククロ成形。	暗褐色	砂粒	良好	ST08	埋土中層	破片。

第 2 表 方形竪穴遺構出土遺物観察表

## 2 掘立柱建物跡

掘立柱建物跡は、第1次調査A区に1棟、C区に2棟、第4次調査B区に12棟の計15棟が確認された。

### SB01A

調査区 I-A区。位置 B-22付近。柱間 2間×1間。規模 東西1.1m×南北2.7~3m。柱穴の深さ 0.2~0.7m。方位 N-42°-W。遺物 無。備考 SK10Aに切られ、SK14Aを切る。

### SB02A

調査区 I-C区。位置 B-21付近。柱間 4間×1間。規模 東西7.7m×南北1.8m。柱穴の深さ 0.2~0.6m。方位 N-10°-E。遺物 無。備考 SK113Aを切る。

### SB03A

調査区 I-C区。位置 B-20南。柱間 1間×2間。規模 東西-m×南北3.8m。柱穴の深さ 0.2~0.6m。方位 N-3°-W。遺物 無。備考 ST02Aと切り合う。

### SB01

調査区 IV-B区。位置 D-15南。柱間 2間×3間。規模 東西3.8m×南北5.5m。柱穴の深さ 0.15~0.25m。方位 N-7°-W。遺物 無。備考 2号堀を切る。

### SB02

調査区 IV-B区。位置 C-18西。柱間 2間×2間。規模 東西3.3m×南北4.2m。柱穴の深さ 0.4~0.8m。方位 N-6°-E。遺物 無。備考 SK124と切り合う。

### SB03

調査区 IV-B区。位置 C-18付近。柱間 3間×1間。規模 東西4.5m×南北2.5~2.8m。柱穴の深さ 0.3~0.8m。方位 N-3°-W。遺物 無。備考 SK101、SK164と切り合う。

### SB04

調査区 IV-B区。位置 C-17南。柱間 3間×1間。規模 東西5.2m×南北1.8m。柱穴の深さ 0.3~0.4m。方位 N-2°-E。遺物 無。備考 ST13を切る。

### SB05

調査区 IV-B区。位置 D-17北東。柱間 2間×2間。規模 東西4.0m×南北4.0~4.5m。柱穴の深さ 0.1~0.7m。方位 N-18°-E。遺物 無。備考 SK145に切られる。

### SB06

調査区 IV-B区。位置 D-18北。柱間 3間×1間。規模 東西6.2m×南北2.8m。柱穴の深さ 0.1~0.3m。方位 N-16°-W。遺物 無。備考 SK118を切る。

### SB07

調査区 IV-B区。位置 D-18北西。柱間 3間×1間。規模 東西5.8m×南北1.7~2.0m。柱穴の深さ 0.2~0.7m。方位 N-8°-E。遺物 無。

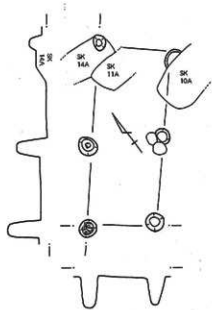
### SB08

調査区 IV-B区。位置 D-17北。柱間 2間×2間。規模 東西3.3m×南北4.1m。柱穴の深さ 0.2~0.4m。方位 N-8°-E。遺物 無。備考 SK145と切り合う。

### SB09

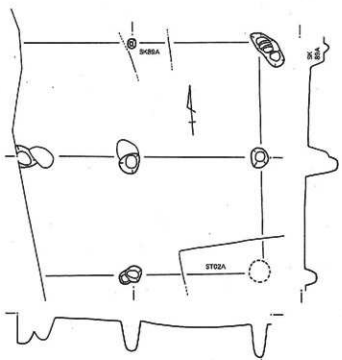
調査区 IV-B区。位置 D-17付近。柱間 3間×1間。規模 東西5.3m×南北3.8~4.1m。柱穴の深さ 0.2~0.6m。方位 N-1°-E。遺物 無。





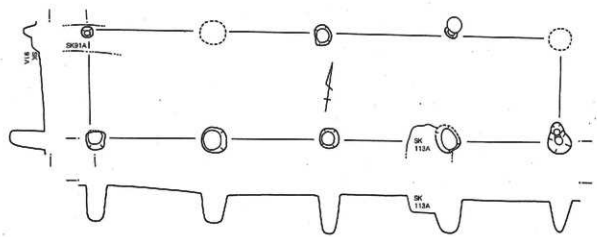
L=103.100m

SB01A



L=104.700m

SB03A

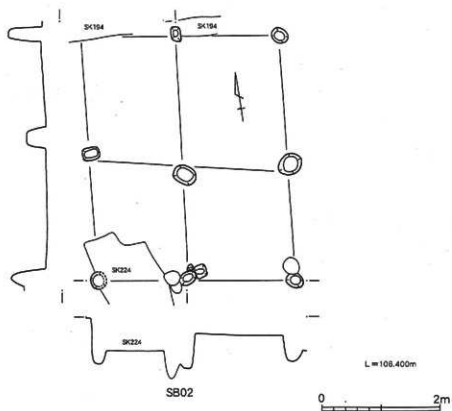
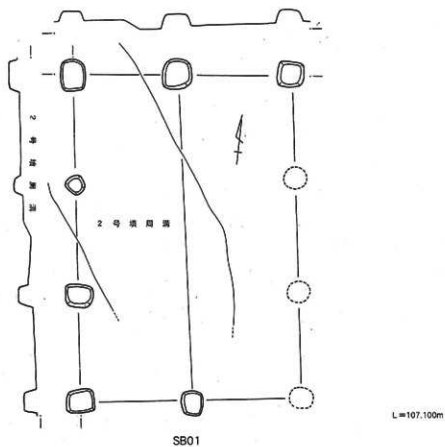


SB02A

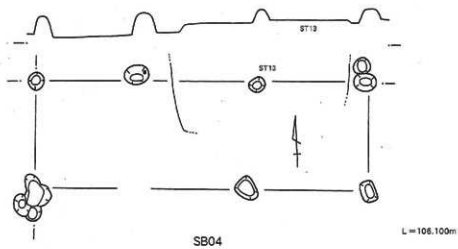
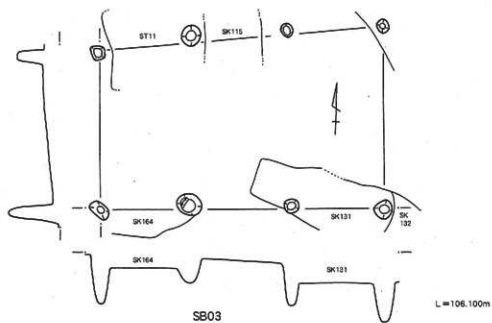
L=104.700m



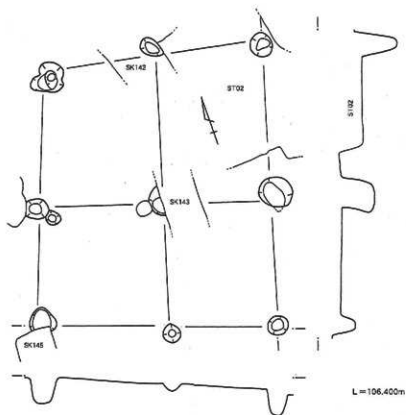
第 15 图 SB 01 A ~ 03 A 平 · 断面图



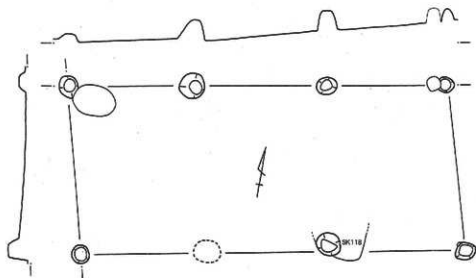
第16图 SB01·02平·断面图



第 17 图 SB 03 · 04 平 · 断面图

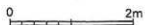


SB05

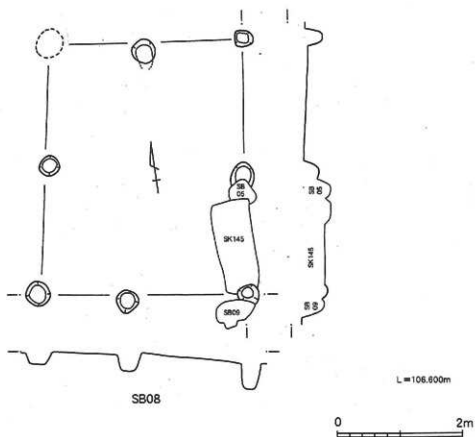
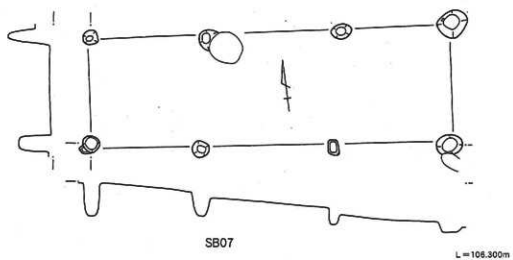


SB06

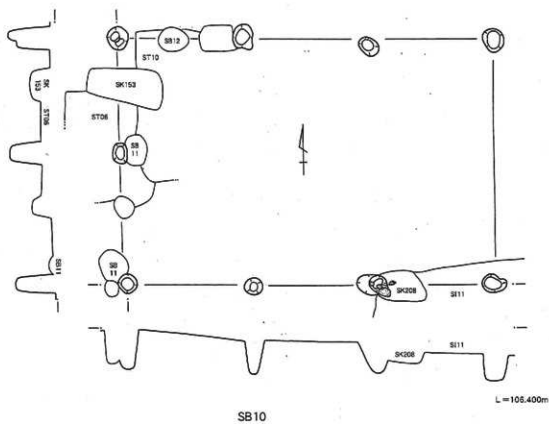
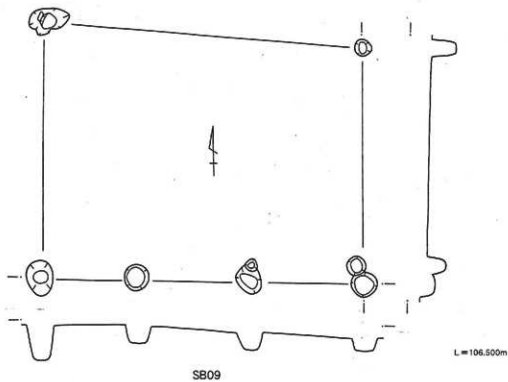
L=106.000m



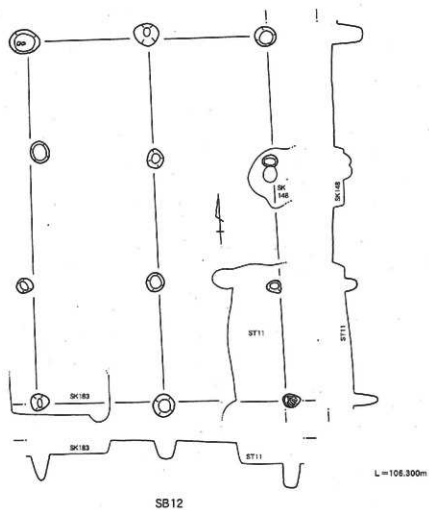
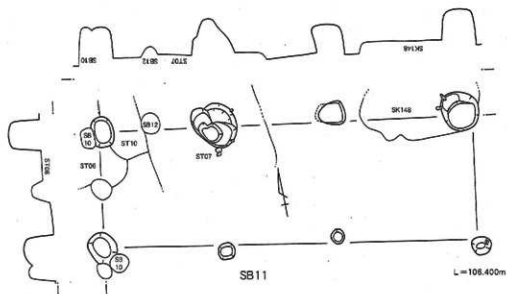
第 18 图 SB 05 · 06 平 · 断面图



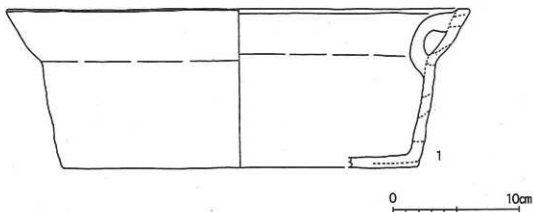
第 19 图 SB 07 · 08 平 · 断面图



第 20 图 SB 09 · 10 平 · 断面图



第 21 图 SB 11 · 12 平 · 断面图



第 22 図 SB 12 出土遺物実測図

SB 10

調査区 IV-B区。位置 D-18 付近。柱間 3間×2間。規模 東西6.0~6.2m×南北4.0m。柱穴の深さ 0.4~0.7m。方位 N-3°-W。遺物 無。備考 SB 11 と切り合う。

SB 11

調査区 IV-B区。位置 D-18 南西。柱間 3間×1間。規模 東西6.0~6.3m×南北1.8~2.1m。柱穴の深さ 0.5m。方位 N-6°-E。遺物 無。備考 ST 10、ST 07、ST 06 を切る。

SB 12

調査区 IV-B区。位置 D-18 南西。柱間 3間×2間。規模 東西4.1m×南北6.0m。柱穴の深さ 0.4~0.7m。方位 N-1°-W。遺物 柱穴内より内耳土器が出土している。寸法は、口径36.6cm、器高12.4cm、底径28.0cm。器形は平底で、体部が外傾気味に立ち上がり、口縁部でさらに屈曲する。色調は内面褐色、外面暗褐色。胎土に砂粒、赤色スコリア粒を含む。焼成は良好。外面に煤が付着。備考 ST 11、SK 183 を切る。



### 3 地下式坑

地下式坑は、第1次調査A区に1基、C区に1基、第4次調査B区に8基の計10基が確認された。

#### 地下式坑 01 A

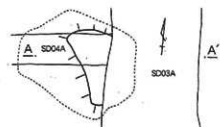
調査区 I-A区。位置 C-24 付近。平面形 不整形。規模 東西1.84m×南北1.44m。深さ 0.74m。方位 N-18°-E。天井部 有。遺物 無。備考 SD 03 A、SD 04 Aに切られる。

#### 地下式坑 02 A

調査区 I-C区。位置 D-21 付近。平面形 凸字形。規模 東西2.37m×南北-1m。深さ 1.45m。方位 N-10°-W。天井部 天井部(8層)は崩落。遺物 土師器皿2点、内耳土器2点。備考 南側が調査区外。

#### 地下式坑 01

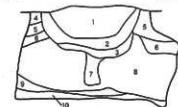
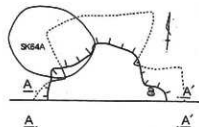
調査区 III-B区。位置 E-5 付近。平面形 長方形。規模 東西3.32m×南北1.75m。深さ 1.9m。方位 N-16°-E。天井部 有。遺物 無。



地下式坑01A

- |   |       |                 |
|---|-------|-----------------|
| 1 | 暗褐色土  | (L粒・粘土粒・C粒・KP少) |
| 2 | 褐色土   | (L多)            |
| 3 | 黄褐色土  | (粘土の層理による板)     |
| 4 | 明褐色土  | (L粒、LB、粘土粒を含む)  |
| 5 | 褐色土   | (L粒、KPを含む)      |
| 6 | 暗褐色土  | (L粒・KP多)        |
| 7 | 暗灰褐色土 | (粘土粒極めて多)       |

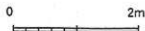
L=102.300m



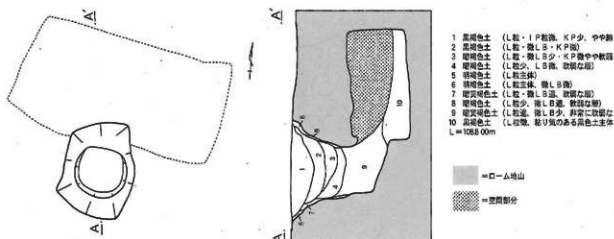
地下式坑02A

- |    |         |                           |
|----|---------|---------------------------|
| 1  | 黄褐色土    | (L粒極めて少、崩落後の自然堆積)         |
| 2  | 暗褐色土    | (L粒少、粘L B含、崩落後の自然堆積)      |
| 3  | 褐色土     | (L粒、粘L B含、崩落後の自然堆積)       |
| 4  | 黄褐色土    | (L粒多、こぶし次のL B含、崩落に伴う流れ込み) |
| 5  | 暗褐色土 I  | (L粒極めて多、粘L B多、崩落に伴う流れ込み)  |
| 6  | 暗褐色土 II | (崩落よりL Bの割合が多、崩落に伴う流れ込み)  |
| 7  | 明褐色土    | (L粒主体、粘L B多、天井部分の崩落)      |
| 8  | 黄褐色土    | (L粒主体、天井部分の崩落)            |
| 9  | 褐色土     | (L粒主体、粘L B少、崩落前の自然堆積)     |
| 10 | 暗褐色土    | (L粒・L B含、崩落前の自然堆積)        |

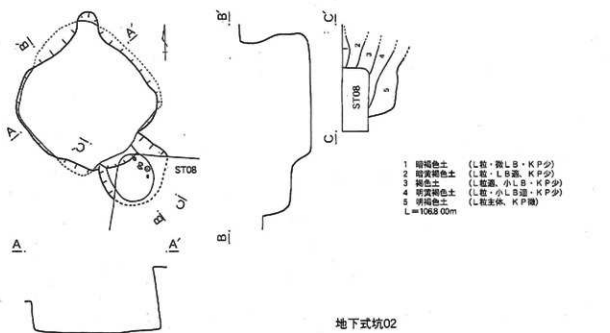
L=104.600m



第23図 地下式坑01A・02A平・断面図



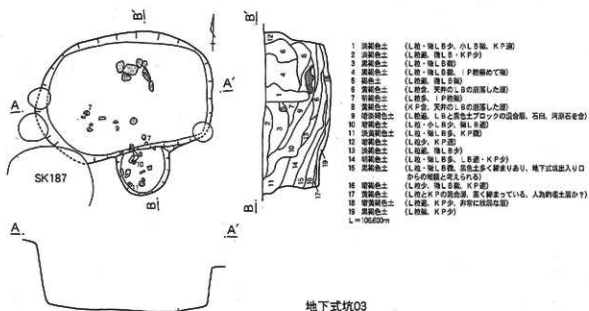
地下式坑01



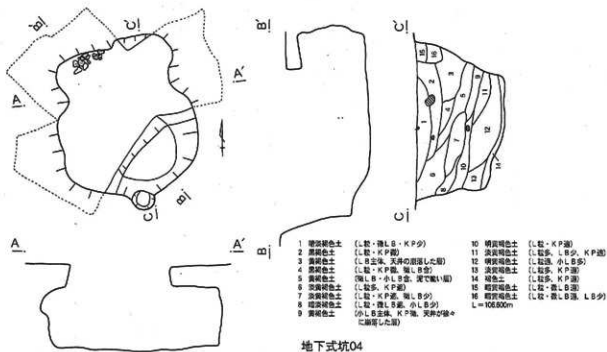
地下式坑02



第 24 図 地下式坑 01・02 平・断面図



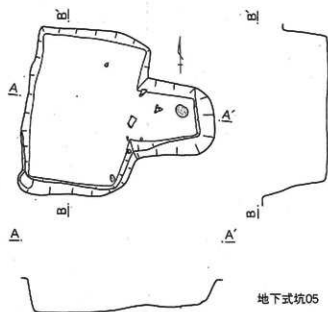
- 1 深褐色土 (L粘・雫L粘少、小L粘、KP跡)
- 2 深褐色土 (L粘、雫L粘)
- 3 深褐色土 (L粘・雫L粘)
- 4 深褐色土 (L粘・雫L粘、I P粘硬め層)
- 5 褐色土 (L粘、雫L粘)
- 6 黄褐色土 (L粘、天井のL粘の脱落した層)
- 7 黄褐色土 (L粘、I P粘)
- 8 黄褐色土 (KP跡、天井のL粘の脱落した層)
- 9 褐色粘土 (L粘、L粘と赤土アロックスの混合層、石臼、河原石を含む)
- 10 黄褐色土 (L粘・小L粘少、雫L粘)
- 11 淡黄褐色土 (L粘・雫L粘多、KP跡)
- 12 黄褐色土 (L粘少、KP跡)
- 13 深褐色土 (L粘、雫L粘少)
- 14 黄褐色土 (L粘・雫L粘多、L粘、KP少)
- 15 深褐色土 (L粘・雫L粘、灰色土多く粘りあり、地下穴出入口からの堆積と考えられる)
- 16 黄褐色土 (L粘少、雫L粘、KP跡)
- 17 黄褐色土 (L粘とKPの混合層、黒く締まっている、人為的赤土混み?)
- 18 黄褐色土 (L粘、KP少、非常に粘り強い)
- 19 黄褐色土 (L粘、KP少)



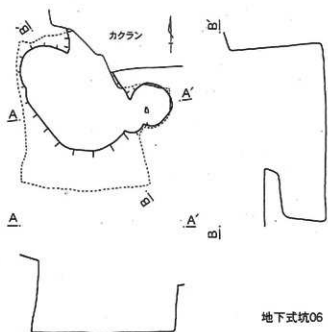
- 1 黄褐色土 (L粘・KP跡)
- 2 黄褐色土 (L粘・KP跡)
- 3 黄褐色土 (L粘、天井の脱落した層)
- 4 黄褐色土 (L粘・KP跡、雫L粘)
- 5 黄褐色土 (雫L粘・小L粘、泥で硬い層)
- 6 黄褐色土 (L粘少、KP跡)
- 7 黄褐色土 (L粘・KP跡、雫L粘少)
- 8 深褐色土 (L粘・雫L粘、小L粘少)
- 9 黄褐色土 (L粘・雫L粘、KP跡、天井が壁面に脱落した層)
- 10 黄褐色土 (L粘・KP跡)
- 11 黄褐色土 (L粘多、L粘少、KP跡)
- 12 黄褐色土 (L粘、小L粘多)
- 13 淡黄褐色土 (L粘多、KP跡)
- 14 褐色土 (L粘、KP跡)
- 15 黄褐色土 (L粘・雫L粘)
- 16 黄褐色土 (L粘・雫L粘、L粘少)

0 2m

第 25 図 地下式坑 03・04 平・断面図



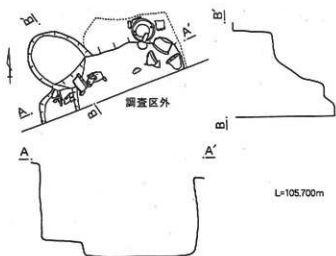
L=106.400m



L=106.500m

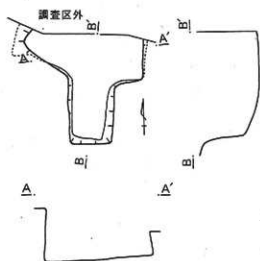


第 26 図 地下式坑 05・06 平・断面図



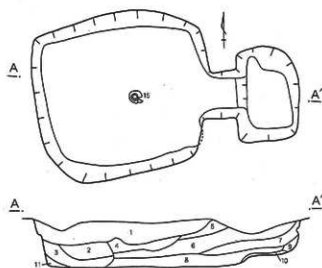
L=105.700m

地下式坑07



L=106.000m

地下式坑08



地下式坑09

- 1 黄褐色土 (L.粒多, LB主体)
  - 2 明黄褐色土 (LB主体, KP多)
  - 3 黄褐色土 (LB主体, 黑色土少)
  - 4 黄褐色土 (L.粒多-LB壳)
  - 5 暗褐色土 (L.粒少, 小LB壳)
  - 6 黑褐色土 (L.粒, 唯LB壳)
  - 7 暗黄褐色土 (L.粒多, 唯LB少, 小LB壳)
  - 8 暗褐色土 (L.粒少, 小LB壳)
  - 9 淡黄褐色土 (L.粒多, KP多)
  - 10 明褐色土 (L.粒多)
  - 11 黑褐色土 (L.粒多)
- L=107.100m

0 2m

第 27 图 地下式坑 07 ~ 09 平·断面图

#### 地下式坑 02

調査区 IV-B区。位置 E-17北西。平面形 楕円形。規模 東西2.03m×南北2.27m。深さ 1.1m。方位 N-35°-W。天井部 天井部は崩落。遺物 瀬戸天目茶碗1点、古銭(寛永通宝1枚)。備考 南東方向に入口施設を持つ。ST08に切られる。

#### 地下式坑 03

調査区 IV-B区。位置 D-17南。平面形 凸字形。規模 東西2.84m×南北1.86m。深さ 1.0m。方位 N-12°-W。天井部 天井部(6・8層)は崩落。遺物 かわらけ6点、内耳土器1点。備考 南側に入口施設を持つ。SK187と切り合う。

#### 地下式坑 04

調査区 IV-B区。位置 D-17付近。平面形 不整形。規模 東西3.79m×南北2.38m。深さ 1.4m。方位 N-42°-W。天井部 天井部一部残存、3・9層は崩落層。遺物 無。

#### 地下式坑 05

調査区 IV-B区。位置 C-17付近。平面形 凸字形。規模 東西1.58m×南北2.28m。深さ 1.05m。方位 N-10°-E。遺物 かわらけ4点、内耳土器3点、砥石1点。備考 東側に突出する。

#### 地下式坑 06

調査区 IV-B区。位置 C-17北。平面形 凸字形。規模 東西1.86m×南北2.54m。深さ 1.4m。方位 N-7°-W。天井部 有。遺物 無。備考 東側に突出する。

#### 地下式坑 07

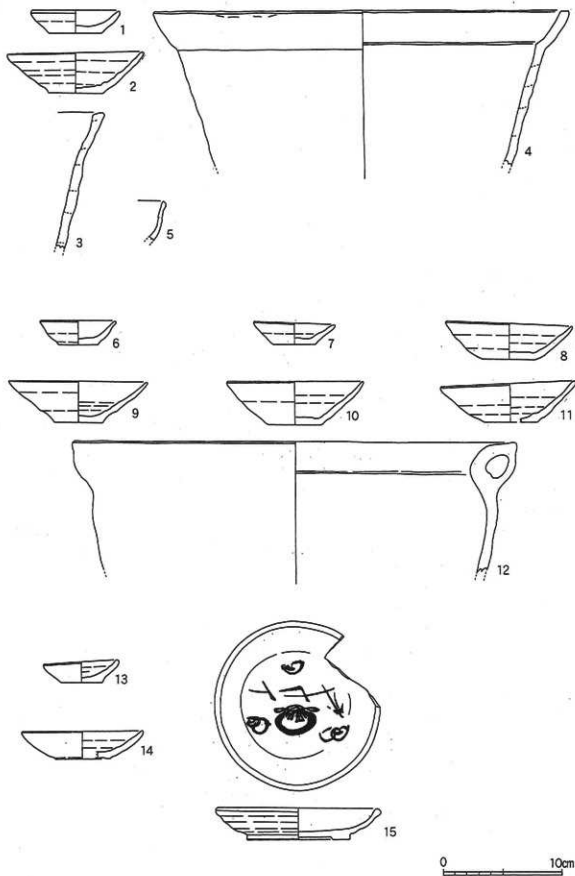
調査区 IV-B区。位置 D-19南西。平面形 凸字形。規模 東西2.67m×南北-m。深さ 1.6m。方位 N-42°-W。天井部 不明。遺物 土師器皿1点、瀬戸1点、青磁碗1点、内耳土器8点、砥石1点。備考 北西側に入口施設をもつ。南側は調査区外。

#### 地下式坑 08

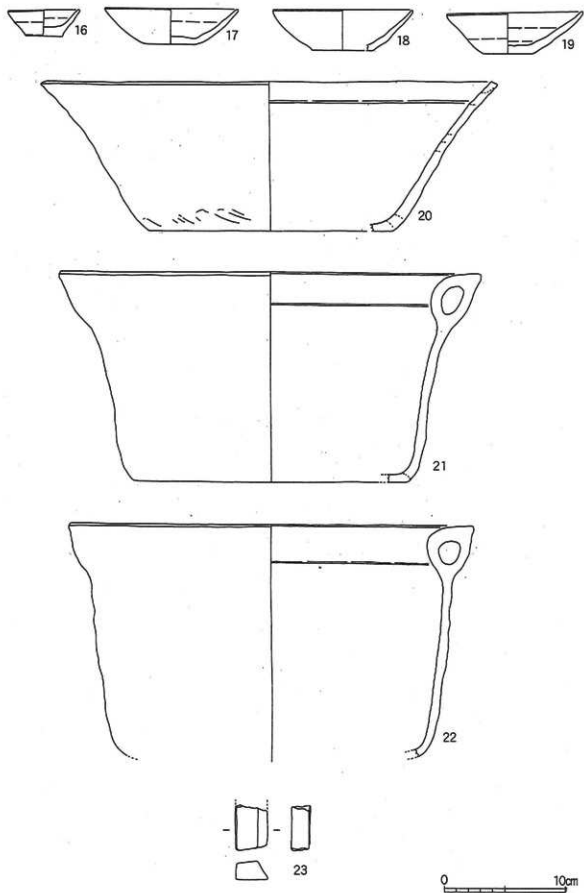
調査区 IV-B区。位置 B-18西。平面形 凸字形。規模 東西2.15m×南北-m。深さ 1.1m。方位 N-5°-E。天井部 不明。遺物 無。備考 南側に突出する。北側は調査区外。

#### 地下式坑 09

調査区 IV-B区。位置 C-15東。平面形 凸字形。規模 東西4.3m×南北2.26m。深さ 0.75m。方位 N-8°-W。天井部 天井部(1層)は崩落。遺物 染付け皿1点。備考 東側に入口施設を持つ。

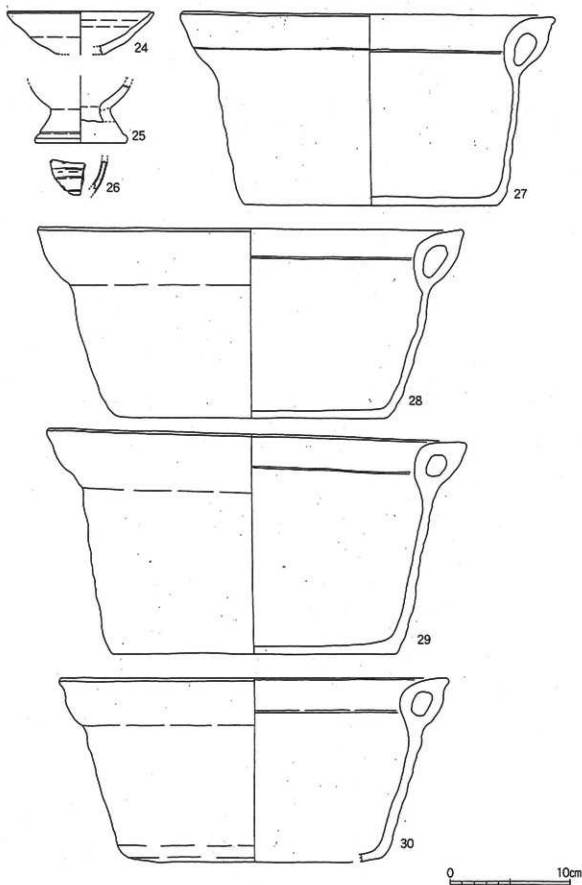


第28图 地下式坑出土遗物实测图(1)

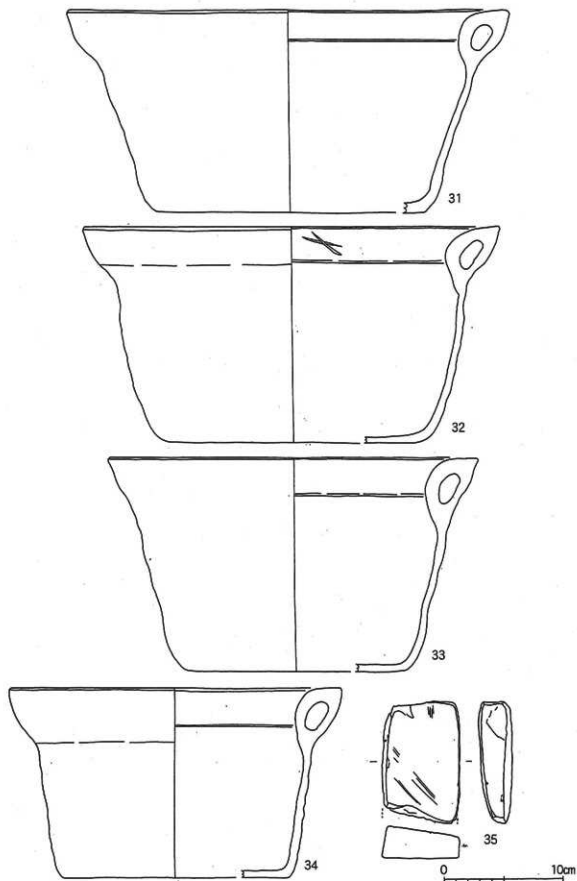


第 29 圖 地下式坑出土遺物実測圖 (2)





第 30 图 地下式坑出土遗物实测图 (3)



第 31 図 地下式坑出土遺物実測図 (4)

番号	器種	寸法 (cm)			器形の特徴	調査の特徴	色調	胎土	地蔵	遺構名	出土位置	備考
		口径	器高	底径								
1	土師器皿	7.0	1.9	4.3	体部は外傾する。	ロクロ成形。 回転糸切り。 底部内面一方向 のナデ。	乳白色	砂粒。赤色スコリア 粒。礫石多	良好	地下式坑 02A	埋土中	1/2 残。
2	土師器皿	11.3	3.4	4.5	体部は外傾する。	ロクロ成形。 回転糸切り後ナデ。 板目状圧痕。	乳白色	砂粒。小石。赤色 スコリア粒。礫石	良好	地下式坑 02A	埋土中	2/3 残。
3	内耳土器				口縁端部は平坦で、 体部が外傾する。		内面暗褐色 外面黒色	砂粒。赤色スコリア 粒。カクセン石	良好	地下式坑 02A	埋土中	破片。 外面に煤付着。
4	内耳土器	34.8			口縁端部は平坦で、 体部が外傾する。	口縁部と体部との 突の内に沈殿が めくる。	内面暗褐色 外面黒色	砂粒。赤色スコリア 粒。カクセン石	良好	地下式坑 02A	埋土中	破片。
5	瀬戸天目 茶碗					ロクロ成形。	褐色	緻密	良好	地下式坑 02	埋土中	破片。 内外面鉄軸が かかる。
6	土師器皿	10.7	3.1	4.5	体部は外傾する。	ロクロ成形。 回転糸切り。	乳白色	砂粒。カクセン石	良好	地下式坑 03	埋土中	完形。
7	土師器皿	11.6	3.4	4	体部は外傾する。	ロクロ成形。 回転糸切り。	乳白色	砂粒。カクセン石	良好	地下式坑 03	埋土下層	1/2 残。
8	土師器皿	11.4	3.6	4.4	体部は外傾する。	ロクロ成形。 回転糸切り。	乳白色	砂粒。カクセン石	良好	地下式坑 03	埋土中	完形。
9	土師器皿	11.4	3.4	4.6	体部は外傾する。	ロクロ成形。 回転糸切り。	乳白色	赤色スコリア粒。 カクセン石	良好	地下式坑 03	埋土下層	ほぼ完形。 ST05 から出土 した破片と接合。
10	土師器皿	6.7	1.9	3.5	体部は外傾する。	ロクロ成形。 回転糸切り。	乳白色	砂粒	良好	地下式坑 03	埋土中	ほぼ完形。
11	土師器皿	6.2	2	3.2	体部は外傾する。	ロクロ成形。 回転糸切り。	暗褐色	赤色スコリア粒。 カクセン石	良好	地下式坑 03	埋土中層	2/3 残。
12	内耳土器	37			口縁端部は平坦で、 体部が外傾する。			緻密	良好	地下式坑 03	埋土中	破片。
13	土師器皿	6.2	1.9	3.5	体部は内傾気味に 立ち上がる。	ロクロ成形。 回転糸切り。	褐色	赤色スコリア粒。 カクセン石	良好	地下式坑 04	埋土中	完形。
14	土師器皿	10	4.6	2.3	体部は内傾気味に 立ち上がる。	ロクロ成形。 回転糸切り後板 目状圧痕。	淡褐色	砂粒。カクセン石	良好	地下式坑 04	埋土中	1/4 残。 内面口縁部に 油軸が付着。 灯明皿。
15	皿	13.8	2.7	8.6		底部は削り出し 高台。	灰オリーブ 色	緻密	良好	地下式坑 09	埋土下層	内外面軸が付着。
16	土師器皿	5.8	2.2	3	体部は外傾気味に 立ち上がる。	ロクロ成形。 回転糸切り後板 目状圧痕	乳白色	砂粒。カクセン石	良好	地下式坑 05	埋土中	完形。口縁部 油軸が付着。灯 明皿。
17	土師器皿	10.8	2.9	4	体部は外傾する。	ロクロ成形。 回転糸切り後板 目状圧痕。	乳白色	砂粒。赤色スコリア 粒	良好	地下式坑 05	埋土中層	1/2 残。
18	土師器皿	11.5	3.2	5	体部は外傾する。	ロクロ成形。 回転糸切り。	淡褐色	砂粒。赤色スコリア 粒。カクセン石	良好	地下式坑 05	埋土中層	1/2 残。 褐色ムラ。
19	土師器皿	11.2	3.5	4.1	体部は外傾する。	ロクロ成形。 回転糸切り後板 目状圧痕	乳白色	砂粒。カクセン石	良好	地下式坑 05	埋土中層	ほぼ完形。
20	内耳土器	36.6	12.2	20	平底。 口縁端部は平坦で、 体部が外傾気味に 立ち上がる。	体部外面斜め方向 のナデ。	内面暗褐色 外面黒色	砂粒。赤色スコリア 粒。カクセン石	良好	地下式坑 05	埋土中層	破片。
21	内耳土器	34.4	17.2	22.4	口縁端部は平坦で、 体部が外傾する。	体部内面に沈殿 がめくる。	内面暗褐色 外面黒色	砂粒。赤色スコリア 粒。カクセン石	良好	地下式坑 05	埋土中層	1/5 残。 外面煤付着。 内面は 3 つ。
22	内耳土器	33			口縁端部は平坦で、 体部が外傾する。		内面暗褐色 外面黒色	白色粒。赤色スコ リア粒	良好	地下式坑 05	埋土中	破片。 外面煤付着。
23	砥石	長 3.6 幅 2.6 厚 1.5						板灰岩		地下式坑 05	埋土中	破片。 外面煤付着。
24	土師器皿	12	(3.5)	(4)	体部は外傾する。	ロクロ成形。	乳白色	砂粒。赤色スコリア 粒。カクセン石	良好	地下式坑 07	埋土中層	破片。
25	瀬戸			7.5		ロクロ成形。 回転糸切り。	内面暗オ リーブ色 外面灰オ リーブ色	緻密	良好	地下式坑 07	埋土中層	破片。

第3表 地下式坑出土遺物観察表(1)

番号	器種	寸法 (cm)			器形の特徴	調査の特徴	色調	胎土	焼成	造構名	出土位置	備考
		口径	器高	底径								
26	青磁筒						明緑灰色	緻密	良好	地下式坑 07	埋土中	破片。
27	内耳土器	30.7	15.9	21	口縁端部は平坦で、 体部が外傾する。	体部内面に沈線 がめぐる。	内面暗褐色 外面黒色	赤色スコリア粒、 小石	良好	地下式坑 07	埋土中層	ほぼ完成。 内耳は3個？ 外面縁が境で付着。
28	内耳土器	35	15.6	22.2	口縁端部は平坦で、 体部が外傾する。	体部内面に沈線 がめぐる。	内面暗褐色 外面黒色	赤色スコリア粒、 小石	良好	地下式坑 07	埋土中層	ほぼ完成。 内耳は3個。 外面縁が付着。
29	内耳土器	34.5	18.6	23.5	口縁端部は平坦で、 体部が外傾する。	体部内面に沈線 がめぐる。	内面暗褐色 外面黒色	赤色スコリア粒、 白色粒	良好	地下式坑 07	埋土下層	ほぼ完成。 1/3残。 外面縁が境で付着。
30	内耳土器	32	15.1	21	口縁端部は平坦で、 体部が外傾する。		内面暗褐色 外面黒色	赤色スコリア粒、 小石	良好	地下式坑 07	埋土中層	1/3残。 外面縁が付着。
31	内耳土器	36.4	16.7	22.2	口縁端部は平坦で、 体部が外傾する。	体部内面に沈線 がめぐる。	内面暗褐色 外面黒色	赤色スコリア粒、 小石	良好	地下式坑 07	埋土中層	2/3残。 内耳は3個？ 外面縁が付着。
32	内耳土器	34.4	17.8	20.8	平底。口縁部は平 坦で体部が内傾気 味に立ち上がる。		内面暗褐色 外面黒色	赤色スコリア粒、 小石	良好	地下式坑 07	埋土中層	3/4残。 内耳は3つ。 内面に「X」の線 画あり。 外面縁が境で付着。
33	内耳土器	30.4	17.5	18.1	口縁端部は平坦で、 体部が外傾する。		内面暗褐色 外面黒色	赤色スコリア粒、 小石	良好	地下式坑 07	埋土中層	2/3残。 外面縁が境で付着。
34	内耳土器	27.2	15.6	18.6	平底。口縁部は平 坦で体部が直立気 味に立ち上がる。	体部内面に沈線 がめぐる。外面 滑おさえ。	内面暗褐色 外面黒色	赤色スコリア粒、 小石	良好	地下式坑 07	埋土中層	2/3残。 外面縁が境で付着。
35	礫石	長 10.1	幅 6.4	厚 2.6				礫板岩		地下式坑 07	埋土中	使用痕あり。

第4表 地下式坑出土遺物観察表(2)

## 4 井戸跡

井戸跡は、第1次調査A区に2基、C区に5基、第4次調査A区に1基、B区に7基の計15基が確認された。

### SE 01 A

調査区 I-A区。位置 C-22北東。平面形 円形。規模 東西0.74m×南北0.74m。深さ 2.6m。遺物 無。

### SE 02 A

調査区 I-A区。位置 B-22北。平面形 円形。規模 東西0.62m×南北0.6m。深さ 2.6m。遺物 かわらけ1点、小皿1点、碗2点、灯明皿1点、壺1点、木片。

### SE 03 A

調査区 I-C区。位置 B-21付近。平面形 円形。規模 東西1.1m×南北0.8m。深さ 2.5m。遺物 無。備考 SD 09 A、SK 115 Aに切られる。

### SE 04 A

調査区 I-C区。位置 B-21北西。平面形 円形。規模 東西0.7m×南北0.6m。深さ 2.1m。遺物 無。備考 ST 01 Aを切る。

### SE 05 A

調査区 I-C区。位置 B-21南。平面形 円形。規模 東西2.3m×南北2.1m。深さ 2.7m。遺物 内耳土器2点。備考 SK 72 A、SK 86 Aに切られる。

### SE 06 A

調査区 I-C区。位置 B-21南西。平面形 円形。規模 東西1.3m×南北1.2m。深さ 2.8m。遺物 内耳土器1点。備考 上層に川原石を多く含む。

### SE 07 A

調査区 I-C区。位置 B-21南西。平面形 円形。規模 東西1.1m×南北0.9m。深さ 不明。遺物 無。備考 SK 84 Aに切られる。未掘。

### SE 01

調査区 IV-A区。位置 D-10北東。平面形 円形。規模 東西0.8m×南北0.75m。深さ 6.1m。遺物 染付け碗1点、高台杯1点、砥石1点、硯1点、磨石2点、石臼2点、古銭(寛永通宝約60枚)、木片 備考 東西方向に足掛け穴を有する。

### SE 02

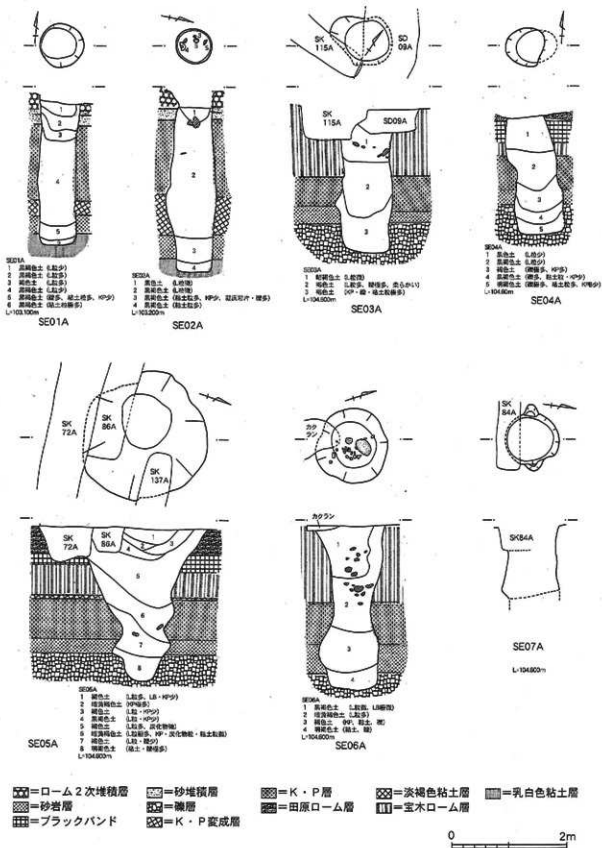
調査区 IV-B区。位置 C-19南。平面形 円形。規模 東西1.6m×南北1.4m。深さ 4.3m。遺物 かわらけ1点、砥石1点、石鉢1点。備考 SD 14を切る。

### SE 03

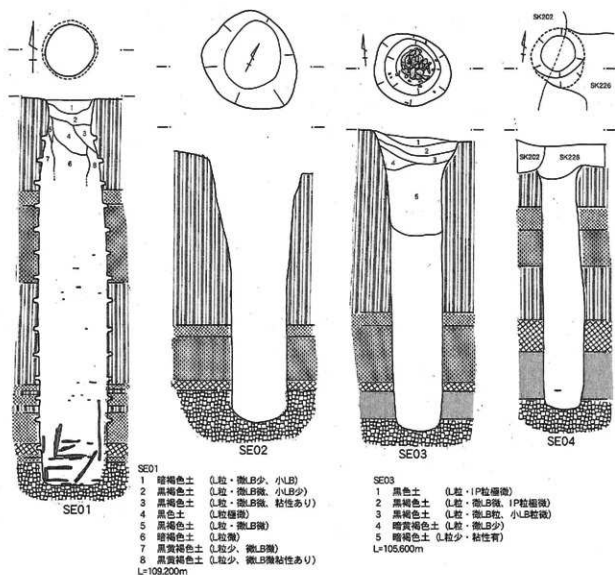
調査区 IV-B区。位置 C-19北西。平面形 円形。規模 東西1.3m×南北1.1m。深さ 4.8m。遺物 かわらけ1点、内耳土器1点。備考 上層より川原石出土。

### SE 04

調査区 IV-B区。位置 C-17南。平面形 円形。規模 東西0.92m×南北0.86m。深さ 4.4m。遺物 かわらけ1点、搦鉢1点。備考 SK 202、SK 226に切られる。南北方向に足掛け穴を有する。



第 32 図 SE01A~07A 平・断面図



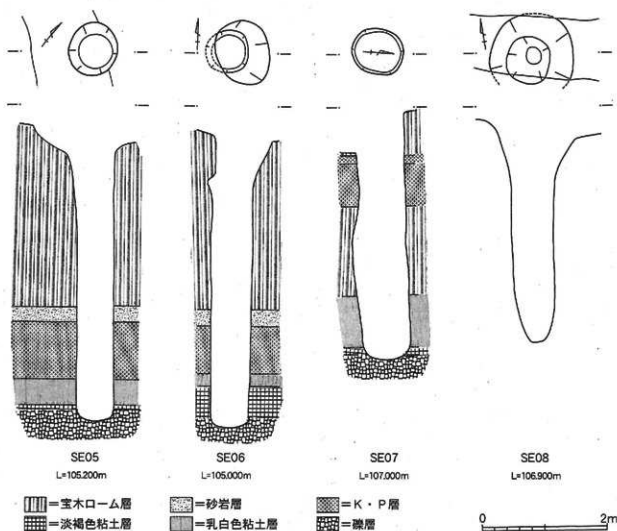
|||| = 木口一ム層  
 ⊞ = 淡褐色粘土層

▨ = 砂岩層  
 ▩ = 乳白色粘土層

▧ = K・P層  
 ⊞ = 礫層

0 2m

第 33 図 SE 01 ~ 04 平・断面図



第34図 SE05～08平・断面図

SE05

調査区 IV-B区。位置 C-19南西。平面形 円形。規模 東西0.8m×南北0.8m。深さ 4.7m。遺物 石白1点。備考 SD14に切られる。

SE06

調査区 IV-B区。位置 C-19南西。平面形 円形。規模 東西1.0m×南北0.8m。深さ 4.7m。遺物 染付け碗1点。

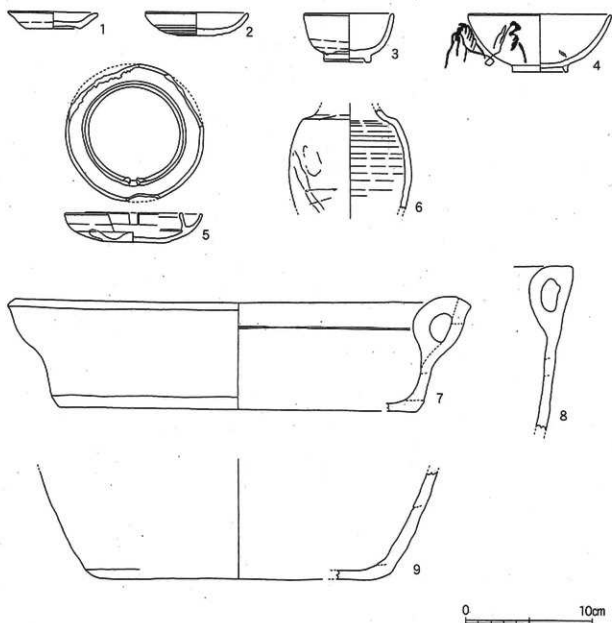
SE07

調査区 IV-B区。位置 C-15東。平面形 円形。規模 東西0.8m×南北0.7m。深さ 4.0m。遺物 無。

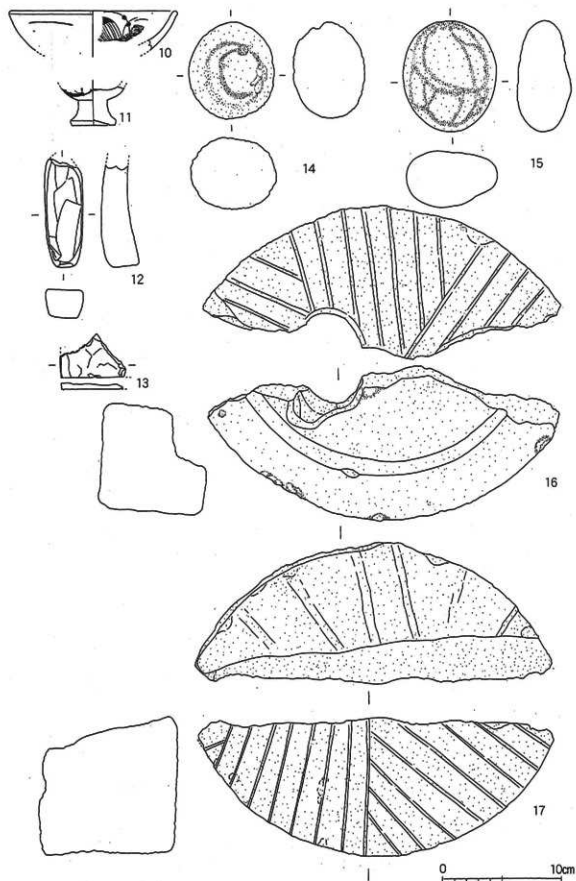
SE08

調査区 IV-B区。位置 C-17南東。平面形 円形。規模 東西1.3m×南北1.3m。深さ 3.5m。遺物 内耳土器1点。備考 断面が円錐状を呈する。

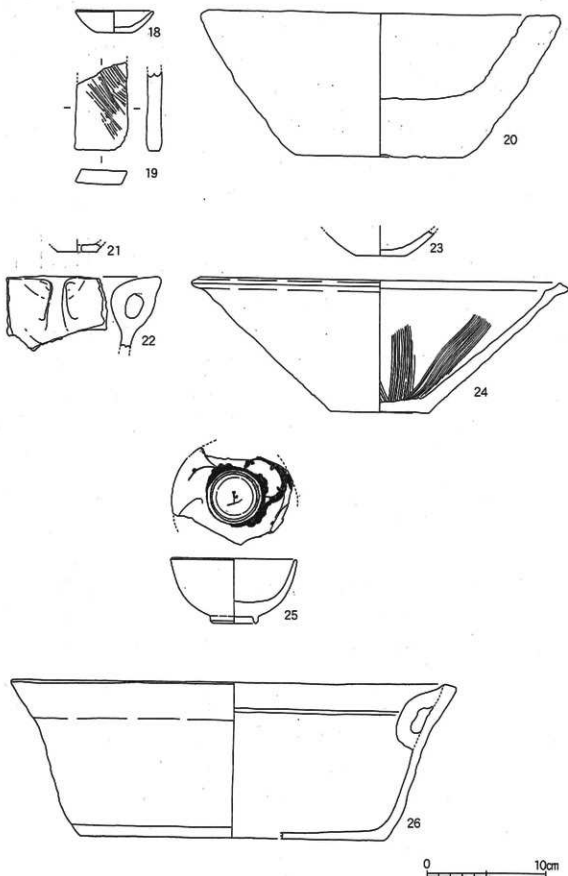




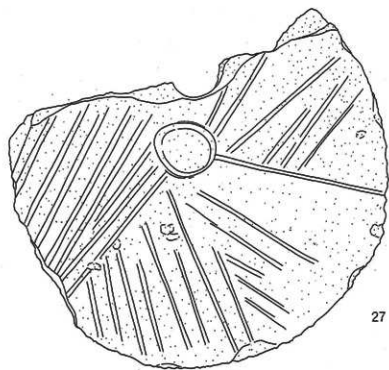
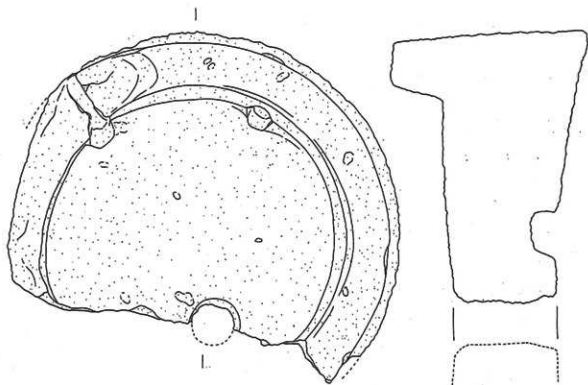
第 35 図 井戸出土遺物実測図(1)



第36図 井戸出土遺物実測図(2)



第 37 图 井戸出土遺物実測図(3)



第 38 图 井戸出土遺物実測図(4)

番号	器種	寸法 (cm)			器形の特徴	調整の特徴	色調	胎土	焼成	産地名	出土位置	備考
		口径	器高	底径								
1	土師器皿	7.1	1.3	4.3	上げ底で、口縁部が外反する。	ロクロ成形。回転糸切り。	暗赤褐色	砂粒。赤色スコリア殻。カクセン石	不良	SE02A	埋土中	完形。口縁部に漆付着。灯明皿か？
2	丸皿	8.0	1.8	2.8	体部が内湾気味に立ち上がる。	ロクロ成形。	褐色	緻密	良好	SE02A	埋土上層	1/2 残。口縁部に漆が付着。灯明皿。内外面に釉がかかる。
3	瀬戸小碗	7.15	3.8	3.75	底部は削り出し高台。	ロクロ成形。	暗褐色	緻密	良好	SE02A	埋土中層	ほぼ完形。口縁部に油煙付着。
4	染付丸碗	11.2	4.6	4.4	高台を付す。	ロクロ成形。	明オリーブ灰色	緻密	良好	SE02A	埋土中層	3/4 残。内面に重ね焼きした痕跡あり。
5	灯明受皿	10.7	2.35	5.0	体部は大きく固き。内面に芯を置く突帯が盛る。	ロクロ成形。回転糸切り後ナデ。	暗赤褐色	緻密	良好	SE02A	埋土中層	3/4 残。内面に油煙付着。
6	皿					ロクロ成形。	灰オリーブ色	緻密	良好	SE02A	埋土上層	破片。内外面の顔面に釉がかかる。
7	内耳土器	(36.4)	9.1	28.0	平底。体部が浅く外湾気味に立ち上がる。		内面暗褐色 外面黒色	緻密	良好	SE05A	埋土中	破片。内耳は4つか？
8	内耳土器				口縁端部は平皿。		内面赤褐色 外面暗褐色	砂粒	良好	SE05A	埋土中	破片。外面に漆が付着。
9	内耳土器			(22.0)	平底。体部が外湾気味に立ち上がる。		暗褐色	砂粒	良好	SE06A	埋土中	破片。外面に漆付着。
10	染付丸碗	14.0			体部が内湾気味に立ち上がる。		灰白色	緻密	良好	SE01	埋土中	破片。
11	仏飯器			3.6			灰色	緻密	良好	SE01	埋土中	破片。
12	碱石	長 8.9	幅 3.1	厚 2.7			凝灰岩			SE01	埋土中	破片。
13	板									SE01	埋土中	破片。
14	磨石	長 7.9	幅 7.1	厚 5.9	重 (g) 345		安山岩			SE01		
15	磨石	長 9.2	幅 7.7	厚 4.5	重 (g) 410		安山岩			SE01		
16	石臼			8.7						SE01	埋土中	
17	石臼			11.2	両面に溝あり。					SE01	埋土中	
18	土師器皿	6.4	1.8	3.0	体部が外湾気味に立ち上がる。	ロクロ成形。回転糸切り。	淡褐色	砂粒。赤色スコリア殻。カクセン石	良好	SE02	埋土中	1/2 残。口縁部に油煙付着。灯明皿。
19	碱石	長 7.2	幅 4.4	厚 1.3			凝灰岩			SE02	埋土中	刃先が破状の使用痕あり。
20	石鉢	30.0	11.9	14.0	逆台形状。					SE02	埋土中	1/5 残。
21	土師器皿			3.3	底部に透孔があり。	回転糸切り。	淡褐色	砂粒。赤色スコリア殻	良好	SE03	埋土中	破片。
22	内耳土器						淡褐色	砂粒。赤色スコリア殻	良好	SE03	埋土中	破片。外面に漆が付着。
23	土師器皿			4.0	平底。	ロクロ成形。回転糸切り後縦目状圧痕。	淡褐色	砂粒。赤色スコリア殻	良好	SE04	埋土中	破片。油煙付着。灯明皿。
24	磁鉢	31.4	10.9	8.2	内面に 11 本 1 組の条痕。	回転糸切り。	淡褐色	砂粒。赤色スコリア殻	良好	SE04	埋土中	1/3 残。
25	染付丸碗	10.4	5.4	3.6	高台を付す。		白色	緻密	良好	SE06	埋土中	破片。
26	内耳土器	36.6	12.8	25.2	平底。口縁部は平組で体部が外湾気味に立ち上がる。	体部内面に沈着がめぐる。	内面淡褐色 外面暗褐色	砂粒。金雲母	良好	SE08	埋土中	1/3 残。
27	石臼	32.0	15.7	31.0	底部に孔がある。	溝が浅い。				SE05	埋土中	2/3 残。

第5表 井戸出土遺物観察表

## 5 溝状遺構

溝状遺構は、I-A区で4条、I-B区で2条、I-C区で3条が確認された。

### SD 01 A

調査区 I-A区。長さ 約20mを確認。上幅 3.2m、下幅 1.4～3.1m。深さ 0.3～0.4m。埋土状況 自然堆積。遺物 無。備考 SD 02 A、SD 03 Aと切り合う。

### SD 02 A

調査区 I-A区。長さ 約9mを確認。上幅 1.0～1.1m。深さ 0.8～1.0m。深さ 0.1～0.2m。埋土状況 自然堆積。遺物 無。備考 SD 01 A、SD 03 Aと切り合う。

### SD 03 A

調査区 I-A区。長さ 約14mを確認。上幅 1.1～2.2m 深さ 0.7～1.2m。深さ 1.0～1.2m。埋土状況 自然堆積。中層で川原石が多く出土。遺物 かわらけ9点、内耳土器1点、磨石1点。備考 SD 02 Aに切られ、地下式坑 01 A、SD 04 Aを切る。

### SD 04 A

調査区 I-A区。長さ 約5mを確認。上幅 0.4～0.6m。下幅 0.4m。深さ 0.8～1.0m。埋土状況 自然堆積。中層で川原石が多く出土。遺物 かわらけ11点。備考 SD 02 A、SD 03 Aに切られ、地下式坑 01 Aを切る。

### SD 05 A

調査区 I-B区。長さ 約30mを確認。上幅 1.6～2.1m 下幅 0.3～0.5m。深さ 0.6～0.8m。埋土状況 自然堆積。遺物 かわらけ1点。備考 SD 08 Aを切る。

### SD 06 A

調査区 I-C区。長さ 約13mを確認。上幅 0.9～1.5m 下幅 0.3～0.5m。深さ 0.2m。埋土状況 自然堆積。遺物 無。備考 ST 04 Aを切る。

### SD 07 A

調査区 I-C区。長さ 約15mを確認。上幅 2.2m 下幅 0.5m。深さ 0.1～1.5m。埋土状況 自然堆積。遺物 かわらけ13点。備考 東側が調査区外。

### SD 08 A

調査区 I-B区。長さ 約20mを確認。上幅 推定1.0m 下幅 0.15～0.2m。深さ 0.4m。埋土状況 自然堆積。遺物 無。備考 SD 05 Aに切られる。

### SD 09 A

調査区 I-C区。長さ 約25mを確認。上幅 0.5～1.5m 下幅 0.3～1.0m。深さ 0.1～0.3m。埋土状況 自然堆積。遺物 かわらけ1点。備考 ST 01 A、SK 122 A、SK 141 A、SE 03 Aを切る。

### SD 01

調査区 IV-D区。長さ 約10mを確認。上幅 1.2～1.9m 下幅 0.4～0.8m。深さ 0.5～0.6m。埋土状況 自然堆積。遺物 かわらけ2点。備考 SD 02 と切り合う。

### SD 02

調査区 IV-D区。長さ 約10mを確認。上幅 1.5～2.0m 下幅 0.8～1.5m。深さ 0.5m。埋土状況 自然堆積。遺物 無。備考 2号墳の周溝、SD 04 を切り、SD 01 と切り合う。

SD 04

調査区 IV-A・D区、III-A区。長さ 約60mを確認。上幅 1.6～4.0m 下幅 0.2～2.4m。深さ 0.4～0.8m。埋土状況 自然堆積。遺物 常滑甕1点。備考 SD 02、SD 11、SK 83 に切られ、SD 10、SK 78、SK 82、SK 98 を切る。

SD 05

調査区 III-B区。長さ 約10mを確認。上幅 不明。下幅 不明。深さ 0.2～0.3m。埋土状況 自然堆積。遺物 無。備考 SK 83 と切り合う。

SD 06

調査区 III-B区。長さ 約10mを確認。上幅 0.5m。下幅 0.4m。深さ 0.2m。埋土状況 自然堆積。遺物 無。備考 SI 03 を切る。

SD 07

調査区 III-B区。長さ 約16mを確認。上幅 0.4～1.9m。下幅 0.2～1.5m。深さ 0.3～0.5m。埋土状況 自然堆積。遺物 かわらけ7点。備考 SD 08、SD 09、SI 05 を切る。

SD 08

調査区 III-B区。長さ 約3mを確認。上幅 0.4m。下幅 0.3m。深さ 0.2m。埋土状況 自然堆積。遺物 無。備考 SD 07 に切られる。

SD 09

調査区 III-B区。長さ 約15mを確認。上幅 0.7～0.8m。下幅 0.2～0.4m。深さ 0.3m。埋土状況 自然堆積。遺物 無。備考 SK 54、SI 04 を切る。

SD 10

調査区 IV-A区。長さ 約17mを確認。上幅 2.5～2.8m。下幅 0.2～0.6m。深さ 0.8～1.2m。埋土状況 自然堆積。遺物 砥石1点。備考 SD 04、SD 11 に切られる。

SD 11

調査区 IV-A区。長さ 約40mを確認。上幅 0.8～1.9m。下幅 0.2～0.6m。深さ 0.2～0.8m。埋土状況 自然堆積。遺物 砥石1点。備考 SD 10 を切る。

SD 12

調査区 IV-A区。長さ 約7mを確認。上幅 0.5m。下幅 0.3m。深さ 0.1m。埋土状況 自然堆積。遺物 キセル1点。

SD 14

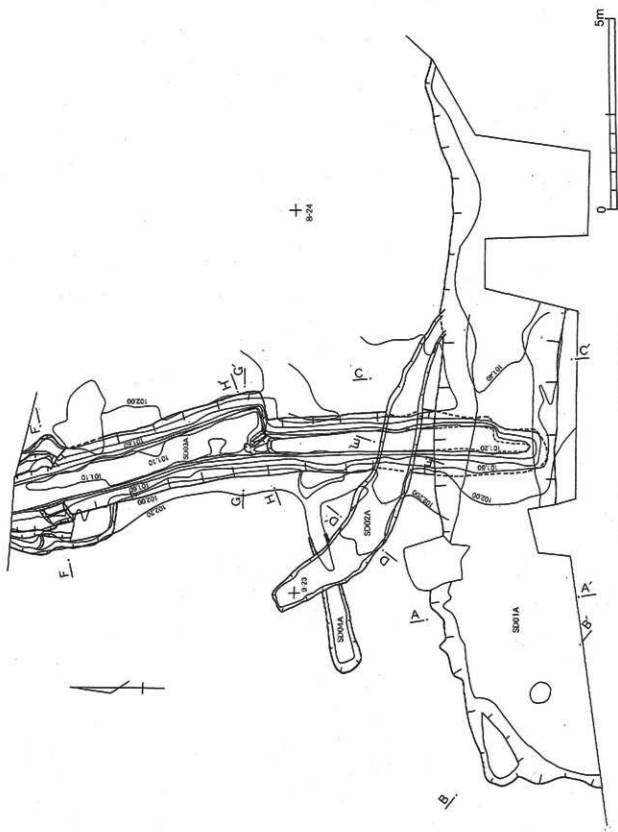
調査区 IV-B区。長さ 約23mを確認。上幅 0.7～1.2m。下幅 0.4～0.8m。深さ 0.1～0.2m。埋土状況 自然堆積。遺物 かわらけ2点、陶器碗1点。備考 SK 188 に切られ、SK 189 を切る。

SD 15

調査区 IV-B区。長さ 約15mを確認。上幅 1.2～2.0m。下幅 0.8～1.8m。深さ 0.2～0.3m。埋土状況 自然堆積。遺物 かわらけ1点、陶器碗1点、砥石1点。備考 SK 171、SK 172 を切り、SK 127、SK 128、SK 113 に切られる。

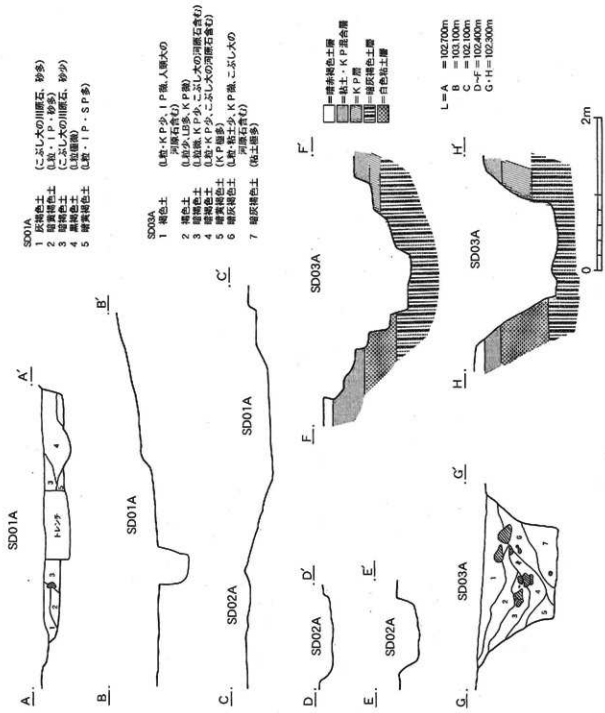
SD 16

調査区 IV-B区。長さ 約4mを確認。上幅 1.2m。下幅 0.2m。深さ 0.9m。埋土状況 自然堆積。遺物 内耳土器1点。備考 SK 177 を切り、SK 180 に切られる。

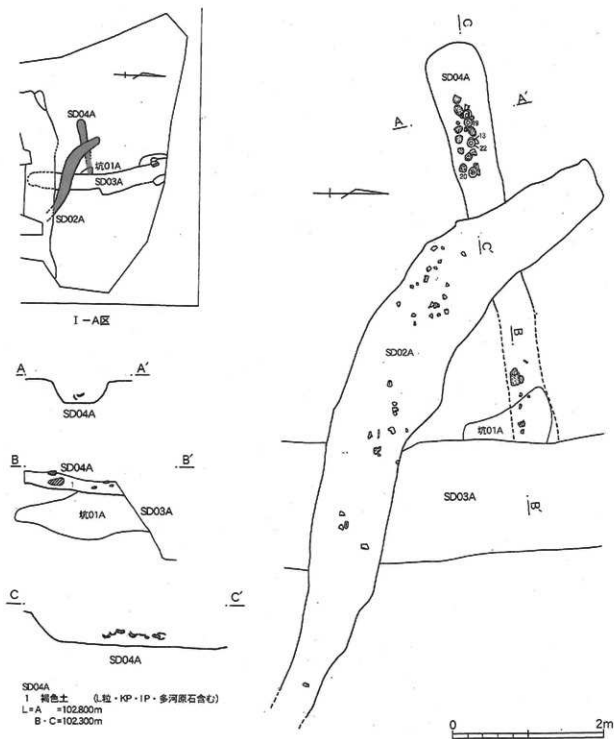


第 39 圖 I-A 区 SSD 平面图

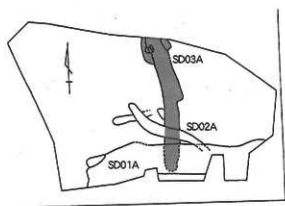




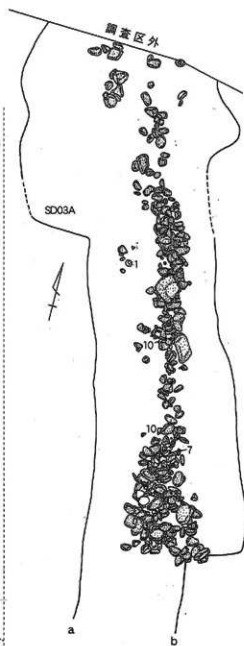
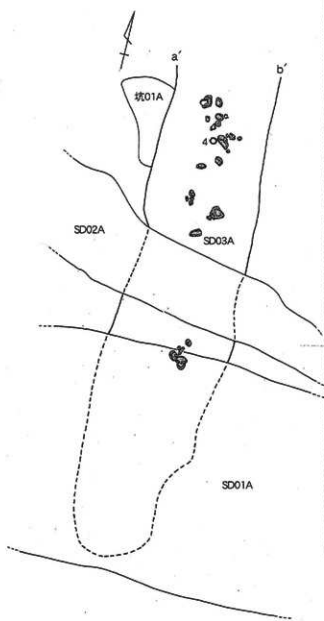
第40図 I-A区SD断面図



第 41 图 I-A区SD 0 2 A・0 4 A 遗物平・断面图

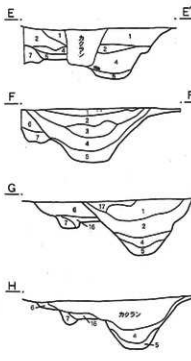
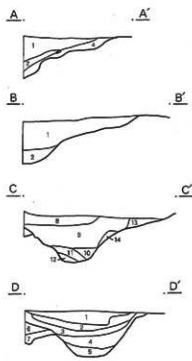
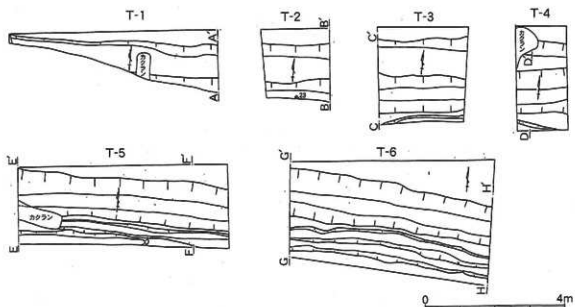


I-A区



0 2m

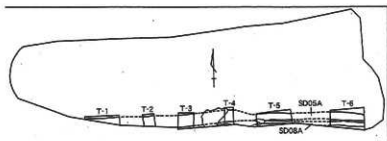
第 42 图 I-A区SD 03 A 遗物平面图



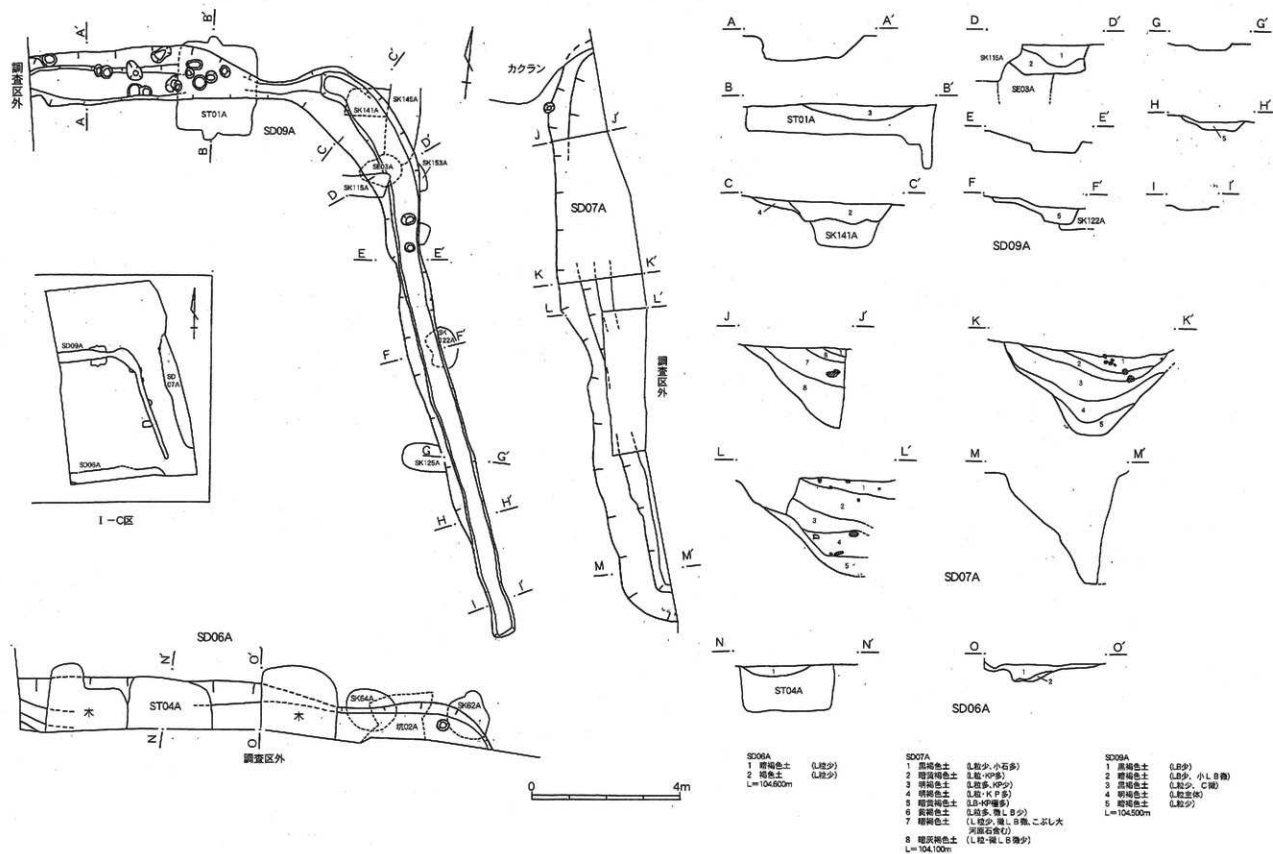
- SD05A - SD08A
- 1 黒褐色土 (L層多)
  - 2 暗褐色土 (L層少, LB多, IP層多)
  - 3 褐色土 (L層少, LB少)
  - 4 褐色土 (L層少, IP層多)
  - 6 暗褐色土 (L層多)
  - 7 暗褐色土 (L層多, LB少)
  - 8 褐色土 (L層多, LB少)
  - 9 暗褐色土 (L層中や少)
  - 10 暗褐色土 (L層中や多)
  - 11 暗褐色土 (L層多)
  - 12 灰褐色土 (L層多)
  - 13 暗褐色土 (L層多, LB中や少)
  - 14 褐色土 (L層中)
  - 15 褐色土 (L層中)
  - 16 暗褐色土 (L層多, 固くしめる)
  - 17 暗褐色土 (L層多, LB少)
- L=A・B=1000cm  
C=H=10000cm



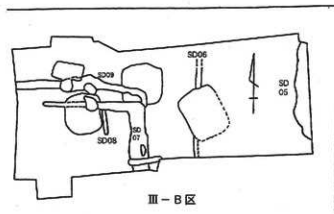
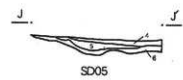
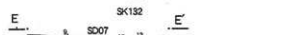
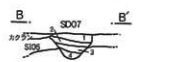
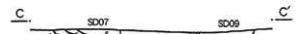
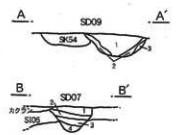
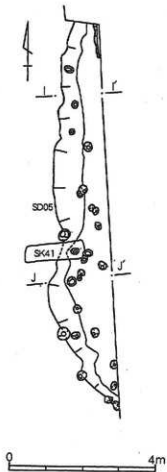
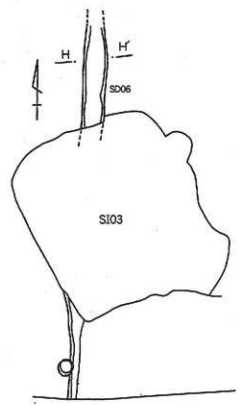
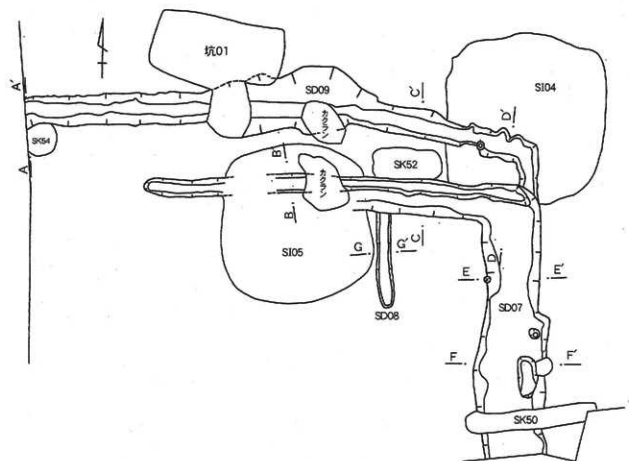
I-B区



第 43 図 I-B区SD 05 A・08 A遺物平・断面図



第44図 I-C/KSD06A・07A・09A平・断面図



SD05

- 1 黑褐色土 (L粘重, 微L粘重)
- 2 暗褐色土 (L粘, 微L粘, 小L粘)
- 3 暗黄褐色土 (L粘多, 微L粘少, 小L粘)
- 4 黑褐色土 (L粘重)
- 5 暗褐色土 (L粘, 微L粘, SP)
- 6 暗黄褐色土 (L粘多, 微L粘, P)
- L=108,800m

SD07

- 1 黑褐色土 (L粘, SP粘重)
- 2 暗褐色土 (L粘, 微L粘, SP, P)
- 3 暗黄褐色土 (L粘, L粘少, 小L粘)
- 4 暗黄褐色土 (L粘少, L粘)
- 5 暗褐色土 (L粘, P粘重)
- 6 黑褐色土 (L粘重, P粘重)
- 7 暗褐色土 (L粘, 微L粘, 小L粘)
- 8 暗褐色土 (L粘多, L粘)
- 9 暗黄褐色土 (L粘重)
- 10 暗褐色土 (L粘少, 微L粘)
- 11 暗黄褐色土 (L粘多, L粘, P粘, SP粘重)
- 12 暗黄褐色土 (L粘, 微L粘, 小L粘)
- 13 暗褐色土 (L粘多)
- 14 深黄褐色土 (L粘多)
- 15 暗褐色土 (L粘多, 微L粘)
- 16 深褐色土 (L粘重, 微L粘重)
- 17 深黄褐色土 (L粘多)
- 18 暗褐色土 (L粘少, 微L粘, SP, P)
- 19 暗褐色土 (L粘重)
- 20 暗褐色土 (L粘重)
- 21 暗褐色土 (L粘重)
- 22 暗褐色土 (L粘重, SP)
- L=108,800m

SD06

- 1 黑褐色土 (L粘重)
- 2 暗褐色土 (L粘少)
- 3 暗黄褐色土 (L粘多, L粘, P粘, SP粘重)
- 4 暗褐色土 (L粘重, SP粘重)
- 5 暗褐色土 (L粘重, 微L粘)
- 6 暗黄褐色土 (L粘少, SP)
- 7 暗褐色土 (L粘重, P, SP粘重)
- 8 暗褐色土 (L粘多, 微L粘)
- L=108,800m

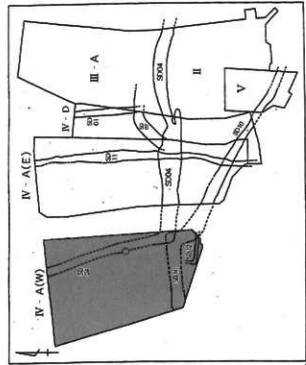
SD08

- 1 暗褐色土 (L粘重, SP粘重)
- 2 暗褐色土 (L粘重, 微L粘)
- 3 暗黄褐色土 (L粘少, L粘)
- 4 暗褐色土 (L粘重, 微L粘)
- 5 暗褐色土 (L粘, 微L粘)
- 6 黑褐色土 (L粘少, 水性粘重)
- L=108,800m

SD09

- 1 暗褐色土 (L粘多, VP粘)
- 2 暗黄褐色土 (L粘重, P粘)
- 3 暗黄褐色土 (L粘多, L粘)
- 4 暗褐色土 (L粘重, 水性粘重)
- 5 暗褐色土 (L粘, 微L粘)
- 6 黑褐色土 (L粘少, 水性粘重)
- L=108,800m

第 45 图 III-B区SD 05 ~ 09 平·断面图

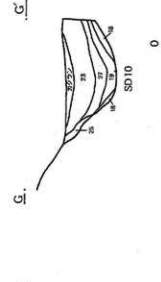
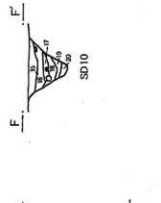
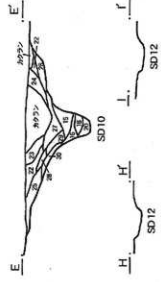
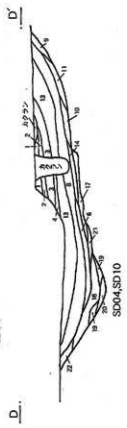
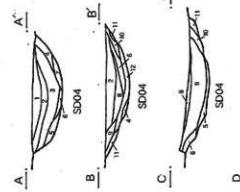
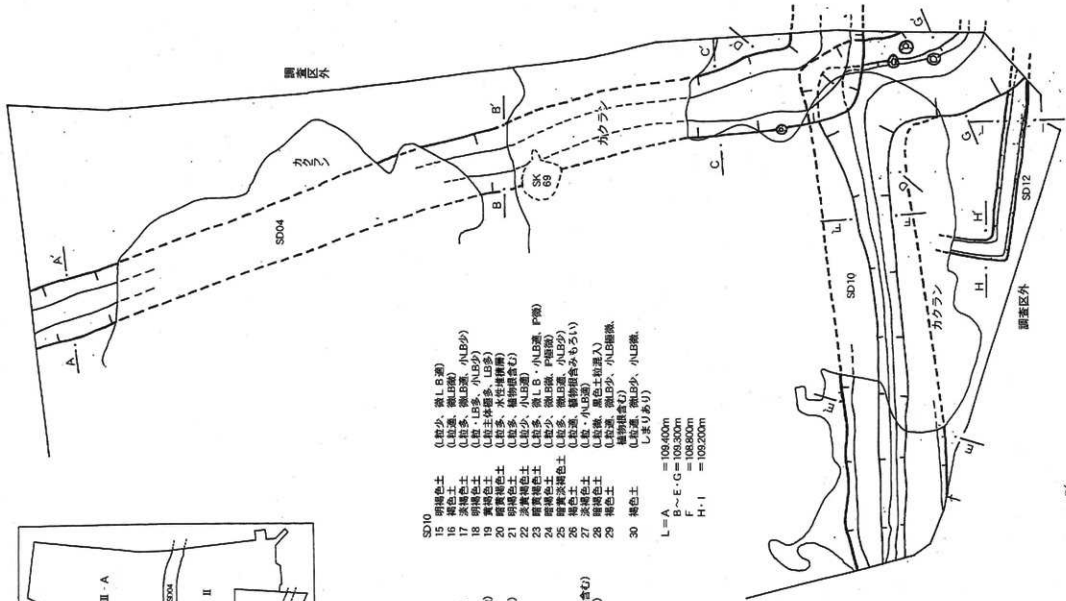


III - A - IV A - D - V

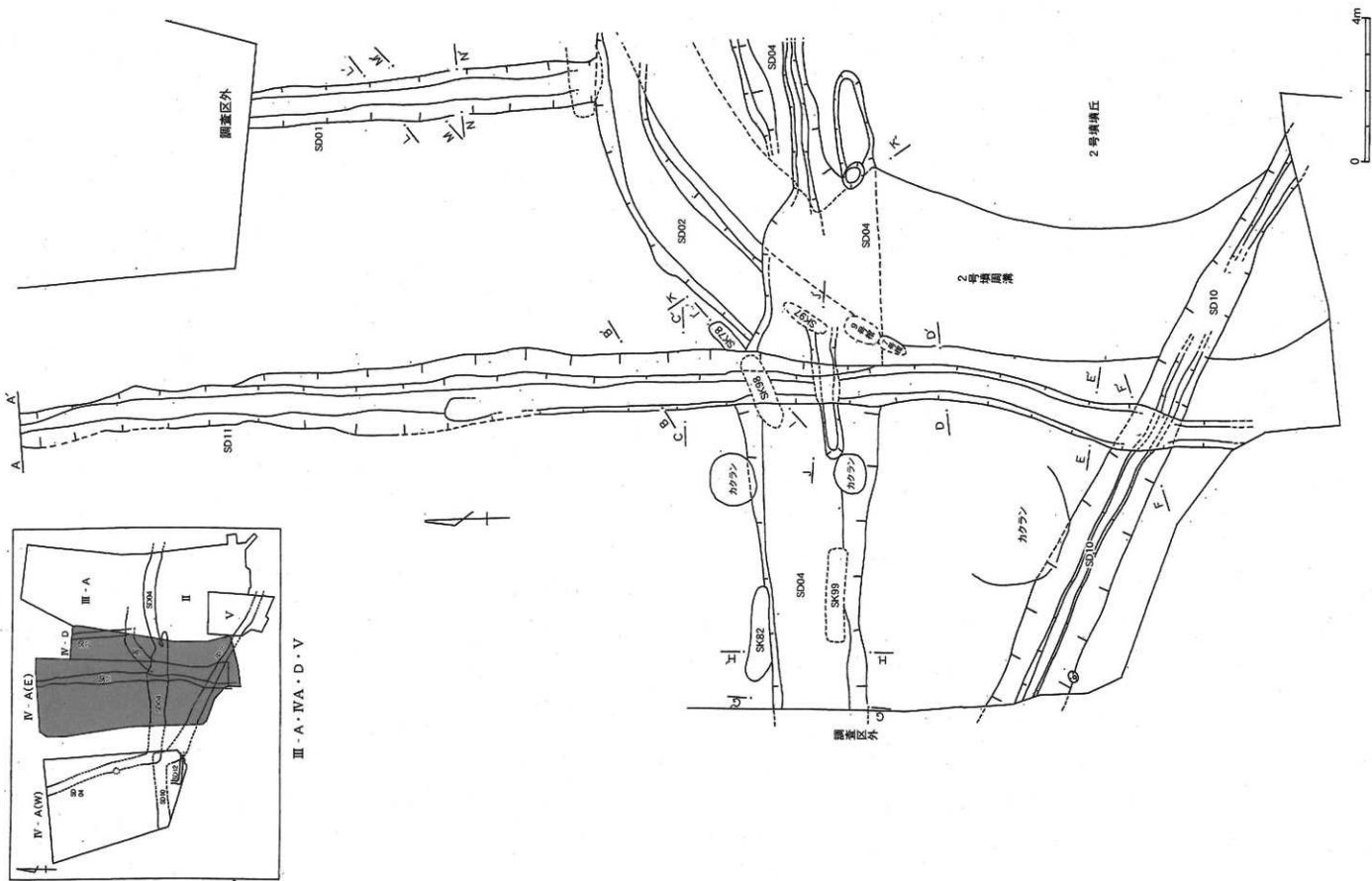
- SD04
- 1 暗褐色土 (L底流、液L粘層)
  - 2 黒褐色土 (L底、I P層)
  - 3 暗褐色土 (L底、L底、L底)
  - 4 暗褐色土 (L底、L底、L底)
  - 5 暗褐色土 (L底、L底、L底)
  - 6 暗褐色土 (L底、L底、L底)
  - 7 暗褐色土 (L底、L底、L底)
  - 8 暗褐色土 (L底、L底、L底)
  - 9 暗褐色土 (L底、L底、L底)
  - 10 暗褐色土 (L底、L底、L底)
  - 11 暗褐色土 (L底、L底、L底)
  - 12 暗褐色土 (L底、L底、L底)
  - 13 暗褐色土 (L底、L底、L底)
  - 14 暗褐色土 (L底、L底、L底)

- SD10
- 15 暗褐色土 (L底、L底)
  - 16 暗褐色土 (L底、L底)
  - 17 暗褐色土 (L底、L底)
  - 18 暗褐色土 (L底、L底)
  - 19 暗褐色土 (L底、L底)
  - 20 暗褐色土 (L底、L底)
  - 21 暗褐色土 (L底、L底)
  - 22 暗褐色土 (L底、L底)
  - 23 暗褐色土 (L底、L底)
  - 24 暗褐色土 (L底、L底)
  - 25 暗褐色土 (L底、L底)
  - 26 暗褐色土 (L底、L底)
  - 27 暗褐色土 (L底、L底)
  - 28 暗褐色土 (L底、L底)
  - 29 暗褐色土 (L底、L底)
  - 30 暗褐色土 (L底、L底)

L = A = 109,600m  
 B ~ E = G = 109,800m  
 F = 108,800m  
 H, I = 109,200m

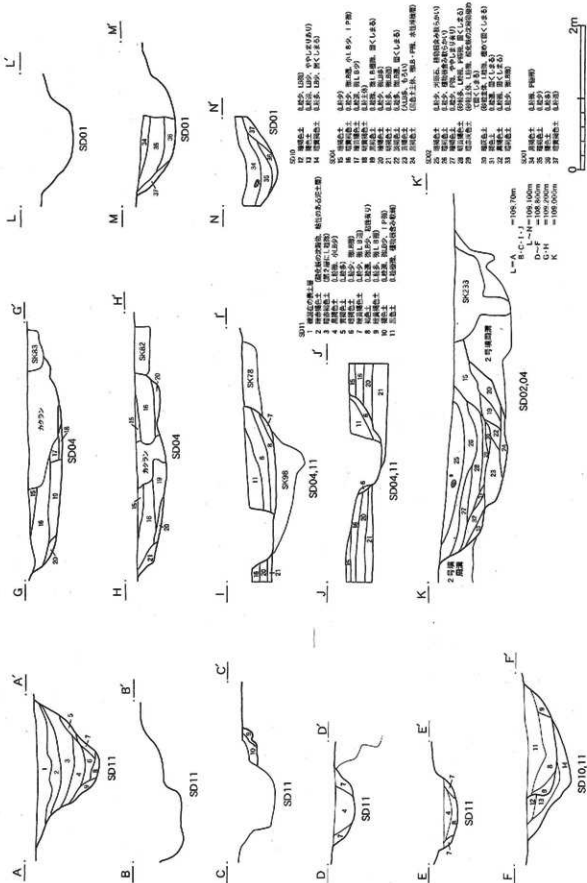


第 46 図 IV - A (W) 区 SD 04 · 10 · 12 平 · 断面図

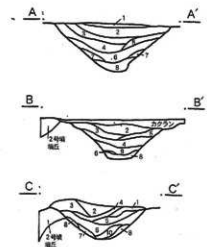
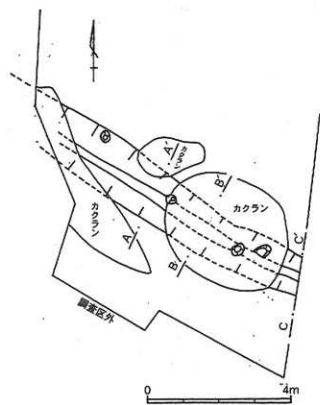
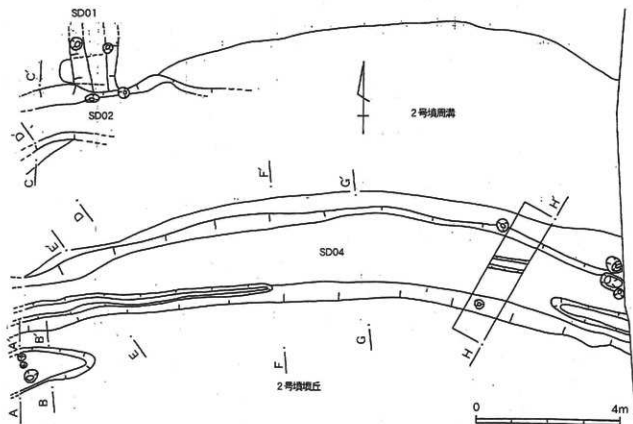


第47図 IV-A(E)区SD01・02・04・10・11平面図

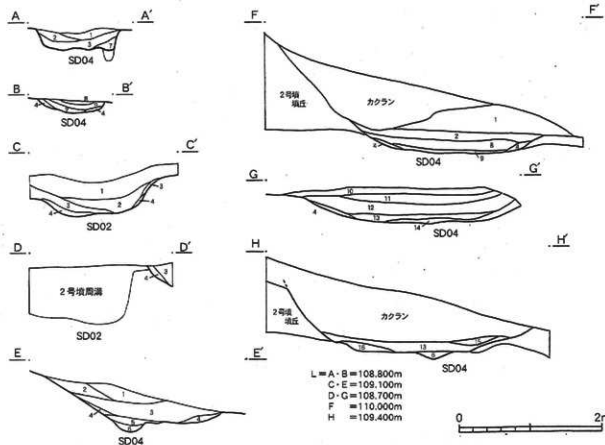




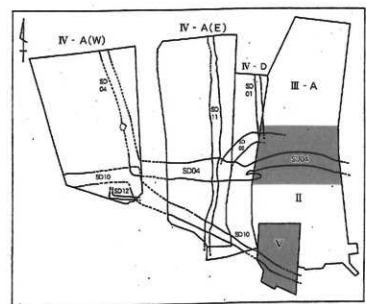
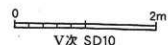
第48图 IV-A(E) · D区SD01 · 02 · 04 · 10 · 11 断面图



- SD10
- 1 黒色土 (L) 粒微、植物遺体(木)
  - 2 暗褐色土 (L) 粒少、中や多数
  - 3 褐色土 (L) 粒多、強砂質、小L砂
  - 4 明褐色土 (L) 粒多、強砂少、小L砂、I層薄
  - 5 暗褐色土 (L) 粒少、強砂
  - 6 暗褐色土 (L) 粒少
  - 7 褐色土 (L) 粒微、強L砂少、やや多い
  - 8 暗褐色土 (L) 粒多、小L砂、固くしまる
  - 9 暗褐色土 (L) 粒少、強砂、中層薄
  - 10 暗褐色土 (L) 粒・小L砂少、強砂
- L = A - B = 108,600m  
C = 108,400m

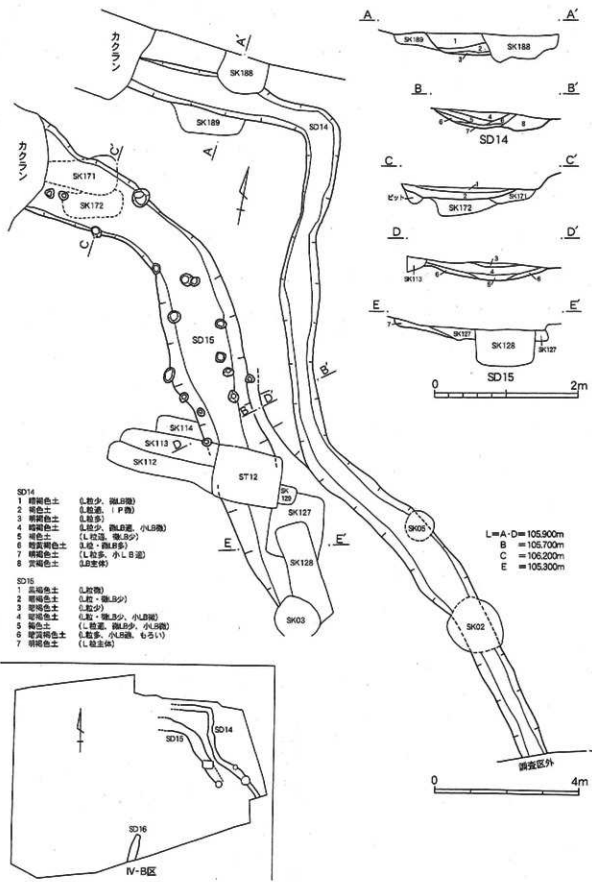


- SD02
- 1 暗褐色土 (L) 粒微、I層薄、植物遺体(木)
  - 2 暗褐色土 (L) 粒少、強砂
  - 3 暗褐色土 (L) 粒多、強砂、小L砂
  - 4 暗褐色土 (L) 粒多
- SD04
- 1 暗褐色土 (L) 粒・強砂
  - 2 褐色土 (L) 粒微、強砂
  - 3 暗褐色土 (L) 粒多、強砂
  - 4 暗褐色土 (L) 粒多、強砂
  - 5 暗褐色土 (L) 粒微、小L砂
  - 6 暗褐色土 (L) 粒微、小L砂、I層薄
  - 7 暗褐色土 (L) 粒少、強砂、軟砂
  - 8 暗褐色土 (L) 粒微
  - 9 暗褐色土 (L) 粒・強砂
  - 10 暗褐色土 (L) 粒・強砂、植物遺体(木)
  - 11 暗褐色土 (L) 粒少、I層、ややしまりあり
  - 12 暗褐色土 (L) 粒微、I層薄、固くしまる
  - 13 暗褐色土 (L) 粒少、小L砂、固くしまる
  - 14 暗褐色土 (L) 粒少、強砂、固くしまる
  - 15 暗褐色土 (L) 粒多、強砂、小L砂
  - 16 暗褐色土 (L) 粒少、強砂、I層薄
- L = A - B = 108,800m  
C - E = 109,100m  
D - G = 108,700m  
F = 110,000m  
H = 109,400m



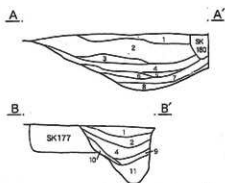
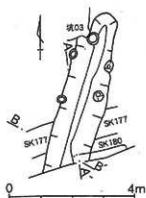
III - A, IV - A - D, V

第 49 図 II・III-A区SD 02・04, V次SD 10 平・断面図



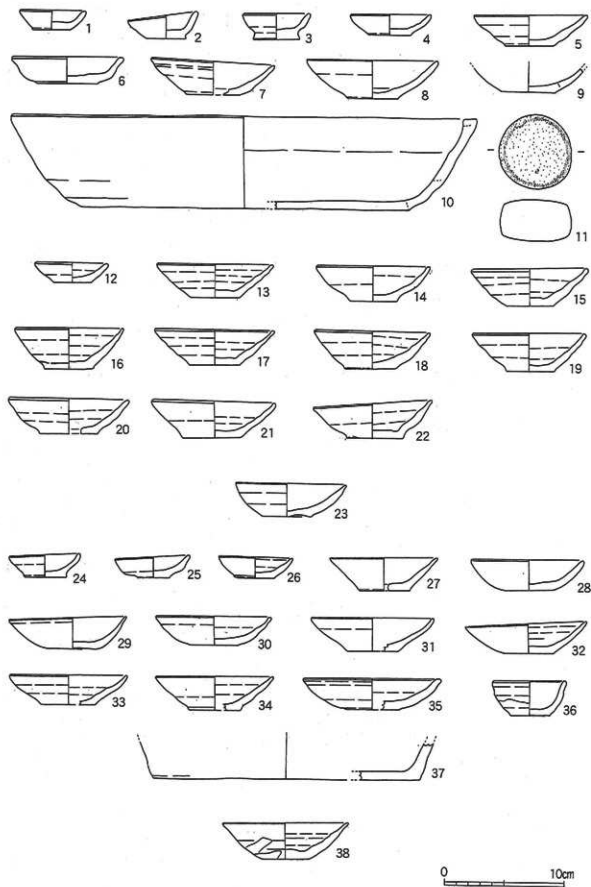
- SD14
- 1 暗褐色土 (L粒少, 腐乱層)
  - 2 褐色土 (L粒多, P物)
  - 3 暗褐色土 (L粒少)
  - 4 暗褐色土 (L粒少, 腐乱層, 小L.B物)
  - 5 褐色土 (L粒多, 腐乱層)
  - 6 暗褐色土 (L粒多, 腐乱層)
  - 7 暗褐色土 (L粒多, 小L.B物)
  - 8 暗褐色土 (L.B主体)
- SD15
- 1 暗褐色土 (L粒物)
  - 2 暗褐色土 (L粒・腐乱層)
  - 3 暗褐色土 (L粒少)
  - 4 暗褐色土 (L粒・腐乱層, 小L.B物)
  - 5 褐色土 (L粒多, 腐乱層)
  - 6 暗褐色土 (L粒多, 小L.B物, 6.5iv)
  - 7 暗褐色土 (L粒主体)

第50図 IV-B区SD14・15平・断面図

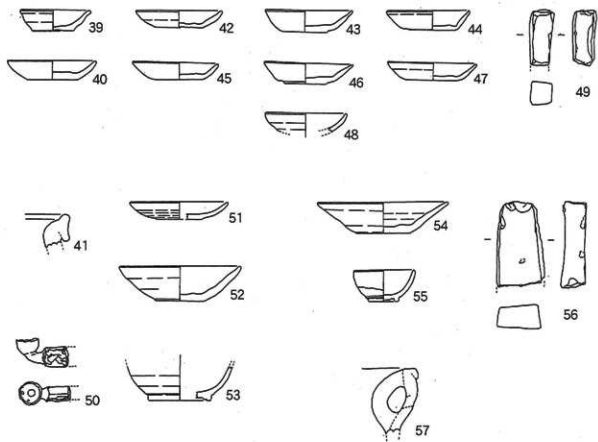


- SD16
- |    |       |                    |
|----|-------|--------------------|
| 1  | 黄褐色土  | (L粒・KP多, 小LB少)     |
| 2  | 暗黄褐色土 | (L粒・微LB多, 少LB・KP少) |
| 3  | 暗黄褐色土 | (L粒・微LB多, KP多)     |
| 4  | 泥褐色土  | (L粒・LB多, 小LB・KP多)  |
| 5  | 泥褐色土  | (L粒多, 小LB多, KP少)   |
| 6  | 明褐色土  | (L粒多, 微LB多, KP少)   |
| 7  | 灰褐色土  | (L粒多, 微LB・KP多)     |
| 8  | 褐色土   | (L粒多, 固くしまる)       |
| 9  | 黄褐色土  | (L粒多, LB多)         |
| 10 | 褐色土   | (L粒多, KP多)         |
| 11 | 暗褐色土  | (L粒多, LB・KP多)      |
- L=106.800m

第51图 IV-B区SD16平・断面图



第 5 2 図 溝出土遺物実測図(1)



第 5 2 图 溝出土遺物実測図(2)

番号	器種	寸法 (cm)			器形の特徴	調整の特徴	色調	胎土	焼成	遺構名	出土位置	備考
		寸法	器高	底径								
1	土師器皿	5.5	1.6	3	平底で、体部は外傾する。	ロクロ成形。回転糸切り。	乳白色	砂粒、赤色スコリア粒	良好	SD03A	埋土上層	完形。
2	土師器皿	5.8	2.25	3.2	平底で、体部は外傾する。	ロクロ成形。回転糸切り。	淡褐色	赤色スコリア粒、金雲母(大)	良好	SD03A	埋土下層	完形。
3	土師器皿 (5.5)	2.1	3.8		平底で、体部は外傾する。	ロクロ成形。回転糸切り。	褐色	砂粒	良好	SD03A	埋土上層	1/4 残。
4	土師器皿	6.6	1.7	3.4	平底で、体部は外傾する。	ロクロ成形。回転糸切り後板目状圧縮。	乳白色	砂粒、赤色スコリア粒	良好	SD03A	埋土中層	完形。
5	土師器皿	9.5	2.6	3.9	平底で、体部は外傾する。	ロクロ成形。回転糸切り後板目状圧縮。	淡褐色	砂粒、赤色スコリア粒	良好	SD03A	埋土上層	3/4 残。
6	土師器皿	9.2	2.2	5	口縁部がやや外反する。	ロクロ成形。回転糸切り。	乳白色	砂粒、赤色スコリア粒、金雲母	良好	SD03A	埋土中層	1/3 残。
7	土師器皿	10.2	3	4.4	体部は外傾気味に立ち上がる。底面の孔は焼成後穿孔。	ロクロ成形。回転糸切り後ナデ。	乳白色	砂粒、赤色スコリア粒	良好	SD03A	埋土中層	1/2 残。
8	土師器皿 (10.8)	3.2	4.2		平底で、体部は外傾する。	ロクロ成形。回転糸切り後板目状圧縮。	乳白色	砂粒、赤色スコリア粒	良好	SD03A	埋土上層	1/2 残。
9	土師器皿		4.5			ロクロ成形。回転糸切り。	淡褐色	砂粒	良好	SD03A	埋土上層	1/2 残。油煙付着。灯明皿。
10	内耳土器	38.4	17.5	27	平底。口縁部は平坦で、体部が外傾気味に立ち上がる。	体部外面下半ヘラクズリ。	内面暗褐色 外面黒色	赤色スコリア粒、カクセン石	良好	SD03A	埋土下層	破片。外面に煤付着。
11	磨石	長 6.2 幅 5.9 厚 3.4						安山岩?		SD03A	埋土中層	2/3 残。
12	土師器皿	6.1	1.7	3.1	平底で、体部は外傾する。	ロクロ成形。回転糸切り。	乳白色	砂粒、赤色スコリア粒	良好	SD04A	埋土下層	完形。
13	土師器皿	9.6	2.8	4.1	平底で、体部は外傾する。	ロクロ成形。回転糸切り後ナデ。	乳白色	赤色スコリア粒、小石、輝石	良好	SD04A	埋土下層	完形。
14	土師器皿	9.6	2.9	3.9	平底で、体部は外傾する。	ロクロ成形。回転糸切り後板目状圧縮。	淡褐色	砂粒、赤色スコリア粒、輝石	良好	SD04A	埋土中層	3/4 残。
15	土師器皿	9.7	3.1	3.9	平底で、体部は外傾する。	ロクロ成形。回転糸切り後板目状圧縮。	淡褐色	砂粒、赤色スコリア粒、輝石	良好	SD04A	埋土下層	ほぼ完形。外面に煤付着。
16	土師器皿	9	3.4	4	平底で、体部は外傾する。	ロクロ成形。回転糸切り後板目状圧縮。	淡褐色	砂粒、赤色スコリア粒、輝石、石英	良好	SD04A	埋土中層	1/3 残。
17	土師器皿	9.9	2.9	4.1	平底で、体部は外傾する。	ロクロ成形。回転糸切り後板目状圧縮。	淡褐色	砂粒、赤色スコリア粒、輝石、小石	良好	SD04A	埋土下層	ほぼ完形。外面に煤付着。
18	土師器皿	9.6	2.7	4.3	平底で、体部は外傾する。	ロクロ成形。回転糸切り後板目状圧縮。	淡褐色	砂粒、赤色スコリア粒、輝石	良好	SD04A	埋土下層	ほぼ完形。歪んでいる。
19	土師器皿	9.5	3.2	4	平底で、体部は外傾する。	ロクロ成形。回転糸切り後板目状圧縮。	乳白色	砂粒、赤色スコリア粒、小石	良好	SD04A	埋土下層	ほぼ完形。
20	土師器皿	10	2.9	4.7	体部は外傾気味に立ち上がる。底面の孔は焼成後外側から穿孔。	ロクロ成形。回転糸切り後ナデ。	淡褐色	砂粒、赤色スコリア粒、小石	良好	SD04A	埋土中層	ほぼ完形。
21	土師器皿	10.3	3	4.3	平底で、体部は内湾する。	ロクロ成形。回転糸切り後板目状圧縮。	内面淡褐色 外面暗褐色	砂粒、赤色スコリア粒	良好	SD04A	埋土中層	ほぼ完形。外面、内面底部に煤付着。灯明皿。
22	土師器皿	9.8	2.9	4.7	平底で、体部は外傾する。	ロクロ成形。回転糸切り後ナデ。	乳白色	砂粒、赤色スコリア粒、輝石	良好	SD04A	埋土中層	ほぼ完形。
23	土師器皿	9.1	2.7	4	平底で、体部は外傾する。	ロクロ成形。回転糸切り後板目状圧縮。	乳白色	砂粒、赤色スコリア粒	良好	SD05A	埋土下層	4/5 残。
24	土師器皿	5.8	2	3.4	平底で、体部は内湾する。	ロクロ成形。ナデ。	淡褐色	砂粒、輝石	良好	SD07A	埋土中層	完形。口縁部に煤付着。灯明皿。
25	土師器皿	6.1	2.9	3.2	平底で、体部は内湾する。	ロクロ成形。回転糸切り後板目状圧縮。	灰褐色	砂粒、赤色スコリア粒、輝石	良好	SD07A	埋土中層	ほぼ完形。

第6表 溝出土遺物観測表(1)

番号	器種	寸法 (cm)			器形の特徴	調査の特徴	色調	胎土	焼成	遺構名	出土位置	備考
		器高	底径	底径								
26	土師器皿	6.1	1.8	3	平底で、体部は内湾する。	ロクロ成形、回転糸切り。	淡褐色	砂粒、卵石	良好	SD07A	埋土中	完整、口縁部に施釉付着、灯明皿。
27	土師器皿	8.5	2.7	4.2	体部は外傾する。底面の孔は焼成後穿孔。	ロクロ成形、回転糸切り。	乳白色	砂粒、赤色スコリア粒、卵石	良好	SD07A	埋土中	1/4残。
28	土師器皿	9.3	2.6	4	体部は内湾気味に立ち上がる。	ロクロ成形、回転糸切り後ナデ。	淡褐色	砂粒、赤色スコリア粒、卵石	良好	SD07A	埋土中	3/4残。焼き色ムラ。
29	土師器皿	9.7	2.8	4.1	体部は内湾し、口唇部を狭み弱する。	ロクロ成形、回転糸切り。	淡褐色	砂粒、赤色スコリア粒、卵石	良好	SD07A	埋土中	3/4残。
30	土師器皿	9.4	2.4	4	体部は外傾し、口唇部を狭み弱する。	ロクロ成形、回転糸切り後ナデ。板目状圧痕。	乳白色	砂粒、赤色スコリア粒多	良好	SD07A	埋土中	ほぼ完成。内面に使用痕あり。
31	土師器皿	10	2.8	4.2	体部は内湾し、口唇部を狭み弱する。	ロクロ成形、回転糸切り。	乳白色	砂粒、赤色スコリア粒、卵石	良好	SD07A	埋土中	破片。焼き色ムラ。
32	土師器皿	10.1	2.7	4.1	平底で、体部は外傾する。	ロクロ成形、板目状圧痕。	淡褐色	砂粒、赤色スコリア粒、卵石	良好	SD07A	埋土中	3/4残。焼き色ムラ。内面に使用痕あり。
33	土師器皿	9.7	2.4	4.4	平底で、体部は内湾する。	ロクロ成形、回転糸切り後ナデ。	淡褐色	砂粒、赤色スコリア粒、カクセ石	良好	SD07A	埋土中	破片。
34	土師器皿	9.7	2.7	4.2	平底で、体部は外傾する。	ロクロ成形、回転糸切り後板目状圧痕。	乳白色	砂粒、赤色スコリア粒、卵石	良好	SD07A	埋土中	1/4残。焼き色ムラ。
35	土師器皿	11.2	2.5	4.4	平底で、体部は内湾する。	ロクロ成形、回転糸切り後ナデ。	淡褐色	砂粒、赤色スコリア粒、卵石	良好	SD07A	埋土中	1/4残。
36	瀬戸小瓶	6.1	2.9	3.2	底面は削り出し。	ロクロ成形。	浅褐色	緻密	良好	SD07A	埋土中	完整。灰釉がかかる。
37	内耳土器			-22	平底。		暗褐色	砂粒	良好	SD07A	埋土中	破片。
38	土師器皿	10.3	3	3.8	平底で、体部は外傾する。	ロクロ成形。	乳白色	砂粒、赤色スコリア粒多	良好	SD09A	埋土中	1/3残。器面が荒れている。
39	土師器皿	5.7	1.7	3.2	平底で、体部は外傾する。	ロクロ成形、底部は回転糸切り。	淡褐色	砂粒、金雲母	良好	SD01	埋土中	3/4残。口縁部に施釉付着、灯明皿。
40	土師器皿	7	1.5	4	平底で、体部は内湾する。	ロクロ成形、底部は回転糸切り。	淡褐色	砂粒、赤色スコリア粒	良好	SD01	埋土中	1/4残。口縁部に施釉付着、灯明皿。
41	常滑甕						暗褐色	緻密	良好	SD04	埋土中	破片。
42	土師器皿	6.8	1.35	3.8	平底で、体部は内湾する。	ロクロ成形、回転糸切り、板目状圧痕。	淡褐色	砂粒多、赤色スコリア粒	良好	SD07	埋土中	1/2残。
43	土師器皿	6.7	1.7	3.5	平底で、体部は内湾する。	ロクロ成形、回転糸切り。	淡褐色	赤色スコリア粒	良好	SD07	埋土中	完整。
44	土師器皿	6.7	1.6	3.7	平底で、体部は内湾する。	ロクロ成形、回転糸切り。板目状圧痕。	淡褐色	砂粒	良好	SD07	埋土中	ほぼ完成。
45	土師器皿	6.7	1.45	3.8	平底で、体部は内湾する。	ロクロ成形、回転糸切り。板目状圧痕。	淡褐色	砂粒多、赤色スコリア粒	良好	SD07	埋土中	ほぼ完成。
46	土師器皿	6.9	1.7	3.3	平底で、体部は外傾する。	ロクロ成形、回転糸切り。	淡褐色	砂粒多、赤色スコリア粒、金雲母	良好	SD07	埋土中	ほぼ完成。
47	土師器皿	7.1	1.4	4	平底で、体部は外傾する。	ロクロ成形、回転糸切り。	淡褐色	砂粒	良好	SD07	埋土中	ほぼ完成。
48	土師器皿	6.2			平底で、体部は内湾する。	ロクロ成形。	淡褐色	砂粒、赤色スコリア粒	良好	SD07	埋土中	破片。
49	磁石	長4.0	幅4.5	厚1.8				磁灰岩		SD10	埋土中	
50	牛之丸	長4.0	径1.3	厚0.1				青銅		SD12	埋土中	内部に管竹、布が残っている。
51	丸皿	7.6	1.4	3.4		ロクロ成形。	褐色	緻密	良好	SD14	埋土中	1/2残。内外面に釉がかかる。
52	土師器皿	9.5	2.8	3.8	平底で、体部は外傾する。	ロクロ成形、回転糸切り。	淡褐色	砂粒、赤色スコリア粒	良好	SD14	埋土中	3/4残。
53	丸輪		(4.8)		底面は削り出し高台。	ロクロ成形。	暗褐色	緻密	良好	SD14	埋土中	破片。内外面に釉がかかる。
54	土師器皿	10.2	2.4	4.3	平底で、体部は外傾する。	ロクロ成形、回転糸切り。	淡褐色	砂粒	良好	SD15	埋土中	1/4残。内面底部に施釉付着。
55	瀬戸小瓶	4.8	2.5	2.4	底面は削り出し高台。	ロクロ成形。	オリーブ灰色	緻密	良好	SD15	埋土中	完整。内外面に灰釉がかかる。近世。
56	磁石	長6.7	幅3.4	厚1.9				磁灰岩		SD15	埋土中	
57	内耳土器						内面赤褐色 外面暗褐色	砂粒、赤色スコリア粒	良好	SD16	埋土中	破片。外面に施釉付着。

第7表 溝出土遺物観測表(2)



## 6 土坑

土坑については、第Ⅰ次調査で75基、第Ⅲ次調査で36基、第Ⅳ次調査で129基、合計すると約240基が確認された。詳細については第8表～第15表のとおりである。

No.	遺構名	調査次	出土位置	形 態	規 模		傾 き	備 考
					東西×南北×深さ			
1	SK05A	I-A	C-22北東	楕円形	0.79 m × 0.48 m × 0.14 m	N-5°-W		
2	SK09A	I-A	B-22北東	長方形	0.64 m × - × 0.09 m	N-4°-W	SK10Aを切る。	
3	SK10A	I-A	B-22北東	隅丸長方形	- × 0.79 m × 0.3 m	N-1°-W	SK09Aに切られる。	
4	SK11A	I-A	B-22北東	長方形	1.66 m × 0.57 m × 0.26 m	N-4°-E	SK12Aを切る。	
5	SK12A	I-A	B-22北東	長方形	0.82 m × - × 0.06 m	N-2°-E	SK10A・11Aに切られる。	
6	SK16A	I-A	B-22北東	隅丸長方形	0.55 m × 1.2 m × 0.1 m	N-6°-E	SK19Aに切られる。	
7	SK17A	I-A	B-22北	長方形	0.71 m × 1.21 m × 0.32 m	N-7°-E	SK21Aを切る。	
8	SK19A	I-A	B-22北東	隅丸長方形	0.78 m × 1.67 m × 0.31 m	N-3°-E	SK16Aを切る。	
9	SK20A	I-A	B-22北東	楕円形	0.74 m × 1.16 m × 0.33 m	N-10°-E		
10	SK21A	I-A	B-22北	長方形	0.62 m × 2.17 m × 0.36 m	N-16°-E	SK22Aを切り、SK17A・36Aに切られる。	
11	SK22A	I-A	B-22北	長方形	1.5 m × 0.86 m × 0.32 m	N-16°-E	SK23Aを切り、SK21A・36Aに切られる。	
12	SK23A	I-A	B-22北	長方形	0.76 m × 1.64 m × 0.45 m	N-3°-E	SK22A・24Aに切られる。	
13	SK24A	I-A	B-22北	隅丸長方形	- × 0.53 m × 0.26 m	N-6°-W	SK23Aを切る。	
14	SK28A	I-A	A-23南	長方形	1.33 m × 0.78 m × 0.1 m	N-4°-E	SK31A・34Aを切る。	
15	SK29A	I-A	A-23南	長方形	0.96 m × 0.58 m × 0.1 m	N-7°-E	SK32Aを切る。	
16	SK30A	I-A	A-23南	楕円形	1.02 m × 0.7 m × 0.34 m	N-5°-E	SK28Aに切られる。	
17	SK31A	I-A	A-23南	長方形	1.34 m × 1.4 m × 0.35 m	N-21°-W	SK28Aに切れ、SK32Aを切る。 内耳土器2点出土。	
18	SK32A	I-A	A-23南	長方形	0.59 m × - × 0.04 m	N-39°-E	SK29A・31Aに切られる。	
19	SK34A	I-A	A-23南	長方形	0.58 m × - × 0.04 m	N-14°-E	SK28Aに切られる。	
20	SK36A	I-A	B-22北	長方形	0.87 m × 0.65 m × 0.11 m	N-16°-E	SK21A・22Aを切る。	
21	SK37A	I-A	B-22北東	長方形	0.52 m × - × 0.13 m	N-17°-E		
22	SK39A	I-A	B-22北東	長方形	1.1 m × 2.4 m × 0.5 m	N-1°-E	SK41Aに切られる。	
23	SK40A	I-A	B-22北東	長方形	- × 0.55 m × 0.1 m	N-2°-E	標高により切り合い不明。	
24	SK41A	I-A	B-22北東	隅丸長方形	0.79 m × 3.38 m × 0.28 m	N-35°-E	SK39A・42Aを切る。	
25	SK42A	I-A	B-22北東	楕円形	- × 0.64 m × 0.34 m	N-19°-E	SK41A・43Aに切られる。	
26	SK43A	I-A	B-22北東	隅丸長方形	1.04 m × 0.63 m × 0.27 m	N-16°-E	SK42A・45Aを切る。	
27	SK44A	I-A	B-22北東	楕円形	- × 0.61 m × 0.34 m	N-11°-E	SK43Aに切られる。	
28	SK45A	I-A	B-22北東	楕円形	- × 0.68 m × 0.36 m	N-11°-E	SK43Aに切られる。	

第8表 土坑一覧表(1)

No.	遺跡名	調査次	出土位置	形態	規模		傾き	備考	
					東西×南北×深さ				
29	SK60A	I-C	C-22南西	隅丸長方形	0.99 m	× 0.66 m	× 0.23 m	N-14°-W	
30	SK61A	I-C	C-22南西	円形	1.21 m	× 1.26 m	× 0.36 m	- 0°-	小礫1点出土。
31	SK62A	I-C	C-21南東	楕円形	1.28 m	× -	× 0.17 m	N-11°-W	
32	SK64A	I-C	C-21南	楕円形	1.38 m	× 1.09 m	× 0.26 m	N-51°-W	
33	SK67A	I-C	C-20南	隅丸長方形	-	× 0.98 m	× 0.18 m	N-6°-E	
34	SK71A	I-C	C-20北	長方形	-	× 0.38 m	× 0.77 m	N-7°-E	SK82Aを切る。
35	SK72A	I-C	B-20南西	長方形	4.19 m	× 0.81 m	× 0.61 m	N-6°-E	SK86A・117Aを切る。
36	SK76A	I-C	C-20北	長方形	2.35 m	× 0.61 m	× 0.44 m	N-1°-E	
37	SK78A	I-C	C-21北西	長方形	1.61 m	× 0.86 m	× 0.68 m	N-1°-E	SK77Aを切る。
38	SK82A	I-C	C-20北	隅丸長方形	-	× 1.72 m	× 0.47 m	N-1°-W	SK71Aに切られる。
39	SK84A	I-C	B-20東	長方形	1.87 m	× 0.37 m	× 0.45 m	N-7°-E	
40	SK86A	I-C	B-20南西	長方形	-	× 0.7 m	× 0.41 m	N-7°-E	SK72Aに切られる。
41	SK88A	I-C	B-20南東	長方形	1.8 m	× 0.68 m	× 0.21 m	N-6°-W	SK89Aを切る。
42	SK89A	I-C	B-20南東	隅丸長方形	0.87 m	× -	× 0.34 m	N-2°-W	SK88Aに切られる。
43	SK92A	I-C	B-20南東	長方形	1.36 m	× 0.72 m	× 0.16 m	N-3°-E	SK93Aに切られる。
44	SK93A	I-C	B-20南東	長方形	1.57 m	× 0.78 m	× 0.09 m	N-3°-E	SK92Aを切る。
45	SK94A	I-C	C-20南東	楕円形	1.27 m	× -	× 0.07 m	N-39°-E	S14Aに切られる。
46	SK96A	I-C	B-20東	長方形	2.1 m	× 0.96 m	× 0.18 m	N-6°-E	ST01A・SK115Aに切られる。
47	SK100A	I-C	A-21南西	楕円形	0.64 m	× 0.81 m	× 0.54 m	N-25°-E	
48	SK102A	I-C	B-20北	長方形	-	× 0.87 m	× 0.66 m	N-4°-E	SD09Aを切る。
49	SK121A	I-C	C-21東	楕円形	0.44 m	× 0.56 m	× 0.75 m	N-39°-W	
50	SK104A	I-C	C-20北東	長方形	-	× 1.67 m	× 0.71 m	N-8°-W	SK68A・69Aに切られる。
51	SK105A	I-C	A-21南西	隅丸長方形	0.53 m	× -	× 0.21 m	N-3°-E	SK106Aに切られる。
52	SK106A	I-C	A-21南西	長方形	1.8 m	× 0.9 m	× 0.47 m	N-3°-E	SK105Aを切る。小礫1点と川原石が出土。
53	SK113A	I-C	B-21南西	長方形	0.76 m	× 1.8 m	× 0.37 m	N-6°-E	
54	SK117A	I-C	B-20南西	長方形	0.65 m	× -	× 0.46 m	N-4°-E	SK72Aに切られる。
55	SK120A	I-C	C-21南東	円形	1.27 m	× 1.33 m	× 0.23 m	N-0°-	
56	SK124A	I-C	C-21北東	長方形	0.95 m	× 3.95 m	× 0.24 m	N-1°-W	SK122Aを切る。
57	SK125A	I-C	C-21北東	隅丸長方形	-	× 0.64 m	× 0.15 m	N-0°-	SK127Aに切られる。
58	SK126A	I-C	C-21北東	円形	0.45 m	× -	× 0.37 m	N-8°-W	
59	SK-127A	I-C	C-21北東	楕円形	0.54 m	× 0.89 m	× 0.14 m	N-8°-W	SK125Aを切る。
60	SK-128A	I-C	C-21東	長方形	1.49 m	× 0.84 m	× 0.3 m	N-11°-E	SD09A・SK129Aに切られる。
61	SK-129A	I-C	C-21北東	隅丸長方形	1.08 m	× -	× 0.43 m	N-4°-E	SK135Aを切り、SK128A・146Aに切られる。かわかけ2点出土。

第9表 土坑一覧表(2)

No.	遺構名	調査次	出土位置	形態	規模		傾き	備考
					東西×南北×深さ			
62	SK-130A	I-C	C-21 南東	楕円形	1.18 m × 1.92 m × 0.59 m	N-19°-W		
63	SK-135A	I-C	C-21 北東	隅丸長方形	- × 0.77 × 0.3 m	N-2°-W	SK129A・146Aに切られる。	
64	SK-136A	I-C	C-21 北東	隅丸長方形	- × - × 0.16 m	N-4°-E	SK146A・161Aに切られる。	
65	SK-139A	I-C	B-21 西	長方形	1.84 m × 0.67 m × 0.23 m	N-1°-E	ST01Aに切られ、SE04Aを切る。	
66	SK-141A	I-C	B-21 付近	長方形	4.63 m × 0.92 m × 0.59 m	N-11°-E	SD09Aに切られ、SK145Aを切る。	
67	SK-142A	I-C	B-21 南東	隅丸長方形	- × - × 0.38 m	N-26°-W	SK143Aに切られる。	
68	SK-143A	I-C	B-21 南東	隅丸長方形	0.96 m × 3.04 m × 0.36 m	N-14°-E	SK142Aを切る。	
69	SK-145A	I-C	B-21 付近	長方形	0.92 m × 3.27 m × 0.11 m	N-14°-E	SK141Aに切られ、SK149Aを切る。	
70	SK-146A	I-C	C-21 北東	隅丸長方形	- × 1.72 m × 0.55 m	N-5°-E	SK129A・135A・136Aを切り、SK160A・161Aに切られる。内耳土部 1 点出土。	
71	SK-149A	I-C	B-21 付近	長方形	- × 0.54 m × 0.38 m	N-16°-E	SK145Aに切られる。	
72	SK-151A	I-C	B-20 北東	隅丸長方形	1.48 m × 0.84 m × 0.51 m	N-13°-E	ST01Aに切られる。	
73	SK-160A	I-C	C-21 北東	隅丸長方形	- × 0.97 m × 0.27 m	N-6°-E	SK146Aを切り、SK161Aに切られる。	
74	SK-161A	I-C	C-21 北東	隅丸長方形	0.91 m × 1.47 m × 0.3 m	N-12°-E	SK136A・146A・148A・160Aを切る。	
75	SK-163A	I-C	C-21 南	長方形	1.57 m × 0.8 m × 0.6 m	N-25°-E		
76	SK-01	Ⅱ-A	C-14 北東	隅丸長方形	0.81 × 2.43 × 0.09 m	N-17°-E		
77	SK-02	Ⅱ-A	C-14 北東	隅丸長方形	0.8 m × 2.42 m × 0.24 m	N-14°-E	かわらけ 1 点出土。	
78	SK-03	Ⅱ-A	B-14 南東	長方形	2.03 m × 0.84 m × 0.23 m	N-23°-E		
79	SK-04	Ⅱ-A	C-14 北東	隅丸長方形	0.69 m × - × 0.39 m	N-17°-E	SK06に切られる。	
80	SK-05	Ⅱ-A	C-14 北東	長方形	- × 1.08 m × 0.48 m	N-16°-E	SK04・07を切る。	
81	SK-07	Ⅱ-A	C-14 北東	隅丸長方形	1 m × 2.59 m × 0.25 m	N-12°-E	SK06・08に切られる。	
82	SK-08	Ⅱ-A	C-14 東	隅丸長方形	0.87 m × 1.53 m × 0.16 m	N-2°-E	SK07を切る。	
83	SK-09	Ⅱ-A	C-14 東	長方形	0.52 m × 1.39 m × 0.17 m	N-17°-E		
84	SK-10	Ⅱ-A	C-14 付近	隅丸長方形	0.8 m × 2.24 m × 0.18 m	N-4°-E		
85	SK-13	Ⅱ-A	C-14 北	長方形	0.79 m × 1.34 m × 0.17 m	N-23°-E	SK16を切る。	
86	SK-14	Ⅱ-A	C-14 北	長方形	0.63 m × 1.53 m × 0.13 m	N-33°-E	SK15・16を切る。	
87	SK-15	Ⅱ-A	C-14 北	長方形	- × 1.02 m × 0.12 m	N-1°-W	SK14に切られ、SK16を切る。	
88	SK-16	Ⅱ-A	C-14 北	長方形	0.9 m × - × 0.13 m	N-5°-E	SK13・14・15に切られる。	
89	SK-17	Ⅱ-A	C-14 西	長方形	0.83 m × 2.49 m × 0.26 m	N-5°-E		
90	SK-18	Ⅱ-A	B-14 西	隅丸長方形	0.79 m × 1.62 m × 0.27 m	N-11°-E		
91	SK-20	Ⅱ-A	C-14 北西	隅丸長方形	0.84 m × 2.95 m × 0.49 m	N-10°-E	SK21・32に切られる。	
92	SK-21	Ⅱ-A	C-14 北西	長方形	- × 0.8 m × 0.18 m	N-7°-W	SK20を切り、SK31・32に切られる。	
93	SK-22	Ⅱ-A	B-14 南西	隅丸長方形	0.72 m × 1.48 m × 0.08 m	N-12°-E	SK23を切る。	

第10表 土坑一覧表(3)

No.	遺構名	調査次	出土位置	形態	規模		傾き	備考
					東西×南北×深さ			
94	SK-23	Ⅱ-A	B - 14 南東	長方形	0.78 m × 2.32 m × 0.33 m	N - 13° - E	SK22に切られる。	
95	SK-24	Ⅱ-A	B - 13 南東	楕円形	0.71 m × 1.62 m × 0.18 m	N - 9° - E		
96	SK-25	Ⅱ-A	C - 14 北西	隅丸長方形	0.58 m × 1.4 m × 0.17 m	N - 13° - E		
97	SK-26	Ⅱ-A	C - 14 西	楕円形	0.63 m × 1.17 m × 0.1 m	N - 18° - E		
98	SK-27	Ⅱ-A	C - 14 南西	長方形	0.66 m × 2.56 m × 0.24 m	N - 10° - E		
99	SK-28	Ⅱ-A	C - 14 南西	隅丸長方形	0.52 m × 1.13 m × 0.18 m	N - 4° - E		
100	SK-29	Ⅱ-A	B - 13 南東	長方形	- × - × 0.2 m	N - 9° - E		
101	SK-31	Ⅱ-A	C - 14 北西	楕円形	0.7 m × 1.5 m × 0.2 m	N - 2° - W	SK32を切る。	
102	SK-32	Ⅱ-A	C - 14 西	長方形	0.81 m × 2.54 m × 0.32 m	N - 1° - E	SK20を切り、SK21-31に切られる。	
103	SK-33	Ⅱ-A	C - 14 南東	長方形	0.66 m × 2.72 m × 0.31 m	N - 14° - E		
104	SK-38	Ⅱ-A	C - 14 南東	楕円形	0.53 m × 1.27 m × 0.09 m	N - 22° - E		
105	SK-40	Ⅱ-B	F - 8 西	隅丸長方形	0.89 m × 1.8 m × 0.39 m	N - 43° - E	SK41に切られる。	
106	SK-41	Ⅱ-B	F - 8 西	長方形	1.64 m × 0.64 m × 0.17 m	N - 3° - W	SK40を切る。	
107	SK-43	Ⅱ-B	F - 7 南	楕円形	- m × - × 0.21 m	N - 11° - E	SI03を切る。	
108	SK-45	Ⅱ-B	F - 7 付近	楕円形	1.16 m × 1.56 m × 0.3 m	N - 10° - W	SI03を切る。	
109	SK-46	Ⅱ-B	F - 7 西	楕円形	1.17 m × 1.46 m × 0.35 m	N - 26° - E	SI03を切る。	
110	SK-47	Ⅱ-B	F - 7 付近	円形	0.75 m × 0.86 m × 0.36 m	- 0° -	SI03を切る。	
111	SK-48	Ⅱ-B	F - 7 南西	楕円形	0.52 m × - × 0.41 m	N - 1° - E		
112	SK-60	Ⅳ-A	B - 10 南東	長方形	4.82 m × 0.98 m × 0.82 m	N - 7° - W		
113	SK-63	Ⅳ-A	C - 9 北東	長方形	3.14 m × 0.85 m × 0.32 m	N - 7° - W	SK100と切り合い関係。	
114	SK-67	Ⅳ-A	B - 10 南東	不正形	1 m × 0.7 m × 0.1 m	N - 16° - W		
115	SK-68	Ⅳ-A	C - 11 北西	円形	1.1 m × 1.08 m × 0.32 m	-		
116	SK-69	Ⅳ-A	D - 10 北東	円形	0.54 m × 0.52 m × 0.61 m	-	SK90を切る。	
117	SK-70	Ⅳ-A	D - 10 北東	長方形	0.54 m × 2.8 m × 0.55 m	N - 0° - W		
118	SK-71	Ⅳ-A	B - 11 南西	長方形	0.52 m × - × 0.32 m	N - 5° - E		
119	SK-72	Ⅳ-A	B - 10 北西	隅丸長方形	2.63 m × 0.55 m × 0.15 m	N - 14° - W		
120	SK-73	Ⅳ-A	D - 10 北西	楕円形	- × - × 0.2 m	N - 18° - W	SK74と切り合い関係。	
121	SK-74	Ⅳ-A	D - 10 北西	長方形	2.33 m × 0.75 m × 0.4 m	N - 5° - W	SK73と切り合い関係。	
122	SK-76	Ⅳ-A	B - 12 南東	円形	0.5 m × 0.58 m × 0.22 m	-		
123	SK-77	Ⅳ-A	D - 12 北東	長方形	0.79 m × 3.89 m × 0.29 m	-		
124	SK-78	Ⅳ-A	D - 12 南東	楕円形	0.5 m × - m × 0.24 m	N - 45° - E	SD11に切られる。	
125	SK-79	Ⅳ-A	C - 10 南西	楕円形	0.4 m × 1.4 m × 0.27 m	N - 35° - E		
126	SK-80	Ⅳ-A	D - 11 東	長方形	- × 0.6 m × 0.11 m	N - 3° - W	SK81と切り合い関係。	

第11表 土坑一覧表(4)

No.	遺構名	調査次	出土位置	形 態	規 模		傾 斜	備 考
					東西×南北×深さ			
127	SK-81	IV-A	D - 11 東	長方形	-	× 0.48 m × 0.14 m	N - 3° - W	SK80と切り合い関係。
128	SK-82	IV-A	D - 11 南東	隅丸長方形	2.38 m	× 0.61 m × 0.22 m	N - 5° - E	SD04を切り、SK83と切り合い関係。
129	SK-83	IV-A	D - 11 南東	不明	-	× 0.58 m × 0.21 m	N - 2° - E	SD04を切り、SK82と切り合い関係。
130	SK-84	IV-A	E - 11 北東	不明	-	× 0.62 m × 0.13 m	-	
131	SK-85	IV-A	E - 11 北西	長方形	2.16 m	× 0.65 m × 0.58 m	N - 0° - E	
132	SK-86	IV-A	E - 11 北西	長方形	1.82 m	× 0.54 m × 0.69 m	N - 8° - E	
133	SK-87	IV-A	E - 11 北西	長方形	-	× 0.65 m × 0.12 m	N - 10° - E	
134	SK-88	IV-A	E - 11 北西	長方形	0.88 m	× 0.56 m × 0.34 m	N - 3° - E	
135	SK-89	IV-A	E - 12 南西	長方形	1.44 m	× 0.54 m × 0.52 m	N - 18° - E	
136	SK-90	IV-A	C - 9 北	長方形	0.59 m	× 2.2 m × 0.37 m	N - 6° - W	SK91とわずかに切り合い関係。
137	SK-91	IV-A	C - 9 北	長方形	0.71 m	× 2.06 m × 0.38 m	N - 6° - W	SK90・92と切り合い関係。
138	SK-92	IV-A	C - 9 東	隅丸長方形	0.62 m	× - × 0.42 m	N - 19° - W	SK91と切り合い関係。
139	SK-93	IV-A	C - 9 南東	隅丸長方形	0.66 m	× 3.04 m × 0.4 m	N - 17° - W	SK75と切り合い関係。
140	SK-94	IV-A	C - 10 南東	円形	1.25 m	× 1.1 m × 0.35 m	-	
141	SK-95	IV-A	B - 11 東	長方形	0.68 m	× - × 0.24 m	N - 17° - W	
142	SK-96	IV-A	B - 12 西	長方形	0.92 m	× - × 0.28 m	N - 10° - W	
143	SK-97	IV-A	D - 12 南東	不明	-	× 0.52 m × 0.42 m	N - 12° - W	
144	SK-98	IV-A	D - 12 南東	隅丸長方形	2.27 m	× 0.69 m × 0.4 m	N - 24° - W	SD04・11に切られる。
145	SK-99	IV-A	D - 12 南西	長方形	2.48 m	× 0.56 m × -	N - 4° - W	
146	SK-100	IV-A	C - 9 北東	不明	1.9 m	× - × 0.18 m	N - 6° - W	
147	SK-101	IV-B	D - 19 北西	長方形	0.72 m	× 1.04 m × 0.13 m	N - 18° - W	
148	SK-102	IV-B	C - 19 南東	楕円形	-	× 0.46 m × 0.05 m	N - 26° - W	小竈 1 点出土。
149	SK-103	IV-B	C - 19 南東	長方形	0.62 m	× 2.96 m × 0.4 m	N - 15° - W	
150	SK-104	IV-B	D - 11 北西	長方形	0.4 m	× 0.73 m × 0.12 m	N - 39° - W	SK110に切られる。
151	SK-106	IV-B	C - 19 南東	不明	-	× - × 0.25 m	-	SK107を切る。
152	SK-107	IV-B	C - 19 南東	長方形	-	× 1.24 m × 0.6 m	-	SK106に切られる。
153	SK-108	IV-B	C - 19 東	不明	-	× - × 0.25 m	-	
154	SK-109	IV-B	C - 19 南西	楕円形	0.9 m	× 1.1 m × 0.35 m	N - 0° - W	かわらけ 1 点出土。
155	SK-110	IV-B	B - 19 北西		0.44 m	× 1.32 m × 0.05 m	N - 40° - W	SK104を切る。
156	SK-112	IV-B	C - 18 南東	長方形	-	× - × 0.44 m	N - 4° - E	
157	SK-113	IV-B	C - 18 南東	長方形	-	× - × 0.44 m	N - 2° - E	
158	SK-114	IV-B	C - 18 南東	長方形	-	× - × 0.01 m	N - 4° - W	
159	SK-115	IV-B	C - 18 南西	長方形	1.8 m	× 0.9 m × 0.3 m	N - 7° - W	ST11に切られる。

第 12 表 土坑一覧表(5)

No.	遺構名	調査次	出土位置	形態	規模		傾き	備考
					東西×南北×高さ			
160	SK-116	IV-B	D - 18 北東	長方形	0.5 m × 1.16 m × 0.02 m	N - 5° - W		
161	SK-118	IV-B	D - 18 北東	隅丸長方形	0.62 m × 1.82 m × 0.23 m	N - 5° - E	SK119を切る。	
162	SK-119	IV-B	D - 18 北東	不明	- × - × 0.22 m	-	SK118に切られる。	
163	SK-120	IV-B	D - 18 北東	隅丸長方形	0.88 m × 0.58 m × 0.18 m	N - 5° - E	砥石 1 点出土。	
164	SK-121	IV-B	D - 18 北東	楕円形	1.2 m × 0.62 m × 0.09 m	N - 17° - W		
165	SK-122	IV-B	D - 18 北東	楕円形	0.7 m × 0.94 m × 0.16 m	N - 3° - W		
166	SK-123	IV-B	D - 18 北西	楕円形	0.82 m × 0.52 m × 0.4 m	N - 21° - W	SB06に切られる。	
167	SK-124	IV-B	D - 18 北西	楕円形	0.96 m × 0.5 m × 0.16 m	N - 6° - W		
168	SK-125	IV-B	D - 18 北西	隅丸長方形	1.3 m × 0.72 m × 0.23 m	N - 3° - W		
169	SK-127	IV-B	C - 18 南東	長方形	- × - × 0.18 m	-	SK128に切れ、SK141と切り合い関係。	
170	SK-128	IV-B	C - 18 南東	長方形	- × - × 0.5 m	N - 30° - W	SK127を切り、SE03と切り合い関係。 罫 2 点、皿 1 点出土。	
171	SK-129	IV-B	C - 18 南東	長方形	- × 0.54 m × 0.22 m	-	ST12と切り合い関係。	
172	SK-130	IV-B	C - 18 南東	隅丸長方形	0.5 m × 0.88 m × 0.21 m	N - 31° - E	SK131を切る。	
173	SK-131	IV-B	C - 18 南東	不正形	0.86 m × 2.3 m × 0.22 m	N - 15° - E	SK130に切られる。	
174	SK-132	IV-B	C - 18 南東	楕円形	0.96 m × - × 0.11 m	-	SK131と切り合う。	
175	SK-133	IV-B	C - 18 北	楕円形	0.65 m × 1.02 m × 0.46 m	N - 7° - W	かわらけ 2 点出土。	
176	SK-134	IV-B	D - 18 北東	隅丸長方形	0.6 m × 1.42 m × 0.22 m	N - 9° - E		
177	SK-137	IV-B	D - 18 北西	長方形	1.38 m × 0.65 m × 0.82 m	N - 4° - W		
178	SK-138	IV-B	D - 18 北西	長方形	0.86 m × 0.56 m × 0.36 m	N - 6° - E	かわらけ 1 点出土。	
179	SK-139	IV-B	D - 18 北西	長方形	0.68 m × 1.3 m × 0.58 m	N - 0° - W		
180	SK-140	IV-B	D - 17 南西	隅丸長方形	0.96 m × 2.2 m × 0.22 m	N - ° -		
181	SK-141	IV-B	-	不明	m × m × m	N - ° -		
182	SK-142	IV-B	C - 17 南東	不正形	- × - × 0.46 m	-	ST02に切られSB05・SK219・224と切り合い関係。かわらけ 2 点出土。	
183	SK-143	IV-B	D - 17 北東	長方形	0.6 m × 3.28 m × m	N - 3° - W	SK219と切り合う。かわらけ 1 点出土。	
184	SK-144	IV-B	D - 18 北西	楕円形	0.8 m × 1.12 m × 0.32 m	N - 13° - W		
185	SK-145	IV-B	D - 17 北東	長方形	0.62 m × 1.5 m × 0.46 m	N - 2° - W		
186	SK-146	IV-B	C - 17 南東	長方形	0.54 m × 1.24 m × 0.61 m	N - 5° - W		
187	SK-147	IV-B	D - 18 南西	長方形	1.42 m × 0.72 m × 0.52 m	N - 10° - E	SK148に切られる。内耳土器 1 点出土。	
188	SK-148	IV-B	D - 18 南西	不正形	2 m × 1.18 m × 0.44 m	N - 0° - W	SK147を切る。皿 1 点出土。	
189	SK-153	IV-B	D - 17 東	長方形	1.24 m × 0.54 m × 0.3 m	N - 5° - E	SK154と切り合い関係。	
190	SK-154	IV-B	D - 17 東	長方形	0.74 m × 1.52 m × 0.12 m	N - 10° - W	ST06に切られSK153と切り合い関係。	
191	SK-155	IV-B	D - 17 南東	長方形	0.78 m × 1.56 m × 0.48 m	N - 4° - W	SK159を切る。	

第 13 表 土坑一覧表(6)

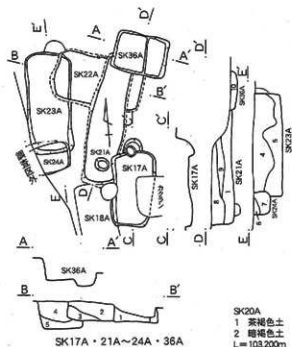
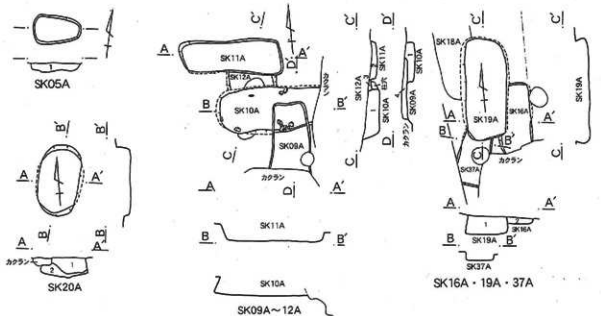
No.	通称名	調査次	出土位置	形 態	規 模		傾 き	備 考
					東西×南北×深さ			
192	SK-156	IV-B	C - 18 南西	不正形	2.02 m × 0.7 m × 0.3 m	N - 0° - W		
193	SK-157	IV-B	C - 17 南西	不正形	1 m × 0.74 m × 0.54 m	N - 4° - W		
194	SK-158	IV-B	C - 18 南西	隅丸長方形	0.66 m × 1.08 m × 0.16 m	N - 4° - W		
195	SK-159	IV-B	C - 18 南		1.84 m × 1.04 m × 0.9 m	N - 3° - W	SK155に切られる。フイゴ1点出土。	
196	SK-162	IV-B	C - 17 南西	長方形	0.68 m × - × 0.18 m	-		
197	SK-163	IV-B	D - 17 南西	隅丸長方形	2.6 m × 0.6 m × 0.62 m	N - 12° - E		
198	SK-167	IV-B	E - 17 西	長方形	0.66 m × 0.88 m × 1.08 m	N - 0° - E		
197	SK-169	IV-B	D - 17 東	長方形	- × 0.7 m × 0.24 m	N - 0° - E		
198	SK-171	IV-B	B - 18 南西	不正形	- × 0.92 m × 0.2 m	-		
199	SK-172	IV-B	B - 18 南西	隅丸長方形	1.72 m × 0.72 m × 0.3 m	N - 11° - W		
200	SK-175	IV-B	E - 17 北東	長方形	- × 0.68 m × m	-	SK182と切り合い関係。	
201	SK-177	IV-B	E - 17 北東	長方形	- × 0.88 m × 0.32 m	N - 15° - W	SD16と切り合い関係。	
202	SK-178	IV-B	E - 17 北	長方形	0.84 m × - × 0.56 m	N - 0° - W	ST09・SK175・SK177に切られる。	
203	SK-182	IV-B	E - 17 北東	長方形	0.6 m × 2.44 m × 0.42 m	N - 16° - W	SK175と切り合い関係。	
204	SK-183	IV-B	E - 17 北東	長方形	1.62 m × 0.76 m × 0.33 m	N - 0° - W	SK184と切り合い関係。	
205	SK-184	IV-B	E - 17 北東	長方形	- × - × 0.09 m	N - 0° - W	SK183と切り合う。	
206	SK-186	IV-B	-	円形	1.75 m × 2 m × 0.76 m	N - 0° - W		
207	SK-187	IV-B	E - 17 北西	円形	1.4 m × 1.56 m × 0.52 m	N - 0° - E		
208	SK-188	IV-B	B - 18 南東	長方形	1.32 m × - × m	N - 11° - E		
209	SK-189	IV-B	B - 18 北	不明	- × - × 0.6 m	-		
210	SK-190	IV-B	C - 17 北東	不明	- × - × 0.4 m	-	ST03・SK194を切り、SK197・199と切り合い関係。礎石2点出土。	
211	SK-191	IV-B	C - 17 北東	不明	- × - × 0.32 m	-		
212	SK-194	IV-B	C - 17 北東	不明	6.24 m × 0.94 m × 0.24 m	-	SK190に切られST03を切る。	
213	SK-197	IV-B	C - 17 北東	長方形	0.74 m × 1.22 m × 0.44 m	N - 9° - W	SK190・199.坑06と切り合い関係。	
214	SK-200	IV-B	C - 18 北西	隅丸長方形	2.06 m × 0.58 m × 0.28 m	N - 8° - E		
215	SK-201	IV-B	C - 18 南西	不正形	0.4 m × 0.88 m × 0.21 m	-		
216	SK-202	IV-B	C - 17 南西	不正形	0.92 m × 2.24 m × 0.6 m	N - 3° - E	SK226・SE04を切り、SK220・221と切り合い関係。折り縁皿1点出土。	
217	SK-206	IV-B	D - 18 南東	長方形	0.76 m × 1.48 m × 0.36 m	N - 4° - E		
218	SK-208	IV-B	D - 18 南西	楕円形	0.84 m × 0.48 m × 0.19 m	N - 9° - E	SB10と切り合い関係。	
219	SK-209	IV-B	C - 17 南西	楕円形	0.45 m × 1.1 m × 0.2 m	N - 31° - W		
220	SK-210	IV-B	D - 18 南東	長方形	0.61 m × 1.2 m × 0.36 m	N - 5° - W		
221	SK-211	IV-B	D - 19 南西	長方形	1.38 m × 0.58 m × 0.24 m	N - 10° - W	ST05と切り合う。	

第14表 土坑一覧表(7)

No.	遺跡名	調査次	出土位置	形 態	規 模	傾 き	備 考
					東西×南北×深さ		
222	SK-213	IV-B	D - 18 南	長方形	0.74 m × - × 0.2 m	-	
223	SK-214	IV-B	D - 18 南	楕丸長方形	0.54 m × 1.18 m × 0.8 m	N - 3° - W	SK228 と切り合い関係。
224	SK-216	IV-B	B - 16 南西	長方形	1.14 m × 1.64 m × 0.54 m	N - 9° - E	
225	SK-217	IV-B	B - 16 北西	長方形	3.2 m × 0.96 m × 0.2 m	N - 0° - E	
226	SK-218	IV-B	D - 15 東	長方形	1.44 m × 1.16 m × 0.64 m	N - 2° - W	SE07 と切り合い関係。
227	SK-219	IV-B	D - 17 北東	楕円形	1.12 m × 0.8 m × 0.4 m	N - 7° - E	SK143 と切り合い関係。
228	SK-220	IV-B	C - 17 西	不正形	0.49 m × - × 0.36 m	-	SK202・221 と切り合い関係。
230	SK-221	IV-B	C - 17 西	不正形	- × - × 0.22 m	-	SK202・220 と切り合い関係。
231	SK-222	IV-B	C - 17 北西	楕丸長方形	0.74 m × - × 0.16 m	-	SK221・223 と切り合い関係。
232	SK-223	IV-B	C - 17 北	楕丸長方形	- × 0.65 m × 0.39 m	-	SK222・227 と切り合い関係。かわらけ 1 点出土。
233	SK-224	IV-B	C - 17 南東	不正形	1.02 m × - × 0.56 m	N - 16° - W	ST02 に切られ、SB02・SK142 と切り合い関係。
234	SK-226	IV-B	C - 17 南東	不正形	- × 1.86 m × 0.4 m	-	SE04 を切り、SK202 に切られる。
235	SK-227	IV-B	C - 17 北	不正形	- × 0.72 m × 0.22 m	-	SK223 と切り合い関係。
236	SK-228	IV-B	D - 18 南西	円形	0.7 m × 0.66 m × 0.36 m	-	SK214 と切り合い関係。
237	SK-229	IV-B	D - 18 南西	長方形	1.18 m × 0.56 m × 0.38 m	N - 9° - W	
238	SK-230	IV-B	C - 17 南東	長方形	0.88 m × 0.54 m × 0.2 m	N - 0° - W	
239	SK-231	IV-B	E - 16 南西	長方形	1.12 m × 0.76 m × 1.08 m	N - 15° - W	
240	SK-232	IV-B	D - 18 北東	長方形	0.54 m × 0.9 m × 0.35 m	N - 9° - E	

第 15 表 土坑一覧表(8)





SK05A

1 黒色土 (L.粒少)

L=103.100m

SK09A・10A・11A・12A

1 明褐色土 (L.粒・LB多)  
 2 暗褐色土 (L.粒やや多、LB極少)  
 3 褐色土 (L.粒少、LB極少)  
 4 明褐色土 (L.粒多、LB少)

L=103.600m

SK16A・19A

1 暗褐色土 (L.粒多、LB・砂岩Bやや多)  
 2 褐色土 (L.粒やや多、LB少)

L=103.200m

SK17A

L=103.300m

SK20A

1 茶褐色土 (L.粒やや多、LB・砂岩B多)

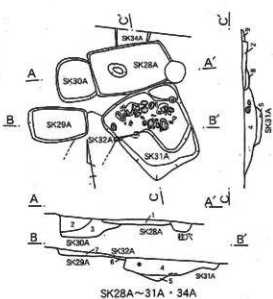
2 暗褐色土 (L.粒極)

L=103.200m

SK21A・22A・23A・24A・36A

1 暗褐色土 (L.粒多、砂粒・IP少)  
 2 明褐色土 (L.粒・LB多、砂粒・C少)  
 3 褐色土 (L.粒・C少)  
 4 暗褐色土 (L.粒多、FB少)  
 5 褐色土 (L.粒多)  
 6 暗黄褐色土 (L.粒極多)  
 7 褐色土 (L.粒・LB多、砂粒少)  
 8 褐色土 (L.粒多、LBやや多、砂粒少)  
 9 茶褐色土 (L.粒やや多、LB多)  
 10 茶褐色土 (L.粒・LBやや多)

L=103.300m



SK28A~31A・34A

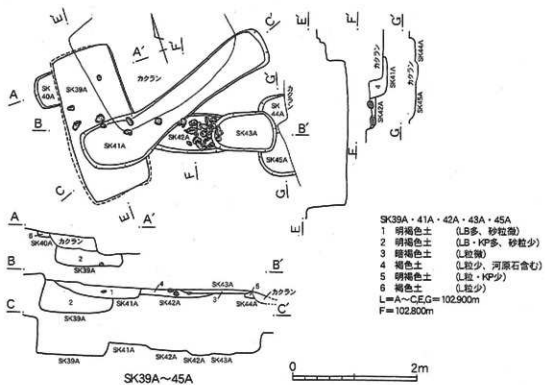
0 2m

SK28A・29A・30A・31A・34A

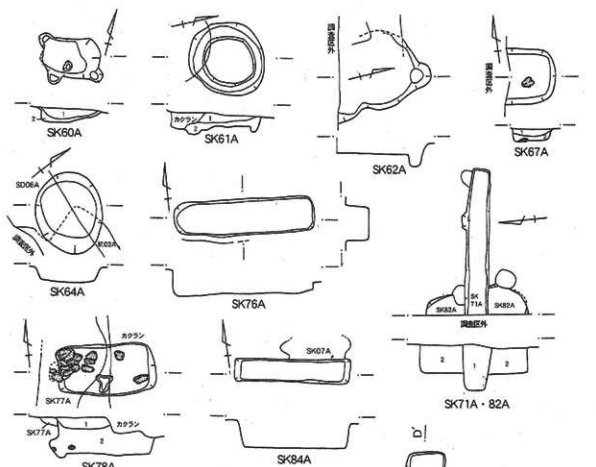
1 褐色土 (L.粒・砂粒少)  
 2 褐色土 (L.粒少、KP微)  
 3 明褐色土 (L.粒多・LB・KP少)  
 4 暗褐色土 (L.粒多、LBやや少)  
 5 黄褐色土 (LB・KP多)  
 6 褐色土 (L.粒少)  
 7 褐色土 (L.粒・砂粒少)  
 8 明褐色土 (L.粒少多)  
 9 茶褐色土 (L.粒少)

L=103.600m

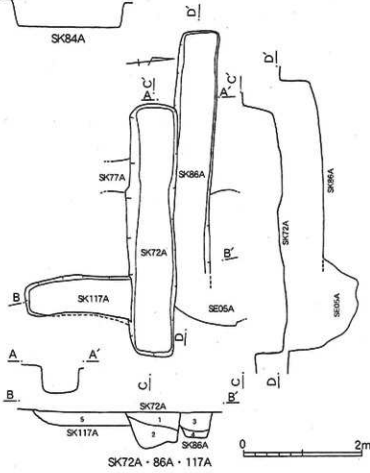
第54図 I-A区土坑平・断面図(1)



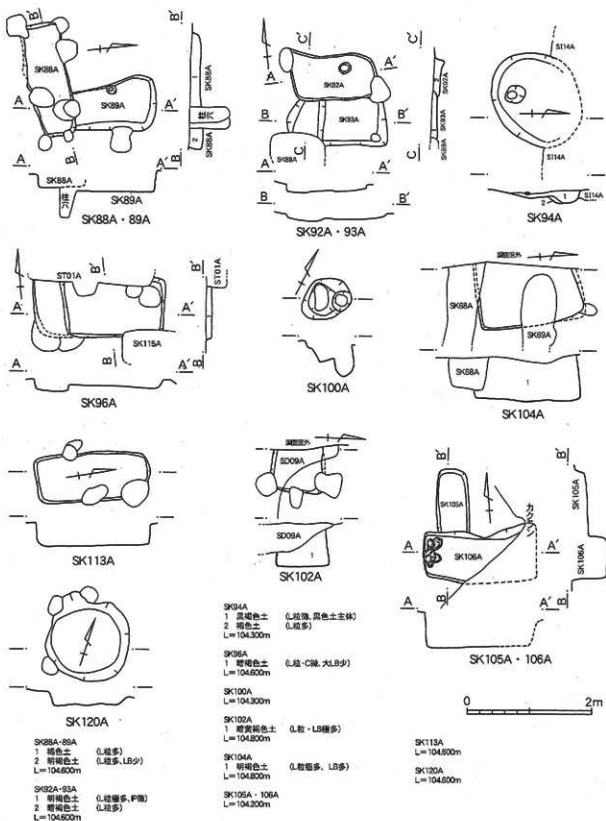
第55図 I-A区土坑平・断面図(2)



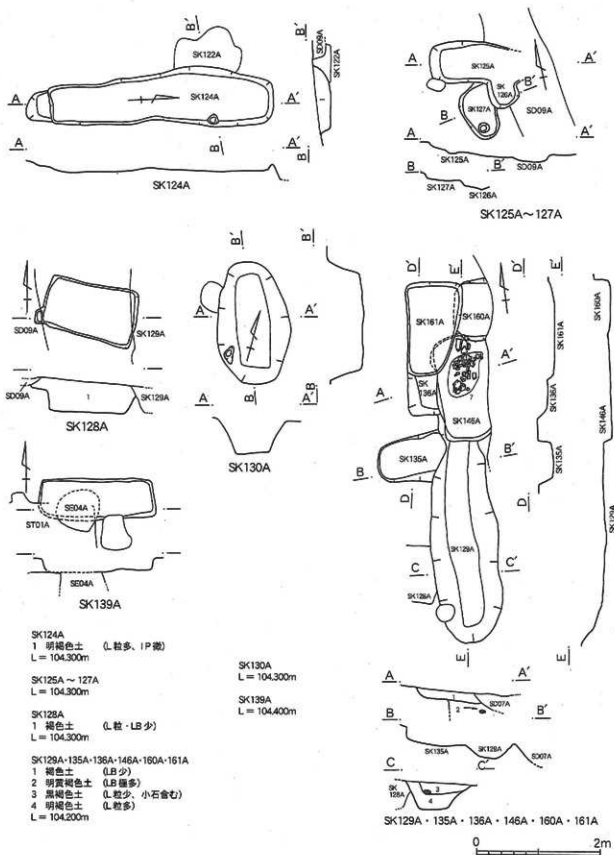
- SK60A  
1 黒褐色土 (土粒少)  
2 褐色土 (土粒多)  
L=104.100m
- SK62A  
L=105.400m
- SK64A  
L=105.400m
- SK61A  
1 黒褐色土 (土粒少)  
2 褐色土 (土粒少)  
L=105.300m
- SK67A  
1 黒褐色土 (土粒少)  
2 褐色土 (土粒多)  
L=104.600m
- SK71A・82A  
1 明褐色土 (土粒・LB極多)  
2 明褐色土 (土粒極多・LS多・IP極)  
L=104.900m
- SK76A  
L=104.700m
- SK78A  
1 明褐色土 (土粒・LB極多)  
2 明褐色土 (土粒極多・LS多・IP極)  
L=104.900m
- SK72A・86A・117A  
1 暗褐色土 (土粒・LB極多)  
2 暗褐色土 (土粒少・IP極)  
3 明褐色土 (土粒多・LB少)  
4 褐色土 (土粒多)  
5 暗褐色土 (土粒多・LB少)  
L=104.600m
- SK84A  
L=104.600m



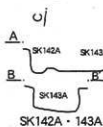
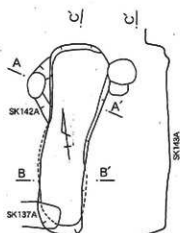
第56図 I-C区土坑平・断面図(1)



第 57 图 I-C 区土坑平·断面图(2)



第 58 图 I-C区土坑平·断面图(3)

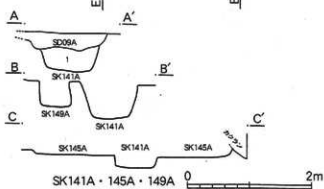
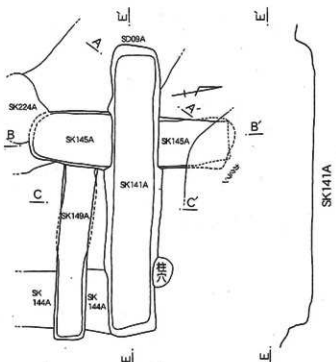
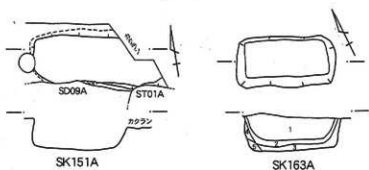


SK142A・143A  
L=104.300m

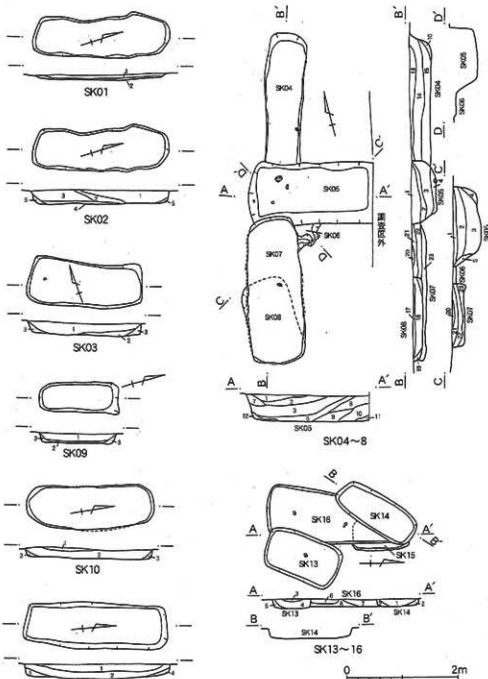
SK141A・145A・149A  
1 暗褐色土 (L粒少・小石多)  
L=104.300m

SK151A  
L=104.600m

SK163A  
1 黒褐色土 (LB・IP少・SP微)  
2 暗褐色土 (L粒多・IP・SP微)  
3 明褐色土 (L粒主体・IP・SP微)  
4 褐色土 (L粒多)  
5 黄褐色土 (L粒主体)  
L=104.500m

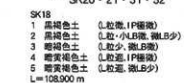
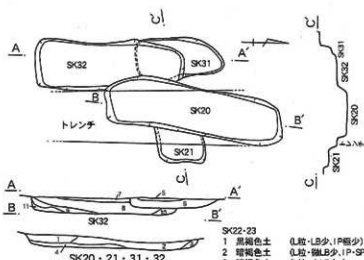
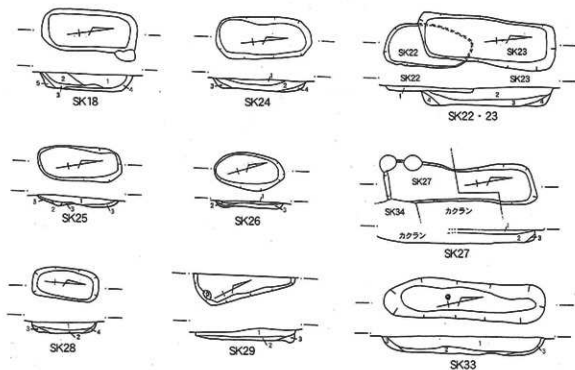


第 59 図 I-C区土坑平・断面図(4)



- SK17**
- |                          |                          |                          |                               |               |
|--------------------------|--------------------------|--------------------------|-------------------------------|---------------|
| SK01                     | 1 暗褐色土 (L.较多, IP-S'暗)    | 5 黑褐色土 (L.暗-LB多)         | SK10                          | 1 暗褐色土 (L.暗少) |
| 2 暗褐色土 (L.暗-LB多)         | 6 灰黄土 (L.暗弱)             | 7 暗褐色土 (L.暗少, IP暗)       | 2 黑褐色土 (L.暗少, LB弱)            |               |
| L=108.700m               | 8 暗褐色土 (L.暗多, IP暗)       | 8 暗褐色土 (L.暗多, IP暗)       | 3 黑褐色土 (L.暗少)                 |               |
| SK02                     | 1 黑褐色土 (L.暗少, LB中少)      | 9 黑褐色土 (L.暗少)            | L=108.600m                    |               |
| 2 黑褐色土 (L.暗少, IP暗)       | 10 暗褐色土 (L.暗-LB, IP少)    | 11 暗褐色土 (L.暗中少)          | SK13-SK14-SK15-SK16           |               |
| 3 黑褐色土 (L.暗弱)            | 12 暗褐色土 (L.暗少)           | 12 暗褐色土 (L.暗少)           | 1 黑褐色土 (L.暗少, SP暗弱)           |               |
| 4 暗褐色土 (L.暗少)            | 13 暗褐色土 (L.暗-LB少)        | 13 暗褐色土 (L.暗-LB少)        | 2 暗褐色土 (L.暗弱, SP暗弱)           |               |
| 5 暗褐色土 (L.暗少)            | 14 暗褐色土 (L.暗中少, IP-S'暗少) | 14 暗褐色土 (L.暗中少, IP-S'暗少) | 3 暗褐色土 (L.暗少, SP暗)            |               |
| L=108.700m               | 15 灰黄土 (L.暗中多, IP暗少)     | 15 灰黄土 (L.暗中多, IP暗少)     | 4 黑褐色土 (L.暗弱, SP-LB暗弱)        |               |
| SK03                     | 1 暗褐色土 (L.暗少)            | 16 黑褐色土 (L.暗中少)          | 5 暗褐色土 (L.暗少, SP暗弱)           |               |
| 2 暗褐色土 (L.暗少)            | 17 黑褐色土 (L.暗-LB多)        | 17 黑褐色土 (L.暗-LB多)        | 6 黑褐色土 (L.暗弱, IP暗弱)           |               |
| L=108.700m               | 18 暗褐色土 (L.暗多, IP-S'暗少)  | 18 暗褐色土 (L.暗多, IP-S'暗少)  | 7 暗褐色土 (L.暗少, 斑点状, 小LB, SP暗弱) |               |
| SK04-SK05-SK06-SK07-SK08 | 19 暗褐色土 (L.暗弱少)          | 19 暗褐色土 (L.暗弱少)          | 8 暗褐色土 (L.暗弱, SP暗)            |               |
| 1 暗褐色土 (L.暗多)            | 20 暗褐色土 (L.暗弱多)          | 20 暗褐色土 (L.暗弱多)          | L=108.700 m                   |               |
| 2 暗褐色土 (L.暗多, IP暗少)      | 21 暗褐色土 (L.暗中多, IP-S'暗)  | 21 暗褐色土 (L.暗中多, IP-S'暗)  | SK17                          |               |
| 3 暗褐色土 (L.暗多)            | 22 暗褐色土 (L.暗多, IP-S'暗)   | 22 暗褐色土 (L.暗多, IP-S'暗)   | 1 黑褐色土 (L.暗-LB少)              |               |
| L=108.700m               | 23 黑褐色土 (L.暗-LB少)        | 23 黑褐色土 (L.暗-LB少)        | 2 暗褐色土 (L.暗少, IP暗弱)           |               |
| SK09                     | 1 暗褐色土 (L.暗多, LB中少)      | SK09                     | 3 暗褐色土 (L.暗弱)                 |               |
| 2 暗褐色土 (L.暗多, IP暗少)      | 2 暗褐色土 (L.暗多, IP暗)       | 2 暗褐色土 (L.暗多, IP暗)       | 4 黑褐色土 (L.暗多)                 |               |
| 3 暗褐色土 (L.暗多)            | 3 暗褐色土 (L.暗少)            | 3 暗褐色土 (L.暗少)            | L=108.600m                    |               |
| L=108.600m               | 4 黑褐色土 (L.暗多)            | 4 黑褐色土 (L.暗多)            |                               |               |

第 60 图 III-A区土坑平·断面图(1)



SK18  
1 黒褐色土 (L.粒多, IP極微)  
2 暗褐色土 (L.粒・小LB極, 細LB少)  
3 暗褐色土 (L.粒少, 細LB微)  
4 暗褐色土 (L.粒少, IP極微)  
5 暗褐色土 (L.粒多, 細LB少)  
L=108.900 m

SK20-31-32  
1 暗褐色土 (L.粒少)  
2 暗褐色土 (L.粒少, IP微)  
3 黒褐色土 (L.粒少, IP微)  
4 暗褐色土 (L.粒少)  
5 黒褐色土 (L.粒多, IP極微)  
6 黒褐色土 (L.粒・小LB・細LB極微)  
7 暗褐色土 (L.粒少, 細LB微)  
8 暗褐色土 (L.粒多, 小LB微, LB-IP微)  
9 淡黄褐色土 (L.粒多, 細LB少, IP極微)  
10 淡黄褐色土 (L.粒多, 細LB微, SP極微)  
11 暗褐色土 (L.粒少, 細LB微)  
L=108.800 m

SK22-23  
1 黒褐色土 (L.粒-LB少, IP極少)  
2 暗褐色土 (L.粒・細LB少, IP-SP極微)  
3 暗褐色土 (L.粒・大LB少)  
4 暗褐色土 (L.粒-IPやや多)  
L=108.900 m

SK24  
1 暗褐色土 (L.粒少)  
2 黒褐色土 (L.粒多)  
3 黒褐色土 (L.粒少, IP微)  
4 暗黄褐色土 (L.粒主体)  
L=108.800 m

SK25  
1 暗褐色土 (L.粒極少, IP微)  
2 暗褐色土 (L.粒少)  
3 暗黄褐色土 (L.粒多)  
L=108.900 m

SK26  
1 黒褐色土 (L.粒・IP少)  
2 暗褐色土 (L.粒少)  
3 暗黄褐色土 (L.粒やや多, IP少)  
L=108.800 m

SK27  
1 黒褐色土 (L.粒・IP極少)  
2 暗褐色土 (L.粒少, SP微)  
3 暗褐色土 (L.粒少)  
L=108.800 m

SK28  
1 黒褐色土 (L.粒・IP極少)  
2 暗褐色土 (L.粒少)  
3 暗褐色土 (L.粒極少)  
4 暗褐色土 (L.粒やや多, IP微)  
L=108.700 m

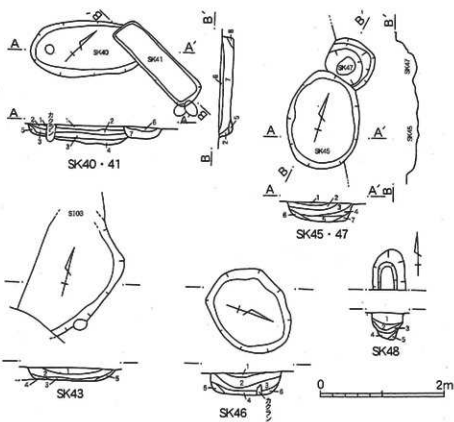
SK29  
1 黒褐色土 (L.粒やや多, IP微)  
2 黒褐色土 (L.粒多, IP微)  
3 暗褐色土 (L.粒・IP極少)  
L=109.000 m

SK33  
1 黒褐色土 (L.粒・IP・C微, 小LB少)  
2 暗褐色土 (L.粒少, 細LB微)  
3 暗黄褐色土 (L.粒多, IP微)  
L=108.500 m

SK38  
1 褐色土 (L.粒微, 細LB少)  
2 暗黄褐色土 (L.粒多, SP微)  
3 淡黄褐色土 (L.粒多)  
4 暗黄褐色土 (L.粒少)  
L=108.400 m

第 61 図 Ⅲ-A区土坑平・断面図(2)





第 6 2 图 III-B 区土坑平·断面图

SK40 - 41  
 1 黑色土 (L粒稠)  
 2 黑褐色土 (L粒稠, 瓣.B稠)  
 3 暗黄褐色土 (L粒多, 瓣.B少, 小LB多, IP稠)  
 4 黄褐色土 (L粒主体, 小LB多)  
 5 明褐色土 (L粒多, 小LB多)  
 6 黑色土 (L粒极稠)  
 7 黑褐色土 (L粒稠)  
 8 暗褐色土 (L粒多)  
 L=108.700m

SK43  
 1 黑色土 (L粒极稠)  
 2 暗褐色土 (L粒少, 小LB多, IP稠)  
 3 暗黄褐色土 (L粒少, 小LB少)  
 4 褐色土 (L粒多, 瓣.B少, IP稠)  
 5 暗黄褐色土 (L粒多, 小LB少)  
 L=108.700m

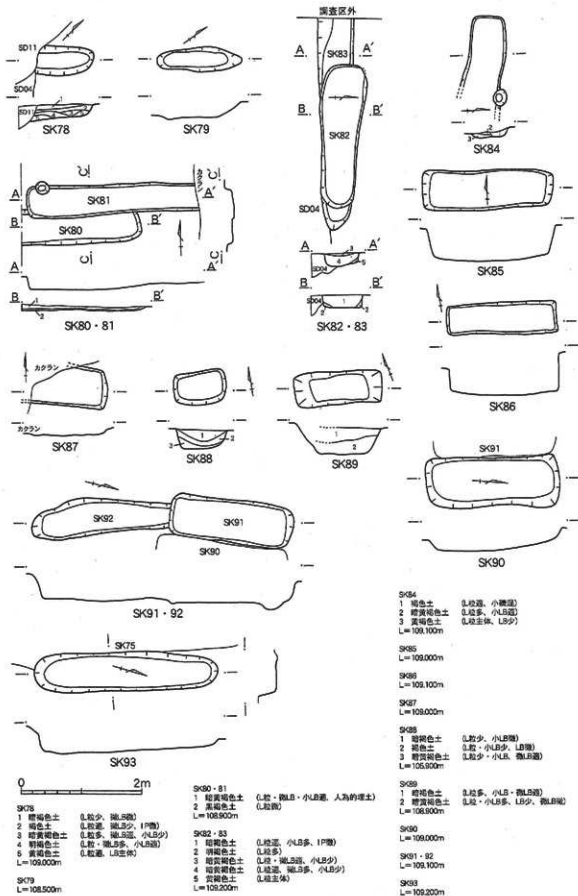
SK45  
 1 黑褐色土 (L粒稠)  
 2 暗褐色土 (L粒少, IP稠)  
 3 褐色土 (L粒多, 瓣.B少, 小LB·IP稠)  
 4 明褐色土 (L粒多, 瓣.B多, 小LB少, IP稠)  
 5 黄褐色土 (L粒·小LB少)  
 6 暗黄褐色土 (L粒多, 瓣.B少, 小LB稠)  
 7 淡黄褐色土 (L粒主体)  
 L=108.800m

SK46  
 1 黑褐色土 (L粒稠)  
 2 暗褐色土 (L粒少, 瓣.B稠)  
 3 褐色土 (L粒·瓣.B少, 小LB稠)  
 4 明褐色土 (L粒多, 瓣.B·小LB少)  
 5 暗黄褐色土 (L粒多, 瓣.B多)  
 6 暗黄褐色土 (L粒多, 瓣.B少, 小LB稠)  
 L=108.800m

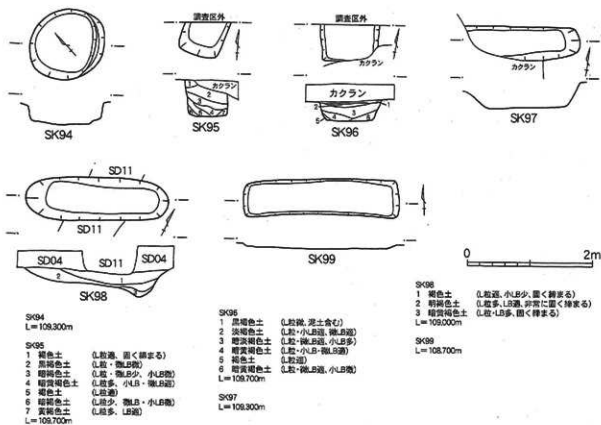
SK47  
 L=108.800m

SK48  
 1 黑褐色土 (L粒·SP稠)  
 2 黑褐色土 (L粒稠)  
 3 暗褐色土 (L粒少, IP·SP稠)  
 4 暗黄褐色土 (L粒·瓣.B多, 小LB多)  
 5 褐色土 (L粒多)  
 L=108.200m

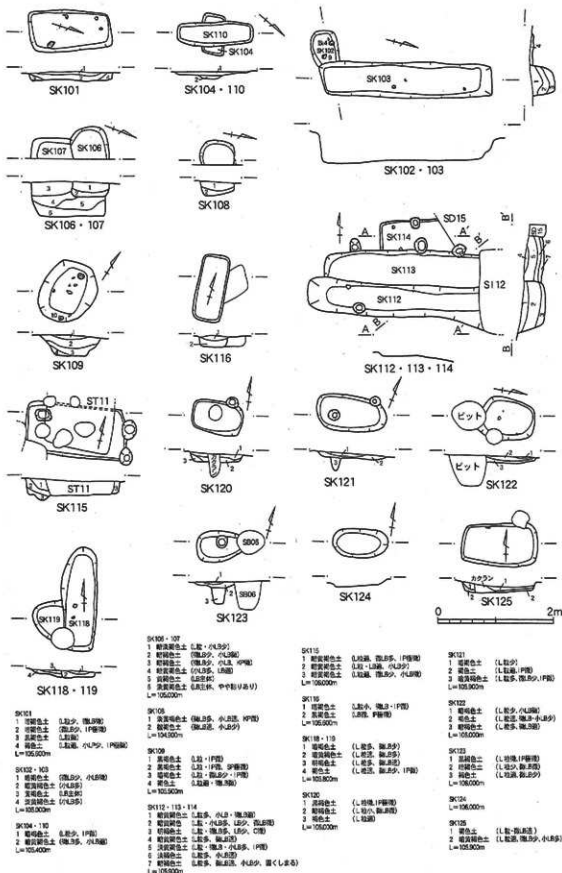




第 6 4 图 IV-A区土坑平・断面图(2)

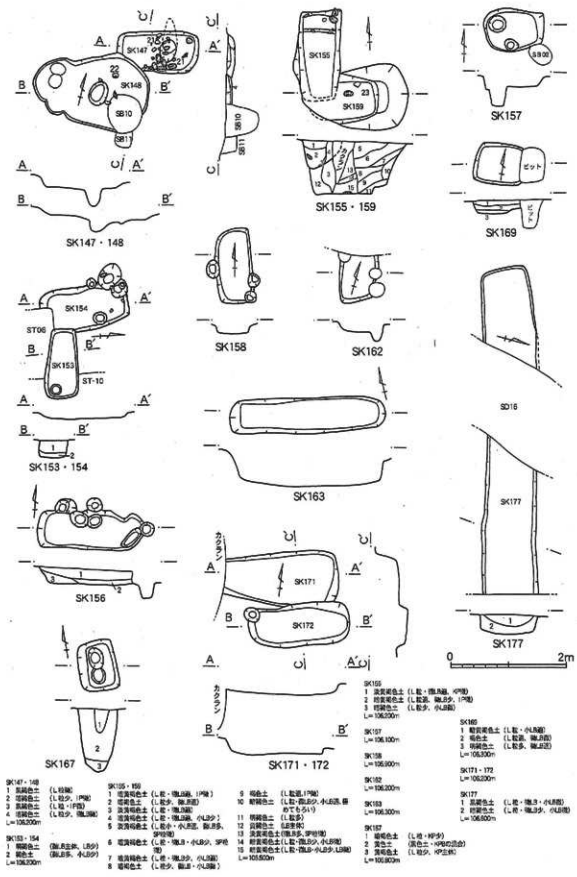


第 65 図 IV-A区土坑平・断面図(3)



第 66 图 IV-B区土坑平・断面图(1)





SK147・148  
 1 灰褐色土 (L.少量)  
 2 灰褐色土 (L.少量、P層)  
 3 灰褐色土 (L.少量、P層)  
 L=100.00m

SK153・154  
 1 褐色土 (L.少量、P層)  
 2 褐色土 (L.少量、P層)  
 L=100.00m

SK155・159  
 1 灰褐色土 (L.少量、P層)  
 2 褐色土 (L.少量、P層)  
 3 灰褐色土 (L.少量、P層)  
 4 灰褐色土 (L.少量、P層)  
 5 灰褐色土 (L.少量、P層)  
 6 灰褐色土 (L.少量、P層)  
 7 灰褐色土 (L.少量、P層)  
 8 褐色土 (L.少量、P層)

SK171・172  
 9 褐色土 (L.少量、P層)  
 10 褐色土 (L.少量、P層)  
 11 褐色土 (L.少量、P層)  
 12 褐色土 (L.少量、P層)  
 13 灰褐色土 (L.少量、P層)  
 14 灰褐色土 (L.少量、P層)  
 15 灰褐色土 (L.少量、P層)  
 L=100.00m

SK156  
 1 灰褐色土 (L.少量、P層)  
 2 灰褐色土 (L.少量、P層)  
 L=100.00m

SK158  
 1 灰褐色土 (L.少量、P層)  
 2 灰褐色土 (L.少量、P層)  
 L=100.00m

SK162  
 1 灰褐色土 (L.少量、P層)  
 2 灰褐色土 (L.少量、P層)  
 L=100.00m

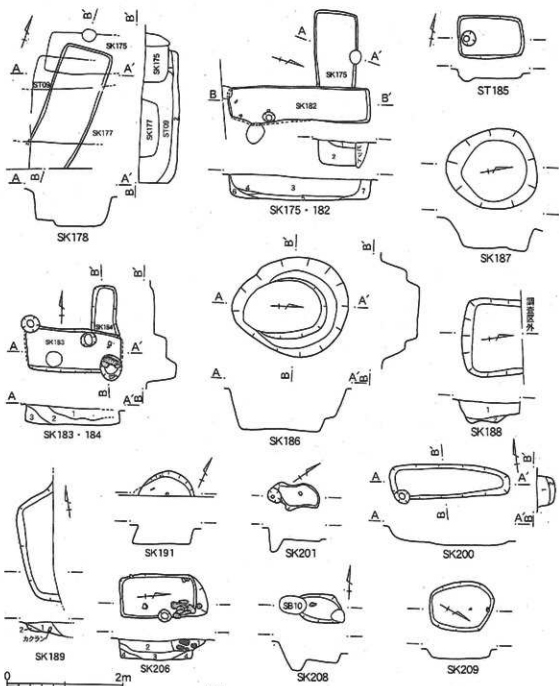
SK163  
 1 灰褐色土 (L.少量、P層)  
 2 灰褐色土 (L.少量、P層)  
 L=100.00m

SK167  
 1 灰褐色土 (L.少量、P層)  
 2 灰褐色土 (L.少量、P層)  
 L=100.00m

SK169  
 1 灰褐色土 (L.少量、P層)  
 2 灰褐色土 (L.少量、P層)  
 L=100.00m

SK177  
 1 灰褐色土 (L.少量、P層)  
 2 灰褐色土 (L.少量、P層)  
 L=100.00m

第 68 图 IV-B 区土坑平・断面图 (3)



SK175・182  
 1 暗褐色土 (L粒少, 礫B層)  
 2 暗黄褐色土 (L粒・小L砂, 礫B少, SP粒微)  
 3 暗黄褐色土 (L粒少, 礫B層)  
 4 暗黄褐色土 (L粒少, 礫B多, 小L砂)  
 5 暗黄褐色土 (L粒少, 礫B層)  
 6 暗褐色土 (L粒少, 礫B層)  
 7 灰褐色土 (L粒微)  
 L=106.500m

SK178  
 1 淡黄褐色土 (礫LB多, 小L砂, LB少)  
 2 暗黄褐色土 (L粒・礫B層)  
 L=106.600m

SK183・184  
 1 暗黄褐色土 (L粒・礫B多, LB層)  
 2 暗褐色土 (L粒・礫B層, 小L砂少)  
 3 暗褐色土 (L粒・礫B層)  
 L=106.400m

SK185  
 L=106.400m

SK186  
 L=106.900m

SK187  
 L=106.800m

SK188  
 1 暗褐色土 (L粒少, 植物残骸多極めて微)  
 2 褐色土 (L粒微)  
 L=105.800m

SK189  
 1 暗褐色土 (L粒多, 礫B少)  
 2 黄褐色土 (L粒少, LB定体)  
 L=105.800m

SK191  
 L=106.400m

SK200  
 L=106.100m

SK201  
 L=106.100m

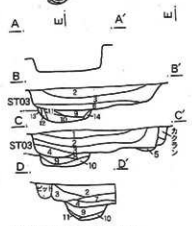
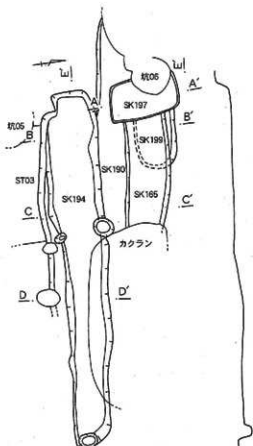
SK202  
 1 黄褐色土 (L粒微, 河砂石)  
 2 灰褐色土 (L粒微)  
 3 暗褐色土 (L粒・礫B少)  
 4 灰褐色土 (L粒・小L砂)  
 L=106.000m

SK208  
 L=106.300m

SK209  
 L=106.900m

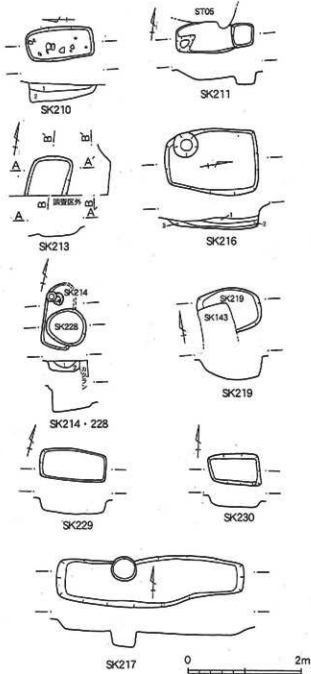
第 69 图 IV-B区土坑平・断面图(4)





SK190・194・197・199

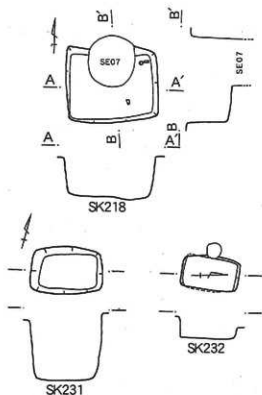
- SK190・194・197・199
- 1 暗褐色土 (L. 粒少, 礫. 5%)
  - 2 暗褐色土 (L. 粒・礫. 5%少, 小. 礫. 多)
  - 3 暗褐色土 (L. 粒・礫. 5%・小. 礫. 少, K. 礫. 多)
  - 4 淡褐色土 (L. 粒・礫. 5%・小. 礫. 少)
  - 5 褐色土 (L. 粒小・小. 礫. 多)
  - 6 暗褐色土 (L. 粒多, 礫. 5%少, 礫. 多)
  - 7 暗褐色土 (L. 粒少, 礫. 5%少, 礫. 多)
  - 8 淡褐色土 (L. 粒・礫. 5%)
  - 9 淡褐色土 (L. 粒・礫. 5%・小. 礫. 少)
  - 10 褐色土 (L. 粒. 多, 礫. 5%少, 礫. 少. 残り有り)
  - 11 褐色土 (L. 粒・礫. 5%)
  - 12 暗褐色土 (L. 粒. 多)
  - 13 淡褐色土 (L. 粒・礫. 5%多)
  - 14 暗褐色土 (L. 粒. 多, 礫. 5%少)
- L=106.300m



- SK210
- 1 暗褐色土 (L. 粒少, 礫. 5%)
  - 2 淡褐色土 (L. 粒. 多)
- L=106.000m
- SK211
- L=106.400m
- SK213
- L=106.000m
- SK214・228
- 1 暗褐色土 (L. 粒少・礫. 5%)
  - 2 暗褐色土 (L. 粒少, 礫. 5%)
- L=106.300m

- SK216
- 1 褐色土 (L. 粒. 多, 礫. 5%少)
  - 2 淡褐色土 (L. 粒・礫. 5%・小. 礫. 多, K. 礫. 少)
  - 3 暗褐色土 (L. 粒. 少)
- L=107.200m
- SK217
- L=107.300m
- SK219
- L=106.100m
- SK229
- L=106.000m
- SK230
- L=106.300m

第 70 図 IV-B 区土坑平・断面図 (5)



SK202・220・221・222・223・226・227

- 1 暗褐色土 (L粒・微LB少、小LB微)
- 2 暗褐色土 (L粒少、微LB微)
- 3 暗褐色土 (L粒・小LB少、微LB微)
- 4 淡黄褐色土 (L粗選、小LB・LB少、P微)
- 5 暗褐色土 (L粒小・微LB少、小LB微)
- 6 黄褐色土 (L粒少、L3主体)
- 7 褐色土 (L粗選、微LB少、固くしまる)
- 8 淡褐色土 (L粒・微LB選、小LB少)
- 9 暗褐色土 (L粒多、極めてろい)

L = 106,600m

SK218

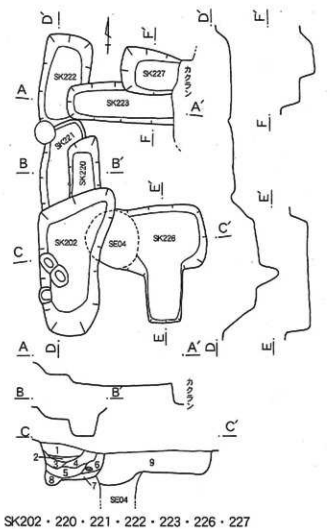
L = 107,100m

SK231

L = 106,800m

SK232

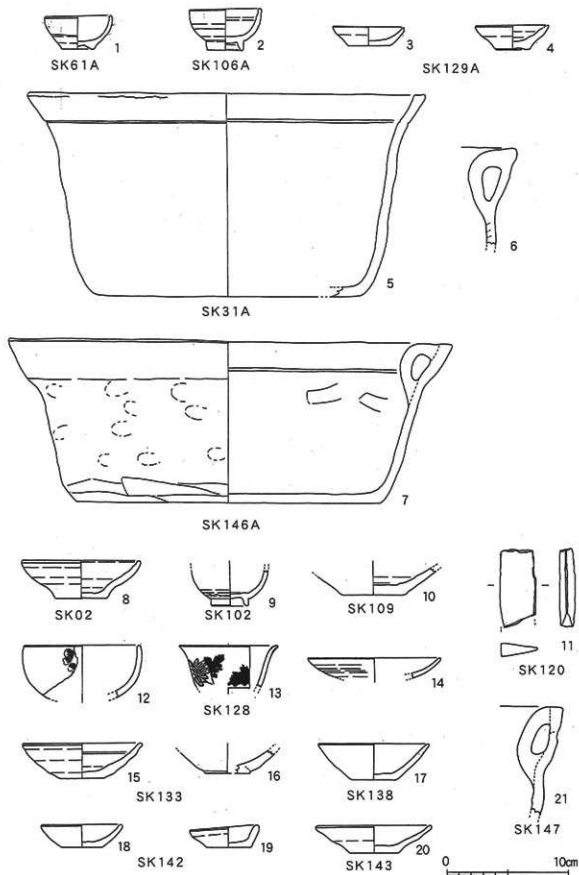
L = 106,900m



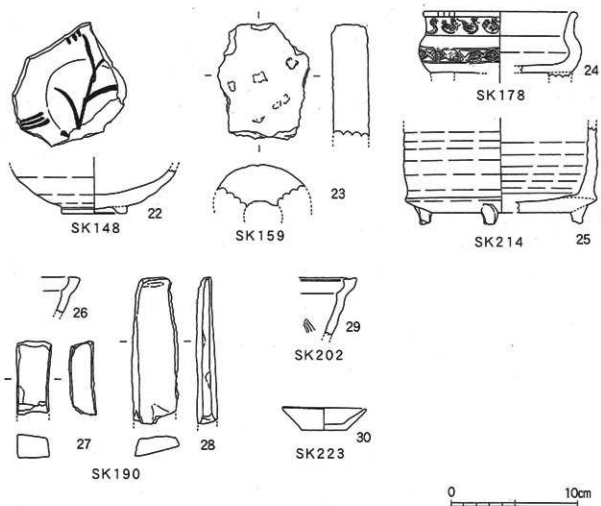
SK202・220・221・222・223・226・227

0 2m

第 7 1 図 IV-B区土坑平・断面図(6)



第 7 2 図 土坑出土遺物実測図(1)



第 73 图 土坑出土遗物实测图(2)

番号	器種	寸法 (cm)			器形の特徴	調査の特徴	色調	胎土	焼成	遺構名	出土位置	備考
		口径	器高	底径								
1	瀬戸小瓶	5.5	2.7	2.6	体部は内湾気味に立ち上がる。削り出し高台。	ロクロ成形。底部分は削り出し。	灰オリーブ色	砂粒、赤色スコリア粒	良好	SK61A	埋土中	完形。箱がかかる。
2	瀬戸小瓶	5.9	3.5	2.9	体部は内湾気味に立ち上がる。高台を付す。	ロクロ成形。	灰白色	緻密	良好	SK106A	埋土中	完形。箱がかかる。
3	土師器皿	5.8	1.6	3.5	体部は内湾気味に立ち上がる。	ロクロ成形。回転糸切り後板目状圧痕。	乳白色	砂粒、赤色スコリア粒、黒石	良好	SK129A	埋土中	ほぼ完形。口縁部に油埋付着。灯明皿。
4	土師器皿	6	2	2.8	体部は内湾気味に立ち上がる。	ロクロ成形。回転糸切り。	乳白色	砂粒、赤色スコリア粒、金雲母	良好	SK129A	埋土中	2/3残。
5	内耳土器	32.6	(16.2)	21.5	平底。口縁端部は平紐で、体部が外傾気味に立ち上がる。	口縁部と体部の境に一条の沈線をめくらす。	内面褐色 外面暗褐色	赤色スコリア粒、カクセン石	良好	SK31A	埋土中	破片。
6	内耳土器						内面赤褐色 外面暗褐色	砂粒、赤色スコリア粒	良好	SK31A	埋土上層	破片。
7	内耳土器	36.5	10.4	25	平底。口縁端部は平紐で、体部が外傾気味に立ち上がる。	口縁部と体部の境に一条の沈線をめくらす。体部外面帯付さ。下半ハラクズリ。	内面褐色 外面黒褐色	砂粒、赤色スコリア粒、輝石、金雲母	良好	SK146A	埋土上層	5/4残。外面に煤付着。内面に灰が付着。
8	土師器皿	10	3.1	4.3	体部は内湾気味に立ち上がる。	ロクロ成形。回転糸切り。	褐色	砂粒、赤色スコリア粒	良好	SK02	埋土中	1/2残。
9	瀬戸小瓶		3		体部は内湾気味に立ち上がる。高台を付す。	ロクロ成形。	灰オリーブ色	緻密	良好	SK102	埋土上層	破片。内外面箱がかかる。
10	土師器皿		5		平底。	ロクロ成形。回転糸切り。	淡褐色	砂粒	良好	SK109	埋土上層	破片。口縁部に油埋付着。灯明皿。
11	砥石	長 6.5 幅 3.0 厚 1.2						凝灰岩		SK120	埋土中	両面使用痕あり。
12	染付丸瓶	9.4				花柄の文様が描かれる。	灰白色	緻密	良好	SK128	埋土中	破片。
13	端反碗	8.2			口縁部外反する。	織の文様が描かれる。	明緑灰色	緻密	良好	SK128	埋土中	破片。
14	丸瓶	1.1				ロクロ成形。	茶褐色	緻密	良好	SK128	埋土中	破片。
15	土師器皿	9.7	2.9	3.6	体部は内湾気味に立ち上がる。	ロクロ成形。回転糸切り。	乳白色	砂粒	良好	SK133	埋土上層	1/2残。外面煤付着。灯明皿。
16	土師器皿		3.6		平底。	ロクロ成形。回転糸切り後板目状圧痕。	淡褐色	砂粒、赤色スコリア粒	良好	SK133	埋土中	破片。
17	土師器皿	9.2	3	3.6	体部は外傾気味に立ち上がる。	ロクロ成形。回転糸切り後板目状圧痕。	淡褐色	砂粒、赤色スコリア粒	良好	SK138	埋土中	1/3残。
18	土師器皿	6.5	1.8	3.4	体部は外傾気味に立ち上がる。	ロクロ成形。回転糸切り。	淡褐色	砂粒	良好	SK142	埋土中	3/4残。口縁部に油埋付着。灯明皿。
19	土師器皿	5.6	1.8	3.6	体部は外傾気味に立ち上がる。	ロクロ成形。回転糸切り。	淡褐色	砂粒、赤色スコリア粒	良好	SK142	埋土中	ほぼ完形。口縁部に油埋付着。灯明皿。
20	土師器皿	9.4	2.2	4	体部は外傾気味に立ち上がる。	ロクロ成形。回転糸切り。	淡褐色	砂粒、赤色スコリア粒	良好	SK143	埋土中層	1/4残。
21	内耳土器						内面暗褐色 外面黒褐色	砂粒、赤色スコリア粒	良好	SK147	埋土中層	破片。
22	染付皿		5		低い高台を付す。		灰白色	緻密	良好	SK148	埋土中層	破片。
23	フイゴ	長 9.0	幅 2.8	厚 2.8	筒型。		淡褐色	砂粒		SK159	埋土下層	灰。炭化物が付着。
24	香炉	12.1				口縁部に鳥、体部に菱形の図柄を刻印する。	赤褐色	砂粒	良好	SK178	埋土中	1/3残。
25	筒型香炉		12.8		筒型。	ロクロ成形。低い高台を付す。	明オリーブ灰色	緻密	良好	SK214	埋土中	破片。外面輪付着。
26							茶褐色	砂粒	良好	SK190	埋土中	破片。
27	砥石	長 5.8 幅 2.4 厚 1.8					乳白色	凝灰岩		SK190	埋土中	破片。
28	砥石	長 11.5 幅 3.6 厚 1.4					乳白色	凝灰岩		SK190	埋土中	破片。
29	漆鉢						暗赤灰色	緻密	良好	SK202	埋土中	破片。内外面箱がかかる。
30	土師器皿	6.5	1.8	3.5	体部は外傾気味に立ち上がる。	ロクロ成形。回転糸切り。	淡褐色	砂粒	良好	SK223	埋土中	ほぼ完形。

第16表 土坑出土遺物観察表

## 7 ピット

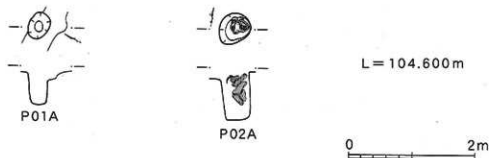
I次調査区で2基のピットを確認した。ピットはこの他にも多数確認されているが、遺物を出土しているピットはこの2基だけなので、以下記載する。

### P 0 1 A

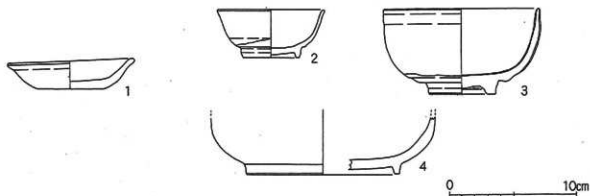
調査区 I-C区。規模 長軸 40cm、短軸 30cm、深さ 50cm、埋土状況 自然堆積。遺物 土師器皿1点、土師器皿の寸法は、口径 9.8cm、器高 2.4cm、底径 5.3cm、ロクロ成形で体部が外反する。胎土に砂粒を含み、色調は淡褐色。ほぼ完形で、内面に煤附着。

### P 0 2 A

調査区 I-C区。規模 長軸 50cm、短軸 40cm、深さ 60cm、埋土状況 自然堆積。遺物 小碗1点、皿1点。小碗の寸法は、口径 8.2cm、器高 3.2cm、底径 4.4cm、ロクロ成形で高台を付す。胎土は緻密で、色調は暗茶褐色。1/4 残。内外面に鉄軸がかかる。丸碗の寸法は、口径 12.3cm、器高 6.7cm、底径 5.2cm、ロクロ成形で高台を付す。胎土は緻密で、色調はオリーブ色。1/2 残。内外面に軸がかかる。皿の寸法は、底径 12.0cm、ロクロ成形で高台を付す。胎土は緻密で、色調は赤灰色。破片。備考 覆土内に川原石を含む。



第 74 図 ピット平・断面図



第 75 図 ピット出土遺物実測図

## 8 遺構外出土遺物 (第76図～第78図)

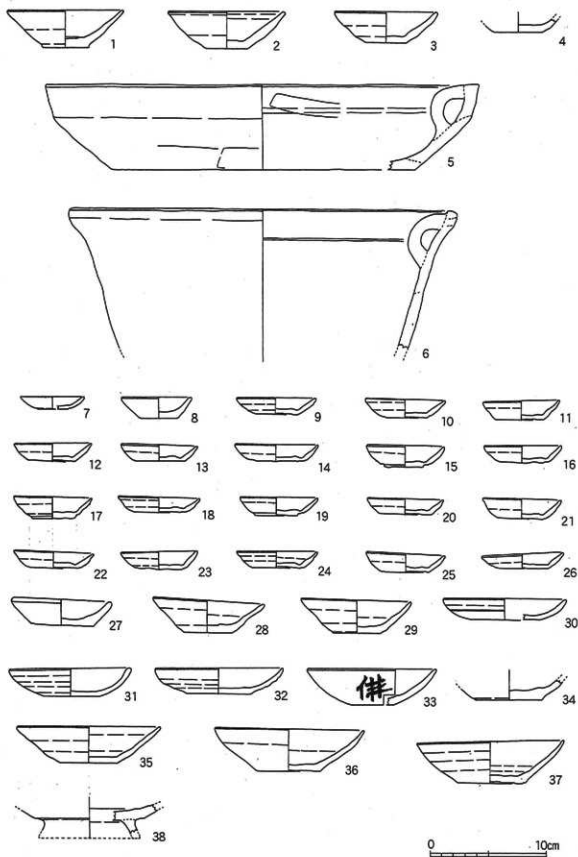
遺構外からは、第75図～第77図に示すような土師器皿、内耳土器、灯明皿、小碗、香炉、砥石、硯、茶臼などが出土している。なお、63と64の石鏃は、弥生・古墳時代編に記載できなかったため、本書に掲載した。

## 9 古銭 (第79図・第80図)

古銭は、第19表に示すようにSE01の井戸より寛永通宝が約60枚、地下式坑02より寛永通宝が1枚出土した他は、遺構外からの出土で、31の元豊通寶以外はすべて近世のものである。

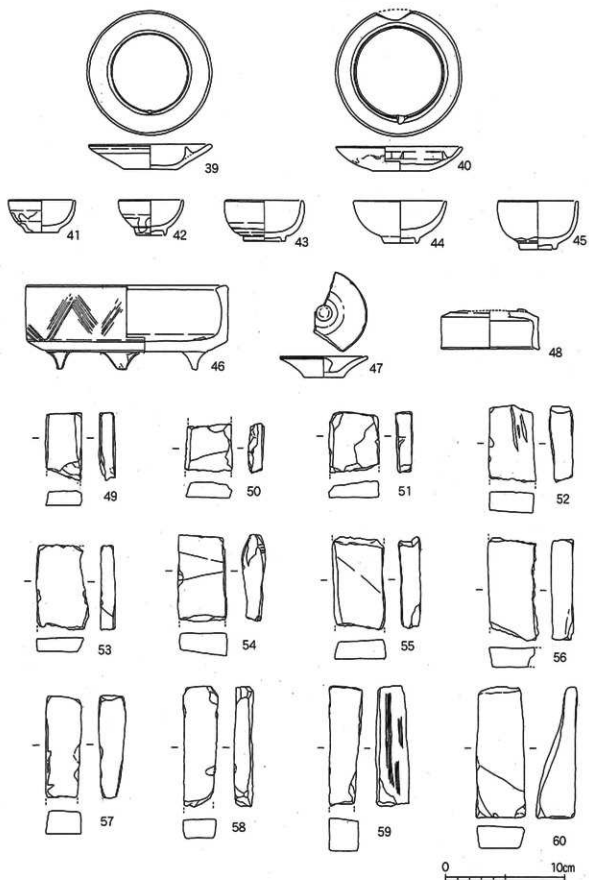
## 10 鉄滓 (第81図)

鉄滓は、第20表に示すように堅穴建物跡、土坑、地下式坑、溝など様々な遺構から出土しているが、埋土中よりの出土であり、遺構に伴うものであるかは検討を要する。

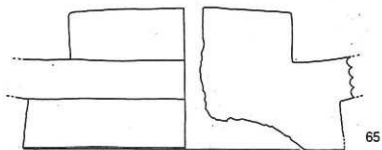
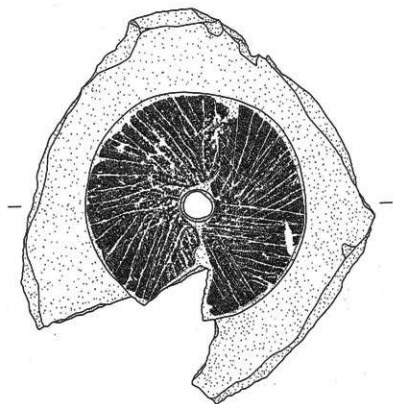
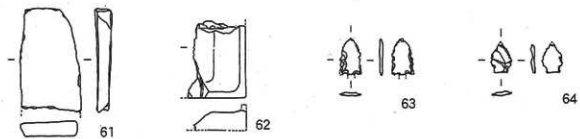


第 76 图 造構外出土遺物実測図(1)





第 77 图 遼構外出土遺物実測图(2)



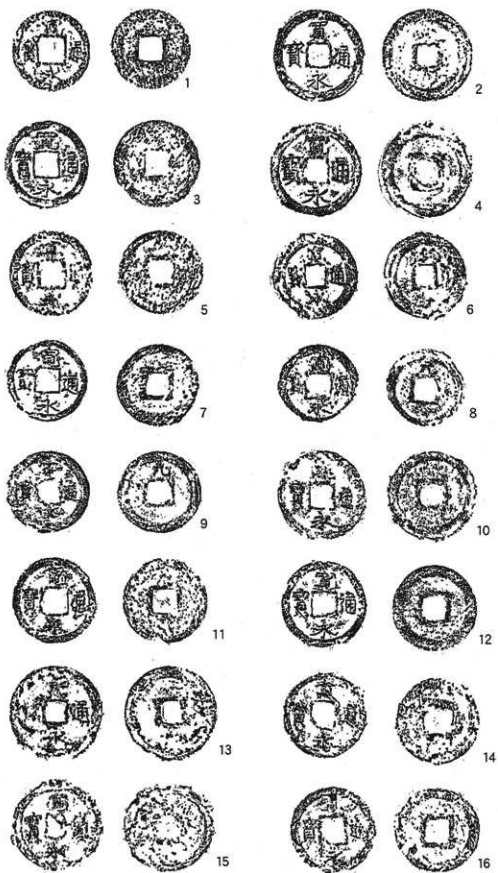
第 7 8 图 遺構外出土遺物実測図(3)

番号	器 種	寸法 (cm)			器部の特徴	調査の特徴	色 調	胎 土	焼成	出土位置	備 考
		口径	器高	底径							
1	土師器皿	(9.8)	3.1	4	平底で、体部は外傾する。	ロクロ成形、回転糸切り後板目状圧痕。	乳白色	砂粒	良好	埋土中	1/4 残。
2	土師器皿	9.8	3.1	3.6	平底で、体部は外傾する。	ロクロ成形、回転糸切り後板目状圧痕。	淡褐色	砂粒、赤色スコリア粒	良好	埋土中	3/4 残。
3	土師器皿	8.9	2.6	3.5	体部は内湾気味に立ち上がる。	ロクロ成形、回転糸切り後板目状圧痕。	淡褐色	砂粒	良好	埋土中	1/2 残。
4	土師器皿			4.2		ロクロ成形、回転糸切り。	淡褐色	砂粒、赤色スコリア粒	良好	埋土中	破片。
5	内耳土器	(37)	7.2	(26)	平底、口縁部は平坦。	体部下半へラケズリ。	内面褐色 外面暗褐色	内面褐色 カクセン石	良好	埋土中	破片。口縁部に煤が塊が付着。
6	内耳土器	33			平底、口縁部は平坦で体部が外湾気味に立ち上がる。	体部内面に比較的外湾がめぐる。	内面暗褐色 外面黒色	砂粒、赤色スコリア粒	良好	埋土中	破片。
7	土師器皿	5.4	1.1	2.6	体部は内湾気味に立ち上がる。	ロクロ成形、回転糸切り。	暗褐色	砂粒	良好	埋土中	1/3 残。
8	土師器皿	6	1.8	3.2	平底で、体部は外傾する。	ロクロ成形、回転糸切り後板目状圧痕。	淡褐色	砂粒、赤色スコリア粒	良好	埋土中	ほぼ完成。口縁部に油煙が付着。灯明皿。
9	土師器皿	6.8	1.4	3.5	平底で、体部は外傾する。	ロクロ成形、回転糸切り。	淡褐色	砂粒、赤色スコリア粒、カクセン石	良好	埋土中	ほぼ完成。
10	土師器皿	6.9	1.6	3.6	平底で、体部は外傾する。	ロクロ成形、回転糸切り後板目状圧痕。	淡褐色	砂粒、赤色スコリア粒、カクセン石	良好	埋土中	完成。
11	土師器皿	6.6	1.6	4.2	平底で、体部は外傾する。	ロクロ成形、回転糸切り後板目状圧痕。	淡褐色	砂粒	良好	埋土中	ほぼ完成。
12	土師器皿	6.6	1.9	3.7	平底で、体部は外傾する。	ロクロ成形、回転糸切り後板目状圧痕。	淡褐色	砂粒、赤色スコリア粒、カクセン石	良好	埋土中	2/3 残。
13	土師器皿	6.6	1.3	4.4	平底で、体部は外傾する。	ロクロ成形、回転糸切り後板目状圧痕。	淡褐色	砂粒、赤色スコリア粒	良好	埋土中	ほぼ完成。
14	土師器皿	7.1	1.4	3.6	平底で、体部は外傾する。	ロクロ成形、回転糸切り後板目状圧痕。	淡褐色	砂粒、赤色スコリア粒	良好	埋土中	ほぼ完成。
15	土師器皿	6.8	1.8	3.3	平底で、体部は外傾する。	ロクロ成形、回転糸切り後板目状圧痕。	淡褐色	砂粒、赤色スコリア粒	良好	埋土中	ほぼ完成。
16	土師器皿	6.7	1.5	3.8	平底で、体部は外傾する。	ロクロ成形、回転糸切り後板目状圧痕。	淡褐色	砂粒、赤色スコリア粒	良好	埋土中	2/3 残。
17	土師器皿	6.6	1.9	3.7	平底で、体部は外傾する。	ロクロ成形、回転糸切り後板目状圧痕。	淡褐色	砂粒、赤色スコリア粒	良好	埋土中	2/3 残。
18	土師器皿	7	1.2	4	平底で、体部は外傾する。	ロクロ成形、回転糸切り後板目状圧痕。	淡褐色	砂粒、赤色スコリア粒	良好	埋土中	ほぼ完成。
19	土師器皿	6.7	1.6	3.6	平底で、体部は外傾する。	ロクロ成形、回転糸切り後板目状圧痕。	淡褐色	砂粒、赤色スコリア粒	良好	埋土中	ほぼ完成。
20	土師器皿	6.6	1.3	4.5	平底で、体部は外傾する。	ロクロ成形、回転糸切り後板目状圧痕。	淡褐色	砂粒、赤色スコリア粒	良好	埋土中	1/2 残。
21	土師器皿	6.8	1.7	3.8	平底で、体部は外傾する。	ロクロ成形、回転糸切り。	淡褐色	砂粒、赤色スコリア粒	良好	埋土中	2/3 残。
22	土師器皿	6.8	1.4	4.2	平底で、体部は外傾する。	ロクロ成形、回転糸切り。	淡褐色	砂粒多、赤色スコリア粒	良好	埋土中	ほぼ完成。
23	土師器皿	6.6	1.5	3.8	平底で、体部は外傾する。	ロクロ成形、回転糸切り。	淡褐色	砂粒、赤色スコリア粒	良好	埋土中	ほぼ完成。
24	土師器皿	6.8	1.4	4.3	平底で、体部は外傾する。	ロクロ成形、回転糸切り後板目状圧痕。	淡褐色	砂粒、赤色スコリア粒、カクセン石	良好	埋土中	完成。
25	土師器皿	6.9	1.6	3.8	平底で、体部は外傾する。	ロクロ成形、回転糸切り。	淡褐色	砂粒、赤色スコリア粒	良好	埋土中	ほぼ完成。

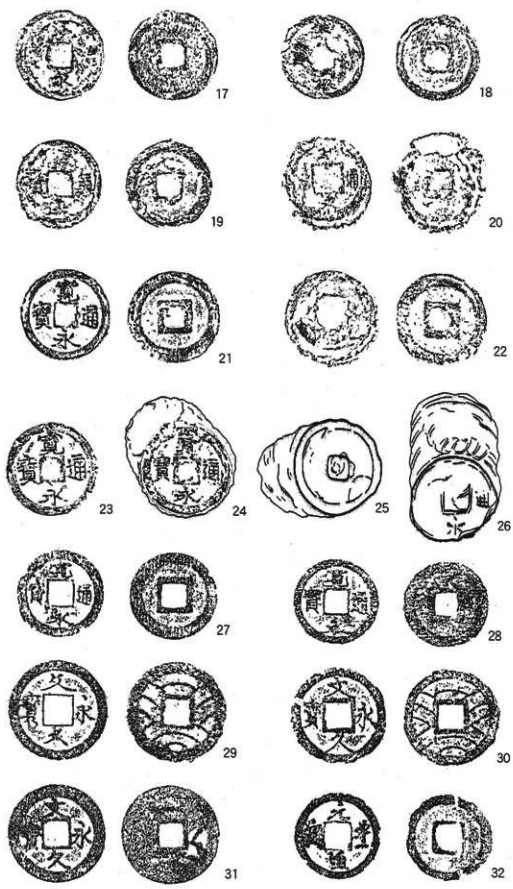
第 17 表 遺構外出土遺物観察表(1)

番号	器種	寸法 (cm)			彫刻の特徴	調染の特徴	色調	胎土	焼成	出土状況	備考
		口徑	器高	底徑							
26	土師器皿	6.9	1.2	4.2	平底で、体部は外傾する。	ロクロ成形。回転糸切り後板目状圧痕。	淡褐色	砂粒状、赤色スコリア粒、カクセン石	良好	埋土中	完形。
27	土師器皿	8	2.2	5.4	平底で、体部は外傾する。	ロクロ成形。回転糸切り。	淡赤褐色	砂粒、赤色スコリア粒	良好	埋土中	2/3残。
28	土師器皿	9.5	2.9	4	平底で、体部は外傾する。	ロクロ成形。回転糸切り。	淡褐色	砂粒	良好	埋土中	3/4残。口縁部縁が付着。灯明皿。
29	土師器皿	9.4	2.9	4	平底で、体部は外傾する。	ロクロ成形。回転糸切り。	淡褐色	砂粒	良好	埋土中	3/4残。口縁部縁が付着。灯明皿。
30	丸皿	10.4	1.8	6	平底で、体部は内傾する。	ロクロ成形。回転糸切り後ナデ。	暗褐色	炭質	良好	埋土中	1/4残。内外面に鉄動が分かる。灯明皿。
31	皿	10.2	2.4	4.6	平底で、体部は内傾する。	ロクロ成形。	暗褐色	炭質	良好	埋土中	ほぼ完形。内外面に鉄動が分かる。灯明皿。
32	皿	10.8	2.2	5.5	平底で、体部は内傾する。	ロクロ成形。回転糸切り後ナデ。	暗赤褐色	炭質	良好	埋土中	1/2残。内外面に鉄動が分かる。灯明皿。
33	土師器皿	11	3.1	(3.6)	平底で、体部は内傾する。	ロクロ成形。	淡褐色	砂粒	良好	埋土中	破片。外面に「 <u>田</u> 」の痕跡。
34	土師器皿			5.8							
35	土師器皿	12	3.1	4.8	平底で、体部は外傾する。	ロクロ成形。回転糸切り後板目状圧痕。	赤褐色	砂粒状、赤色スコリア粒、カクセン石	良好	埋土中	破片。
36	土師器皿	12.7	3.6	5.4	平底で、体部は内傾する。	ロクロ成形。回転糸切り。	淡褐色	砂粒	良好	埋土中	1/4残。
37	土師器皿	12.7	3.6	5.8	平底で、体部は内傾する。	ロクロ成形。回転糸切り後板目状圧痕。	乳白色	砂粒状、赤色スコリア粒、石炭	良好	埋土中	1/2残。内面淡色ムラ。
38				(8.7)	肩台は「八」字状に開く。	ロクロ成形。	淡褐色	砂粒状、赤色スコリア粒、カクセン石	良好	埋土中	破片。
39	灯明受皿	10.2	2.1	4.4	体部は大きく開き、内面に芯を置く突起がある。	ロクロ成形。	黄褐色	鐵質	良好	埋土中	完形。内外面に鉄動が分かる。内面に鐵質付着。
40	灯明受皿	10.4	2	4.6	体部は大きく開き、内面に芯を置く突起がある。	ロクロ成形。回転糸切り後ナデ。	黄褐色	鐵質	良好	埋土中	ほぼ完形。内面に鉄動が分かる。
41	瀬戸小瓶	5.5	2.7	2.6	体部内傾完形。	ロクロ成形。回転糸切り。	灰色	鐵質	良好	埋土中	完形。外面に鉄動が分かる。口縁部少し歪む。
42	瀬戸小瓶	5.3	3	2.4	体部が内傾する。割出肩台。	ロクロ成形。回転糸切り後ナデ。	オリーブ灰色	鐵質	良好	埋土中	完形。外面に鉄動が分かる。
43	瀬戸小瓶	6.4	3.4	3.4	体部が内傾する。割出肩台。	ロクロ成形。回転糸切り後ナデ。	オリーブ灰色	鐵質	良好	埋土中	1/3残。外面に鉄動が分かる。
44	瀬戸小瓶	7.6	3.5	2.9	体部が内傾する。割出肩台。	ロクロ成形。	明緑灰色	鐵質	良好	埋土中	完形。外面に3つの「井」の痕跡付。全てに鉄動が分かる。
45	瀬戸小瓶	6.7	4.1	3	体部が内傾する。割出肩台。	ロクロ成形。回転糸切り後ナデ。	淡白色	鐵質	良好	埋土中	完形。外面に鉄動が分かる。
46	香炉	16.4	7.1	11.6	口縁部は直立する。	ロクロ成形。	外面明緑灰色 内面灰白色	鐵質	良好	埋土中	破片。外面にハケ状によるV字の痕跡。
47	皿	7.2	1.75	3.2	口縁部は外傾。	ロクロ成形。	黄褐色	鐵質	良好	埋土中	1/2残。内面に鉄動が分かる。
48	灰輪脚器足	8.2	(3.2)		口縁部は直立する。	ロクロ成形。	灰オリーブ色	鐵質	良好	埋土中	1/5残。外蓋と一部内面に鉄動が分かる。
49	礫石	長5.4	幅2.8	厚1.2				礫灰岩		埋土中	
50	礫石	長3.9	幅3.6	厚1.3				礫灰岩		埋土中	
51	礫石	長4.9	幅4.0	厚1.4				礫灰岩		埋土中	
52	礫石	長6.1	幅3.6	厚1.7				礫灰岩		埋土中	
53	礫石	長6.9	幅3.8	厚1.1				礫灰岩		埋土中	
54	礫石	長7.1	幅3.9	厚1.9				礫灰岩		埋土中	
55	礫石	長7.4	幅4.2	厚1.6				砂岩		埋土中	
56	礫石	長8.0	幅3.7	厚1.7				砂岩		埋土中	
57	礫石	長8.3	幅2.9	厚1.9				礫灰岩		埋土中	
58	礫石	長9.8	幅2.7	厚1.5				礫灰岩		埋土中	
59	礫石	長9.9	幅2.6	厚2.7				礫灰岩		埋土中	磨いた面の縁が何本もある。
60	礫石	長10.8	幅3.9	厚1.9				礫灰岩		埋土中	
61	礫石	長8.1	幅4.4	厚1.2				礫灰岩		埋土中	
62	礫									埋土中	形が残る。
63	石炭	長2.9	幅1.7	厚0.2				チャート		埋土中	
64	石炭	長2.2	幅1.6	厚0.3				チャート		埋土中	
65	灰白		11	35.2		目が細かい。				埋土中	

第18表 遺構外出土遺物観察表(2)



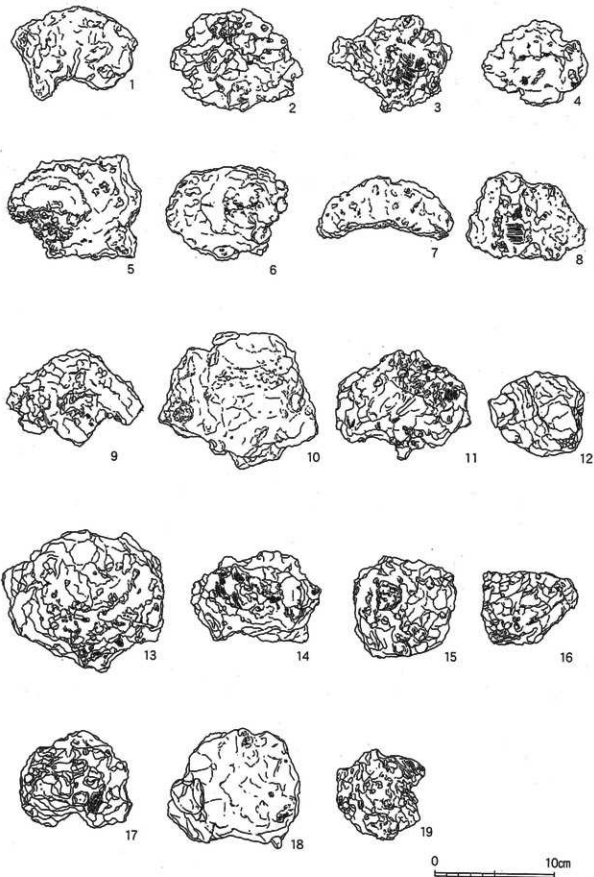
第 79 圖 古 錢 (1)



第80圖 古錢(2)

番号	名称	縦直径 (cm)	外縁幅 (cm)	外縁厚 (cm)	調査	造柄名	層位	備考
1	寛永通寶	2.22	0.22	0.11	I次	造柄外	埋土中	
2	寛永通寶	2.52	0.28	0.12	IV次	SE01	埋土中	
3	寛永通寶	2.55	2.26	0.15	IV次	SE01	埋土中	
4	寛永通寶	2.38	0.25	0.12	IV次	SE01	埋土中	
5	寛永通寶	2.6	0.3	0.15	IV次	SE01	埋土中	
6	寛永通寶	2.3	0.22	0.13	IV次	SE01	埋土中	
7	寛永通寶	2.3	0.3	0.11	IV次	SE01	埋土中	
8	寛永通寶	2.26	0.2	0.14	IV次	SE01	埋土中	
9	寛永通寶	2.2	0.3	0.13	IV次	SE01	埋土中	
10	寛永通寶	2.27	0.3	0.14	IV次	SE01	埋土中	
11	寛永通寶	2.55	0.25	0.13	IV次	SE01	埋土中	
12	寛永通寶	2.32	0.23	0.12	IV次	SE01	埋土中	
13	寛永通寶	2.34	0.23	0.12	IV次	SE01	埋土中	
14	寛永通寶	2.68	0.31	0.15	IV次	SE01	埋土中	
15	寛永通寶	2.35	0.23	0.15	IV次	SE01	埋土中	
16	寛永通寶	2.5	0.27	0.18	IV次	SE01	埋土中	
17	寛永通寶	2.33	0.28	0.15	IV次	SE01	埋土中	
18	寛永通寶	2.43	0.2	0.2	IV次	SE01	埋土中	
19	寛永通寶	2.32	0.18	0.11	IV次	SE01	埋土中	
20	寛永通寶	2.39	0.25	0.14	IV次	SE01	埋土中	2枚重なる
21	寛永通寶	2.28	0.25	0.16	IV次	SE01	埋土中	
22	寛永通寶	2.55	0.32	0.15	IV次	SE01	埋土中	
23	寛永通寶	2.47	0.26	0.14	IV次	SE01	埋土中	
24	寛永通寶	2.49	0.23	0.11	IV次	SE01	埋土中	8枚くらい重なる
25	□□□寶	2.37	0.28		IV次	SE01	埋土中	寛永通寶か? 9枚くらい重なる
26	寛永通寶	2.38	0.3	0.15	IV次	SE01	埋土中	15~18枚くらい重なる
27	寛永通寶	2.78	0.3	0.12	IV次	地下式坑02	埋土中	
28	寛永通寶	2.3	2.27	0.12	IV次	造柄外	埋土中	
29	文久永寶	2.75	0.3	0.12	II次	造柄外	埋土中	
30	文久永寶	2.7	0.3	0.1	IV次	造柄外	埋土中	
31	文久永寶	2.7	0.35	0.1	II次	造柄外	埋土中	
32	元豊通寶	2.38	0.3	0.13	II次	造柄外	埋土中	北宋 (1078)

第19表 古銭一覽表



第 8 1 图 铁 洋 夹 测 图



番号	種類	重さ (g)	出土位置	備考
1	鉄滓	260	ST05 埋土中層	
2	鉄滓	335	ST07 埋土中層	
3	鉄滓	200	ST07 埋土中層	
4	鉄滓	150	SK102 埋土上層	
5	鉄滓	340	SK144 埋土下層	
6	鉄滓	275	SK147 埋土中	
7	鉄滓	150	SK147 埋土中	
8	鉄滓	175	SK148 埋土中	
9	鉄滓	220	SK148 埋土中	
10	鉄滓	570	SK155 埋土中	
11	鉄滓	230	SK210 埋土上層	
12	鉄滓	85	地下式坑 03 埋土中	
13	鉄滓	755	地下式坑 03 埋土中	
14	鉄滓	260	地下式坑 03 埋土中	
15	鉄滓	260	地下式坑 04 埋土上層	
16	鉄滓	150	地下式坑 04 埋土中	
17	鉄滓	315	地下式坑 04 埋土上層	
18	鉄滓	370	SD04 埋土中	
19	鉄滓	110	SD10 埋土中	

第 20 表 鉄滓観察表

## IV おわりに

本遺跡の中世の遺構は、中世墓地における様相を示すものとして捉え、以下の記述を付記しておきたい。

中世墓地の遺跡においては、井戸と地下式坑がセットとなって検出される事例が非常に多い。このことは、中世の墓制や葬送儀礼に係わる一定の機能が想定されるが、本遺跡のⅣ-B区域に関しては、この事例に合致する調査結果といえる。また、地下式坑周辺に多数の長方形土坑と埋土に焼土を多量に含有する土坑が伴うことは、再葬施設としての地下式坑と火葬後の土坑墓の関係が想定できる。

地下式坑を伴う中世墓地は、禅宗の影響を受けた土層墓であるとの論考があり(江崎武 1985)鎌倉に隣接する横浜市金沢谷やぐら遺跡の調査事例(大和久震平 1987)では、地下式土倉との関係について問題を提起されている。鎌倉市においては、円覚寺統燈庵で地下式坑2基が調査されているが、田代都夫氏は、やぐらの発生を宋文化の影響であると論じている。

また、五段田遺跡第2次調査報告の中では、地下式坑の遺構が鎌倉街道に沿う形で展開しており、宗教や文化の伝播に重要な役割を果たしたことの指摘が成されている。本遺跡も、このように宋文化ないし禅宗の影響を多少とも受けた中での埋葬形態を示す墓地であったのではないだろうか。

地下式坑出土の遺物に関しては、故意に破砕された可能性が高いとして、埋葬時にものを打ち欠く民俗事例との関係が想定される。(後藤昌徳 1992)本遺跡においても、地下式坑下層埋土中に破砕された内耳土器や石白が数多く確認されている。地下式坑から出土する白に着目し、葬送儀礼に使用したものとの推定が成されており、地下式坑を伝統的靈魂感のうえに新たな墓制を導入したものとする見解を示している。(今井恵昭 1994)

地下式坑の定義とは、「地平面下に竪坑を掘り下げてこれを入口部とし、その底面から横へ掘り上げて本体である地下室を築いた遺構」(中田英 1977)とされ、栃木県内における地下式坑の平面形には、「楕円形・横軸長の長方形・横軸短の長方形・正方形に近似する方形・不定形・副室付属」の6類型が認められる。(川原由典他 1993)

竪坑を閉塞した痕跡のあるものの報告があるが、地下式坑の出土例の大多数は自然埋没であり、地下式坑は閉塞の後再掘削していると考えられるものである。本村遺跡Ⅲ-B地区において検出された地下式坑においても、近接する溝状遺構の底面から竪坑を掘り進め、地下室を掘り出した際のKPを多量に含む発生土で溝状遺構は埋め戻されている状況が確認されたが、竪穴から入口部にかけて堆積していた埋土は自然体積の黒色土であった。ちなみに、本地下式坑は、天井部の関東ローム層が完全に残存していただけでなく、地下室内部は入口部付近に土砂の流入が認められたもの、完全な地下空間として確保されていた事例であった。地下室内壁及び天井部には工具による加工痕が明瞭に観察された。遺物は検出されなかった。

地下式坑廃絶後の再利用事例として、赤塚遺跡(下都賀郡岩舟町静和)においては、地下室埋土上層から多量の鉄滓が出土している。本村遺跡Ⅳ-A地区において検出された井戸の上層埋土からも、大量の鉄滓が伴って出土した事例があった。なお、この井戸遺構の付近には製鉄関連遺跡と考えられる浅い竪穴を伴う建物跡(ST05=製鉄工房跡?)が検出されている。

本県の地下式坑は、古いものでは14世紀まで遡るが、大部分は15世紀～16世紀のものが多く、この年代観は、概ね北関東の類型と共通するものであると考えられている。南関東と比較すると、14～15世紀段階の古いものが少ないと考えられる。

地下式坑群中に掘立柱建物跡が検出される遺跡があるが、その見解は建物を主として屋敷墓と見るか、墓

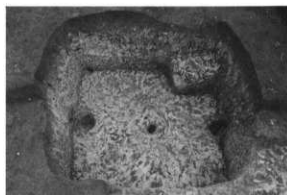
を中心とした喪屋等の施設と見るか、見解に相違がある。本村遺跡IV-B地区においても、地下式坑群中に多数の掘立柱建物跡及び方形建物跡が検出されている。これは、再葬に伴う喪屋等の施設もしくは墓地廃絶後の製鉄関連集落と想定している。

中世墓は、古墳や経塚など、何らかの聖なるものを中核に形成される場合が多いとされる。本村遺跡においては、地下式坑の検出される断切り状遺構のほぼ中央部に、直径約26mの円墳が所在している。これは、本遺跡墓域のランドマーク的遺構であったと思われ、中世当時、本地域の集団墓地統合のシンボルとなっていたのであろう。

# 写 真 图 版



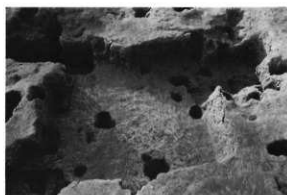
①Ⅲ次調査N区全景



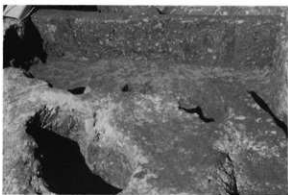
②ST 01 完掘状況



③ST01・SK56・57 完掘状況



④ST02・SK142 完掘状況



⑤ST02・SK142 完掘状況



⑥ST 04 完掘状況



⑦ST04・SK186 完掘状況



⑧ST04 セクション状況



① ST 05 完掘状況



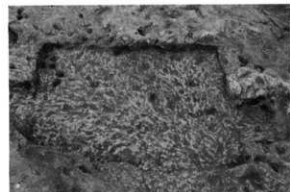
② ST06・SK151・152・153・161・169



③ ST 08 完掘状況



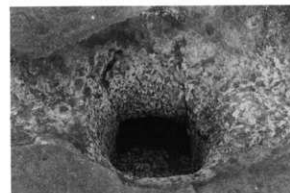
④ ST 11 完掘状況



⑤ ST12・SK129 完掘状況



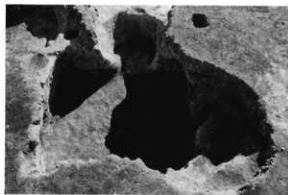
⑥ ST13・SK131・132・133 完掘状況



⑦ 地下式坑 01 完掘状況 1



⑧ 地下式坑 01 完掘状況 2



①地下式坑 02 完掘狀況



②地下式坑 03 遺物出土狀況 1



③地下式坑 03 遺物出土狀況 2



④地下式坑 04 遺物出土狀況



⑤地下式坑 04 完掘狀況 1



⑥地下式坑 04 完掘狀況 2



⑦地下式坑 06 完掘狀況 1



⑧地下式坑 06 完掘狀況 2



①地下式坑 07 遺物出土状況 1



②地下式坑 07 遺物出土状況 2



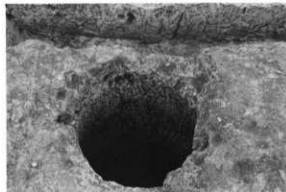
③地下式坑 07 完掘状況



④地下式坑 08 完掘状況



⑤地下式坑 09 完掘状況



⑥SE 01 完掘状況 1



⑦SE 01 完掘状況 2



⑧SE01-SK69-70 完掘状況





① SE 0 2 完堀状況



② SE03・SK128 完堀状況



③ SE03・SK232 完堀状況



④ SE 0 5 完堀状況



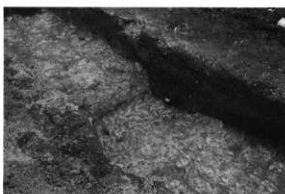
⑤ SE 0 6 完堀状況



⑥ SD01 セクション状況



⑦ SD 0 2 完堀状況



⑧ SD03 セクション状況



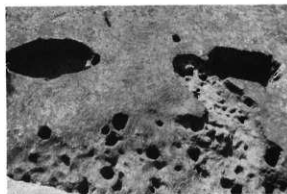
① SD04 セクション状況1



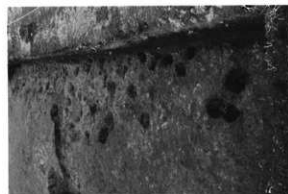
② SD04 セクション状況2



③ SD04・SK99 完堀状況



④ SD05・SK39～42 完堀状況



⑤ SD 05 完堀状況



⑥ SD 06 完堀状況



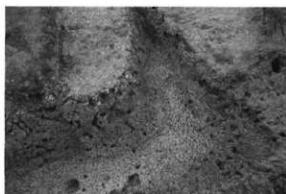
⑦ SD07 遺物出土状況



⑧ SD07・09 完堀状況



①SD10 セクション状況



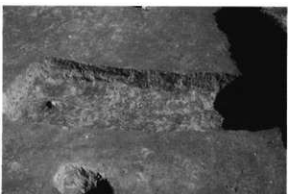
②SD 10 完掘状況1



③SD 10 完掘状況2



④SK 01 完掘状況



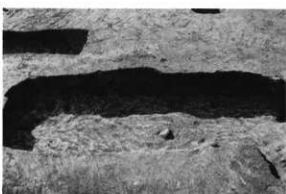
⑤SK 03 完掘状況



⑥SK 04 完掘状況



⑦SK05・06 完掘状況



⑧SK07・08 完掘状況



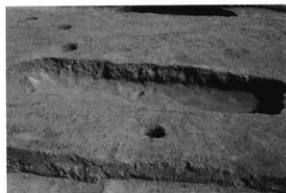
①SK 09 完堀状況



②SK 10 完堀状況



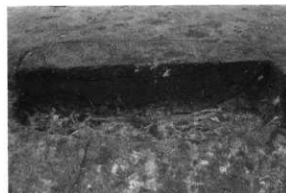
③SK13・14・15・16 完堀状況



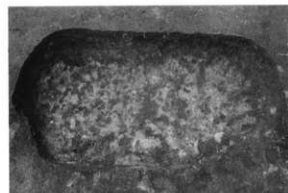
④SK 17 完堀状況



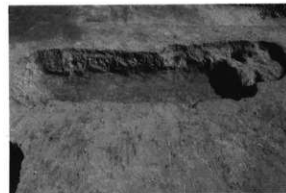
⑤SK 18 完堀状況



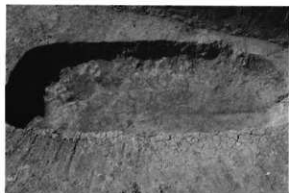
⑥SK19 セクション状況



⑦SK 19 完堀状況



⑧SK22・23 完堀状況



①SK 24 完堀状況



②SK 25 完堀状況



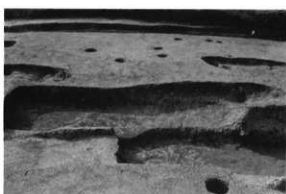
③SK 26 完堀状況



④SK 28 完堀状況



⑤SK 30 完堀状況



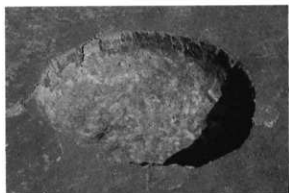
⑥SK31・32 完堀状況



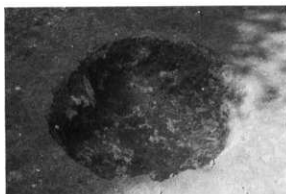
⑦SK 33 完堀状況



⑧SK 35 完堀状況



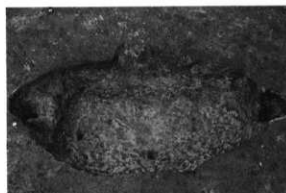
①SK 36 完堀状況



②SK 37 完堀状況



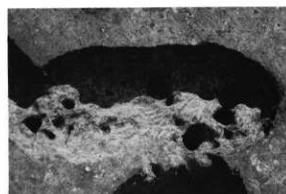
③SK 38 完堀状況



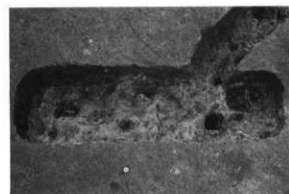
④SK 39 完堀状況1



⑤SK 39 完堀状況2



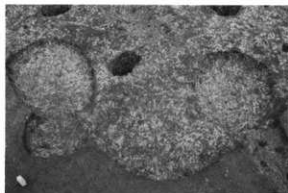
⑥SK 40 完堀状況



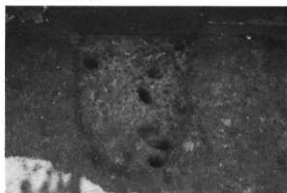
⑦SK 41 完堀状況



⑧SK 42 完堀状況



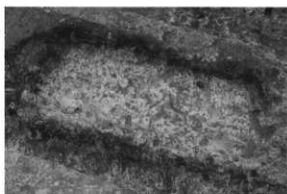
① SK43・45・46 完堀状況



② SK 44 完堀状況



③ SK 50 完堀状況



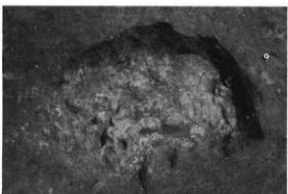
④ SK 52 完堀状況



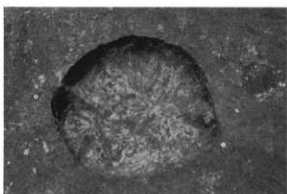
⑤ SK 60 完堀状況



⑥ SK60-61-62-63-64-65 完堀状況



⑦ SK 67 完堀状況



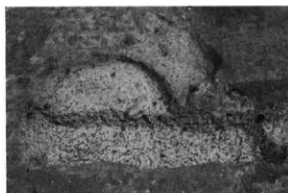
⑧ SK 68 完堀状況



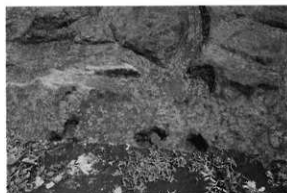
① SK 71 完堀状況



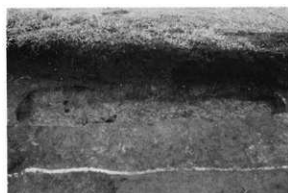
② SK 72 完堀状況



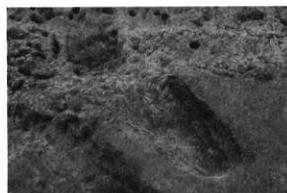
③ SK73・74 完堀状況



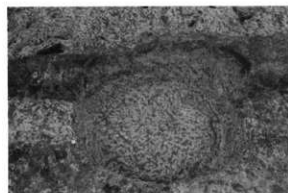
④ SK 75 完堀状況



⑤ SK 77 完堀状況



⑥ SK 78 完堀状況



⑦ SK 79 完堀状況



⑧ SK84・85・86・87 完堀状況





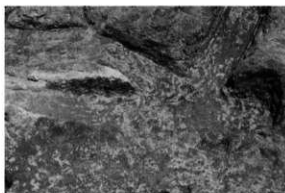
①SK 88 完堀状況



②SK 89 完堀状況



③SK90・91・92 完堀状況



④SK 93 完堀状況



⑤SK95 セクション状況



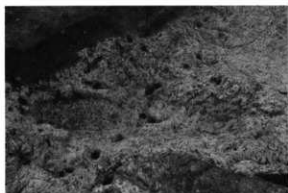
⑥SK 95 完堀状況



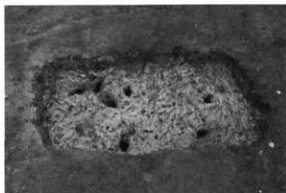
⑦SK96 セクション状況



⑧SK 96 完堀状況



①SK 98 完堀状況



②SK 101 完堀状況



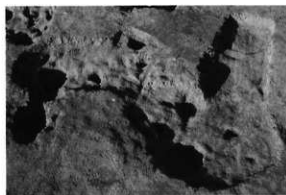
③SK 109 完堀状況



④SK104・110 完堀状況



⑤SK112・113・114 完堀状況



⑥SK118・119・121 完堀状況



⑦SK 120 完堀状況



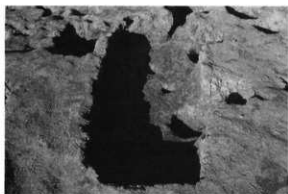
⑧SK 124 完堀状況



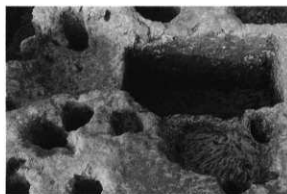
①SK 125 完堀状況



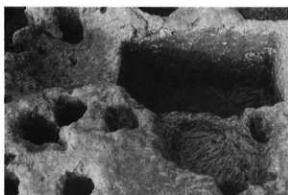
②SK127・141 完堀状況



③SK 134 完堀状況



④SK137・138 完堀状況



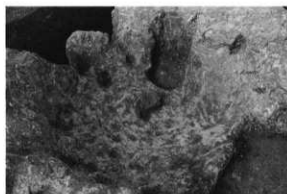
⑤SK137・138・144 完堀状況



⑥SK 139 完堀状況



⑦SK 140 完堀状況



⑧SK 143 完堀状況1



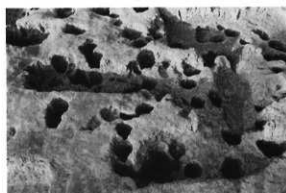
①SK 143 完堀状況2



②SK 145 完堀状況



③SK 146 完堀状況



④SK156・158 完堀状況



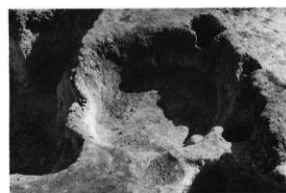
⑤SK157・162・163 完堀状況



⑥SK 159 完堀状況



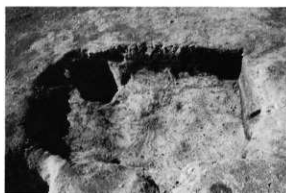
⑦SK 163 完堀状況



⑧SK 187 完堀状況



① SK190・192～200 完堀状況



② SK 216 完堀状況



③ SK 217 完堀状況



④ SK 230 完堀状況



1



2



3

① 方形竖穴出土遺物



1

② SB12出土遺物



1



2



6



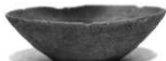
7



8



9



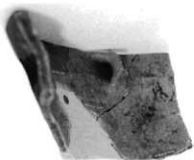
10



11



13



12



14

③ 地下式坑出土遺物 (1)



16



17



15



18



19



20



21



22



25



27



28



29



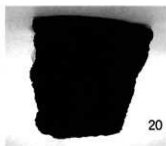
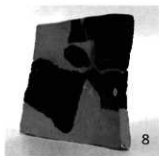
35

① 地下式坑出土遺物 (3)



② 井戸出土遺物 (1)







23



25



24



26

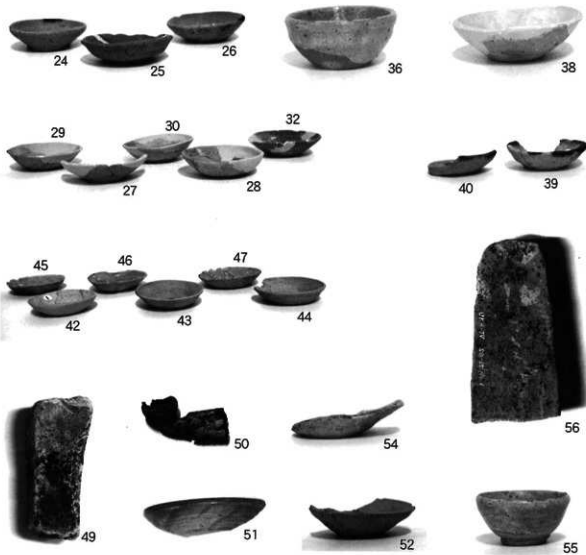


27

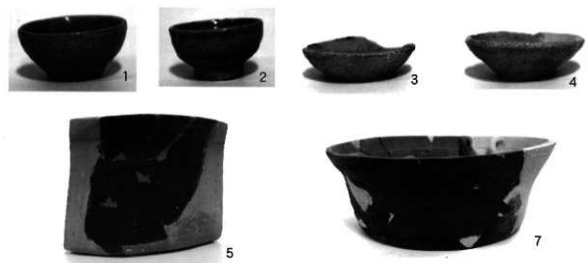
① 井戸出土遺物 (3)



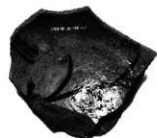
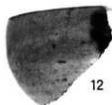
② 溝出土遺物 (1)



① 溝出土遺物 (2)



② 土坑出土遺物 (1)





① ビット (I-C) 出土遺物



② 遺構外出土遺物 (1)



41



43



42



44



46



45



47



48



49



52



53



54



55



56



57



58



59



60



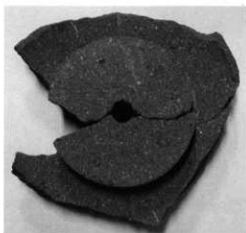
62



63

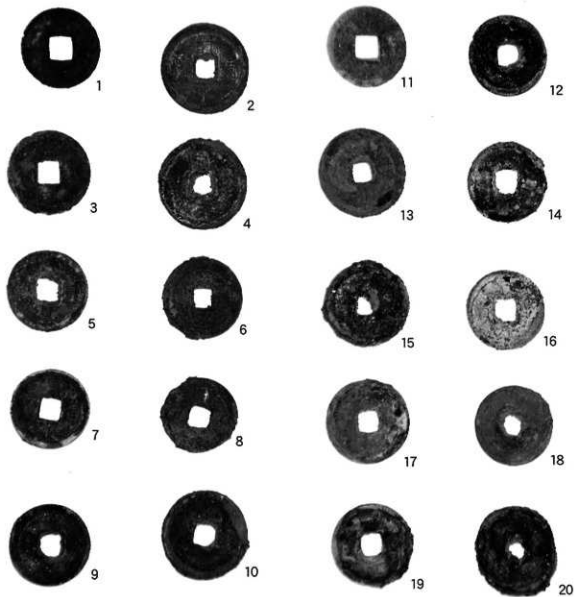


64



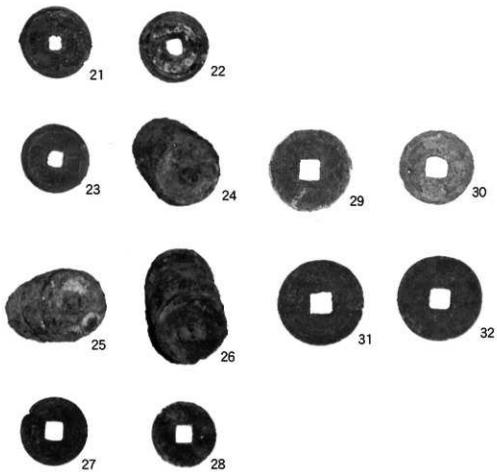
65

遺構外出土遺物 (3)

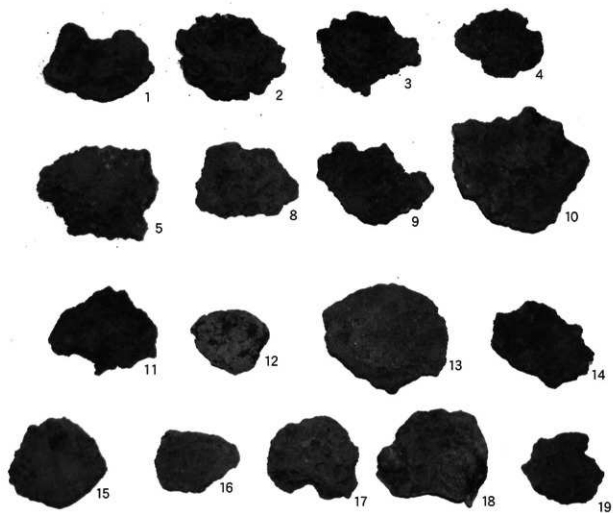


古 錢 (1)





古 錢 (2)



鉄滓

## 報告書抄録

ふりがな	ほんむらいせき(ちゅう・きんせいへん)
書名	本村遺跡(中・近世編)
副書名	都市計画道路(産業通り)建設事業に伴う埋蔵文化財発掘調査
巻次	
シリーズ名	宇都宮市埋蔵文化財報告書
シリーズ番号	第50集
編著書名	富川 努
編集機関	宇都宮市教育委員会
所在地	宇都宮市旭1丁目1番5号 TEL028-632-2764
発行年月日	西暦2005年(平成17年)3月31日

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積 (㎡)	調査原因
		市町村	遺跡番号					
ほんむらいせき 本村遺跡	うつのみやし 宇都宮市 ほんむら 本村	09201	3275	36度 32分 5秒	139度 53分 0秒	19940720 ～ 20011003	11,000	都市計画道路建設に伴う発掘調査

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺跡		主な遺物		特記事項
本村遺跡	集落跡	中近世	竪穴建物跡	18基	かわらけ		
			堀立柱建物跡	15棟	内耳土器		
			地下式坑	10基	陶磁器		
			井戸	15基	磁石		
			溝跡	9条	石臼		
			土坑	240基	煙管		
					古銭		
					鉄滓		

---

宇都宮市埋藏文化財調査報告 第50集

**本村遺跡（中・近世編）**

平成17年3月発行

発行 宇都宮市教育委員会文化課  
(宇都宮市旭1丁目1番5号)  
TEL (028)632-2764

印刷 野中印刷  
(宇都宮市宿郷1-1-2)  
TEL (028)634-8909

---